

一般国道475号 東海環状自動車道（岐阜市）

環境配慮に関する資料

要約書

平成22年 3月

国土交通省 岐阜国道事務所

ーはじめにー

一般国道 475 号東海環状自動車道は、名古屋市の周辺 30~40Km 圏に位置する愛知・岐阜・三重 3 県の豊田・瀬戸・土岐・関・岐阜・大垣・四日市等の諸都市を環状に連絡し、第二東名・新名神高速道路、東名・名神高速道路や中央自動車道・東海北陸自動車道等と広域的なネットワークを形成する延長約 160km の高規格幹線道路です。現在、東回り（豊田東 JCT~関広見 IC）の延長約 80km の区間が開通しています。

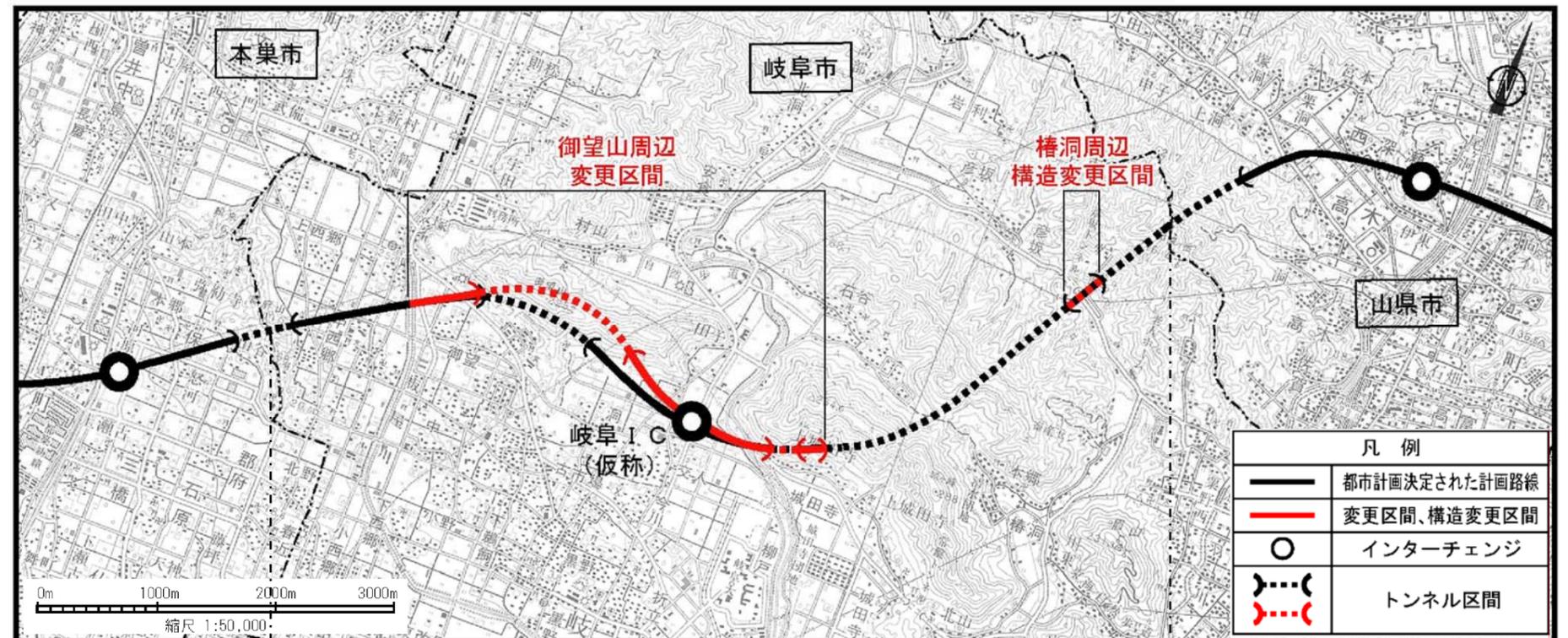
西回り区間の内、関~養老までの延長約 44km は、平成 8 年に都市計画決定され、工事中の大垣地区をはじめ、各地区で事業を進めているところです。

このうち、岐阜市御望山周辺では、都市計画ルートより少し北側の御望山内を通過するルートに変更し、また、椿洞周辺では、橋梁構造をトンネル構造へ変更する都市計画変更の手続きが、岐阜市、岐阜県で進められます。

東海環状自動車道（岐阜市）の御望山周辺と椿洞周辺を含む関市~養老町の区間は、平成 8 年の都市計画手続きとともに環境影響評価手続きが完了していますが、今回の計画の一部変更に伴う環境への影響について、適正な環境配慮がなされた道路をつくるために、変更箇所について事業者としての環境保全の考え方をお示しするものです。

この環境保全の考え方は、平成 8 年の環境影響評価手続きにおける調査、予測及び評価及び環境保全対策の結果を踏まえ、今回変更する御望山周辺や椿洞周辺の大気質、騒音、振動、低周波音、水質、地盤（地下水）、土壌、日照障害、動物、植物、生態系、景観、人と自然との触れ合いの活動の場、廃棄物等の項目についてお示しするものです。

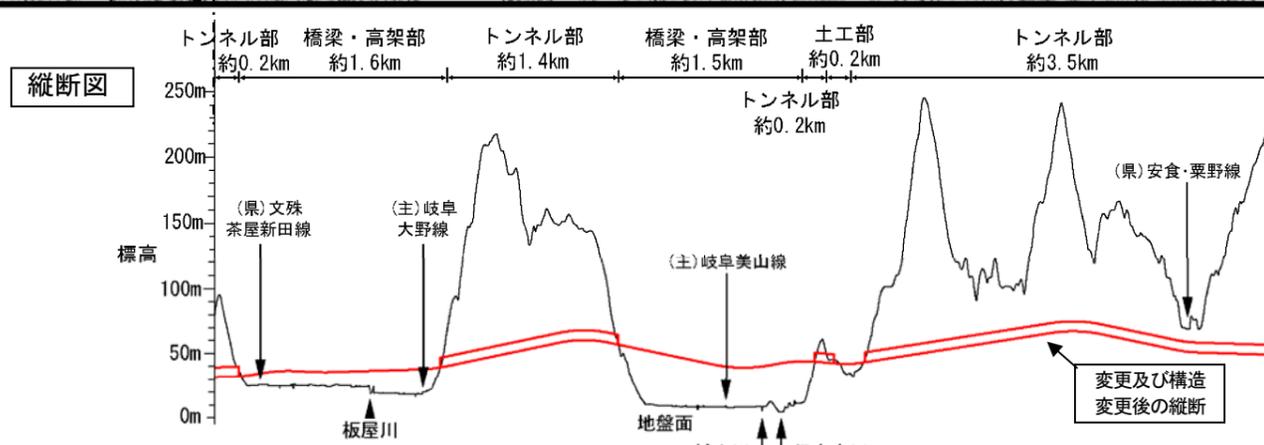
図-1 対象道路事業実施区域位置図



○構造別延長

	明かり部			トンネル部	合計
	土工部 (盛土・切土)	橋梁・ 高架部	小計		
延長(km)	約 0.4 (5%)	約 3.0 (34%)	約 3.4 (39%)	約 5.2 (61%)	約 8.7

注) 延長は、岐阜市区間での構造別に詳細を示します。



注) 図中の延長は主な構造での延長を示しているため、左表の延長計とは一致しません。

東海環状自動車道（岐阜市）の事業の内容

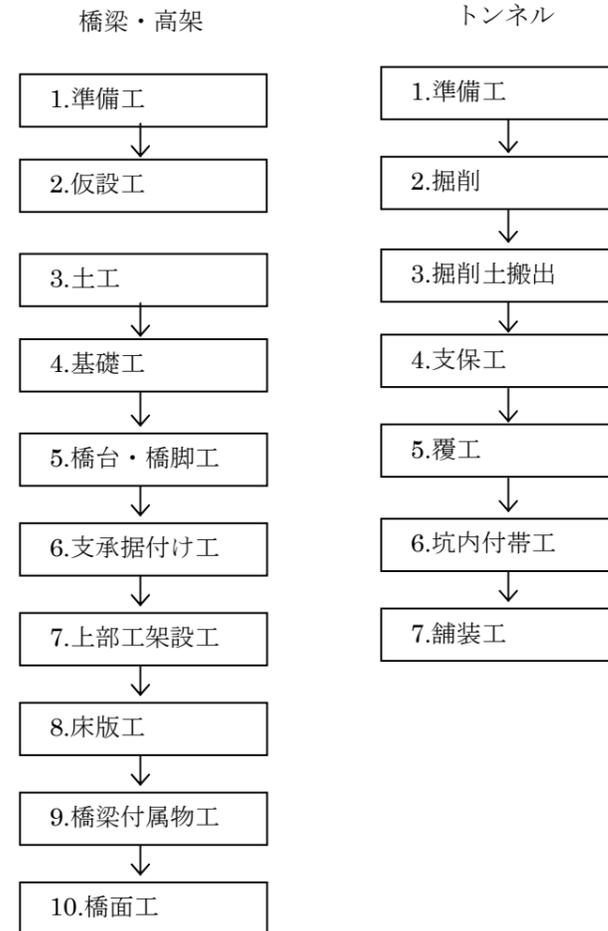
区間、車線の数

項目	内容	
区間	起点	岐阜県岐阜市中西郷
	終点	岐阜県岐阜市椿洞
通過市	岐阜県岐阜市	
車線数	4車線	

対象道路事業の内容

項目	内容	
道路の区分	第1種第2級（自動車専用道路）	
設計速度	100km/時	
計画交通量	2030年（平成42年）における計画交通量は、下記のとおりです。 <div style="text-align: center;"> </div> 注：（ ）は大型車混入率（バス混入率考慮） IC名は仮称です。	
構造の概要	道路構造の種類	高架・橋梁、トンネル
	インターチェンジ等の有無	有
	休憩所（パーキングエリア、サービスエリア）の存在の有無	無
	換気塔の存在の有無	無

施工計画の概要

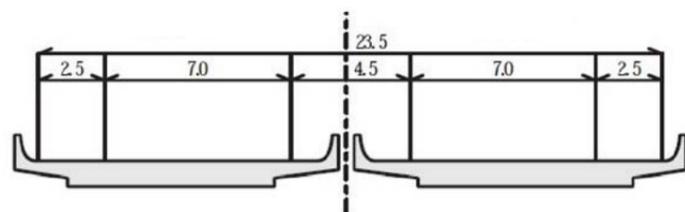


注）上記の施工計画の概要は、代表的な工種を想定したもので、施工方法、工事期間等の具体的な詳細な計画は、事業実施段階における地質調査等を基に詳細設計を行った後に決定することになります。

東海環状自動車道（岐阜市）の標準横断面

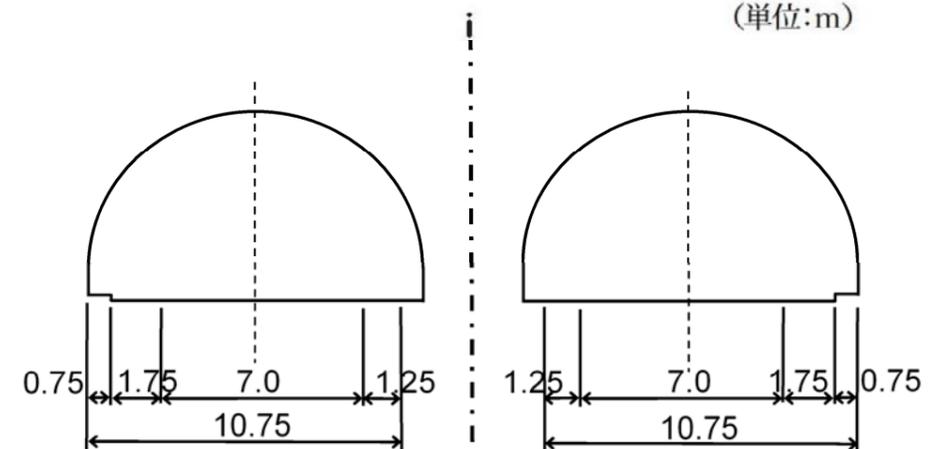
橋梁・高架部

（単位:m）

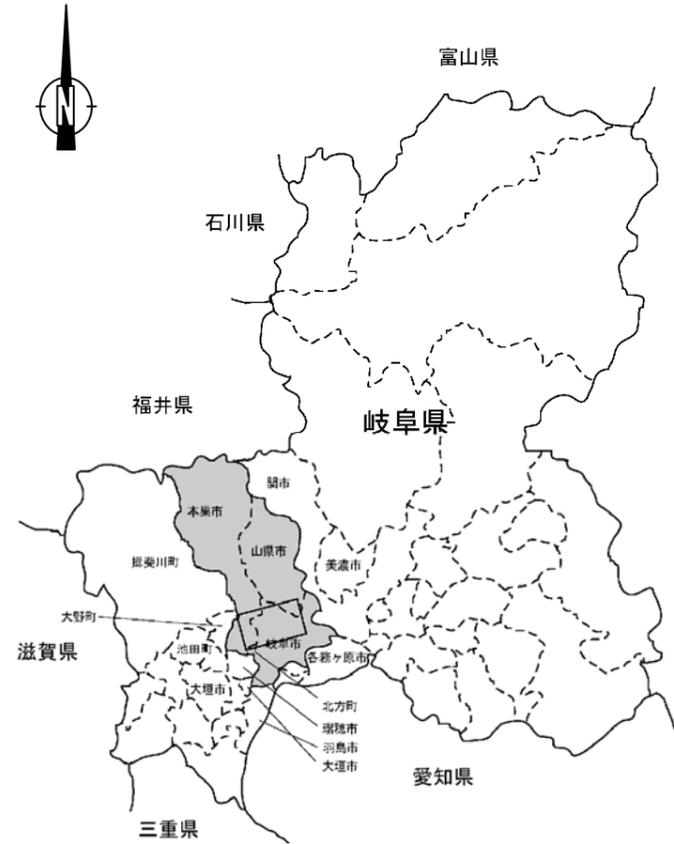


トンネル部

（単位:m）



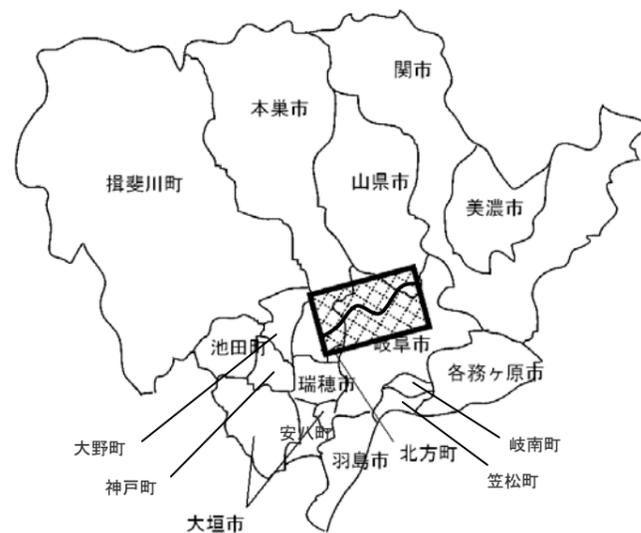
対象区域及び対象地域



調査地域

統計資料等により、市町村単位で地域環境の状況を述べる事項については、調査区域の存在する市町村（岐阜市、本巣市、山県市、北方町）の全域を対象とします。

長野県



調査区域

対象事業実施区域及びその周囲とします。

対象事業実施区域の位置

事業実施区域及びその周辺の概況

【自然的状況】

項目	内容
1.気象の状況	事業実施区域及びその周辺には岐阜地方気象台があり、平年値は以下のとおりです。 ・平均気温：15.5℃ ・最多風向：北西 ・平均風速：2.4m/s ・降水量：1,915.3mm ・雪日数：24.7日
2.大気質の状況	事業実施区域及びその周辺には一般環境大気測定局として岐阜中央局があり、平成20年度の測定結果は以下のとおりです。 ・二酸化窒素における日平均値の年間98%値：0.022ppm（環境基準に適合しています） ・浮遊粒子状物質における日平均値の2%除外値：0.044mg/m ³ （環境基準に適合しています）
3.騒音の状況	平成19年度に岐阜市が市内の4箇所で行った自動車騒音の測定結果によれば、すべての地点で環境基準を達成しています。なお、平成20年度は事業実施区域周辺で自動車騒音の測定はされていません。
4.振動の状況	平成19年度に岐阜市が市内の4箇所で行った自動車振動の測定結果によれば、すべての地点で要請限度を達成しています。なお、平成20年度は事業実施区域周辺で自動車振動の測定はされていません。
5.水象の状況	事業実施区域及びその周辺には伊自良川、板屋川、鳥羽川などがあり、計画路線は伊自良川及び板屋川と交差します。
6.水質の状況	岐阜県が実施する公共用水域の水質測定結果によれば、伊自良川上流と鳥羽川で大腸菌群数が環境基準を超過しています。
7.地下水の状況	岐阜県地下水の水質測定に関する計画に基づいて、岐阜市が平成20年度に実施した調査によりますと、すべての地点において、全項目とも環境基準を達成しています。
8.地盤の状況	岐阜県全体で見ると、平成20年度の沈下量が1cm以上の沈下が見られた地域はなく、面的な地盤沈下は認められません。
9.地形・地質の状況	「日本の地形レッドデータブック」などによると、事業実施区域及びその周辺には学術的価値の高い地形や地質は見られません。
10.動物の状況	既存資料、文献等を整理した結果、事業実施区域及びその周辺に生息記録がある重要な種は、哺乳類2種、鳥類43種、両生類7種、爬虫類3種、淡水魚類24種、昆虫類33種、水生貝類10種です。
11.植物の状況	既存資料、文献等を整理した結果、県指定の天然記念物が2件、市指定の天然記念物が13件存在します。 また、既存資料、文献等を整理した結果、事業実施区域及びその周辺に生育記録がある重要な種は37種です。
12.生態系の状況	事業実施区域及びその周辺における自然環境を類型化しますと、「山地・丘陵地、台地の二次林」、「山地・丘陵地、台地の植林」、「山地・丘陵地、台地の耕作地」、「低地の自然低木林・河辺植生」、「低地の耕作地」、「開放水域」、「市街地・その他」の7区分に区分されます。
13.景観の状況	事業実施区域及びその周辺における主要な眺望点として、岐阜市畜産センター、東海自然歩道の2箇所、主要な景観資源は大龍寺、中西郷の蛍の里の2箇所があります。
14.人と自然との触れ合い活動の場の状況	事業実施区域及びその周辺における、人と自然との触れ合い活動の場として、岐阜市民公園、岐阜市畜産センター、中西郷の蛍の里など9箇所があります。

【社会的状況】

項目	内容
1.人口の状況	平成17年国勢調査結果によると、岐阜市の人口は約40万人で、人口密度は約2,050人/km ² です。
2.産業の状況	平成17年国勢調査結果によると、岐阜市の就業者数は約20万人で、第3次産業従事者が約71%を占めています。
3.土地利用の状況	事業実施区域及びその周辺の土地利用を見ると、森林が最も多く、次いで農用地、宅地となっています。
4.交通の状況	事業実施区域及びその周辺の主な道路としては、一般国道256号、一般国道157号、主要地方道岐阜大野線、主要地方道岐阜美山線などがあります。
5.学校、病院その他の環境の保全についての配慮が必要な施設の配置の状況	事業実施区域及びその周辺には、大学が3校、専修学校が1校、高等学校が3校、中学校が6校、小学校が18校、特別支援学校が1校、幼稚園が8施設あります。 また、病院は4箇所、診療所が1箇所、保育所が20箇所、老人福祉施設が30箇所、児童福祉施設が5箇所、その他福祉施設が12箇所あります。
6.下水道整備の状況	平成21年3月末現在の岐阜市の下水道普及率は約89%で、岐阜県全体の約68%より高い普及率となっています。
7.環境の保全を目的とする法令等による指定状況など	<ul style="list-style-type: none"> 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律に基づく鳥獣保護区 事業実施区域及びその周辺には、3箇所の鳥獣保護区があります。このうち、計画路線は椿河畜産センター周辺鳥獣保護区の一部を通過します。 文化財保護法に基づく名勝又は天然記念物 事業実施区域及びその周辺には史跡、名勝、天然記念物、埋蔵文化財があり、このうち、計画路線は埋蔵文化財の一部に抵触します。 都市計画法に基づく風致地区の区域 事業実施区域及びその周辺には金華山長良川風致地区がありますが、計画路線は風致地区は通過しません。 森林法に基づく保安林の指定状況 事業実施区域及びその周辺には保安林に指定された地域があり、計画路線はその一部を通過します。 都市計画法の規定により定められた用途地域の指定状況 事業実施区域及びその周辺には用途地域に指定された地域があり、計画路線は第1種及び第2種住居地域の一部を通過します。 砂防法による指定状況 事業実施区域及びその周辺には砂防指定地があり、計画路線はその一部を通過します。 急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律による指定状況 事業実施区域及びその周辺には急傾斜地崩壊危険区域がありますが、計画路線は急傾斜地崩壊危険区域を通過しません。 建築基準法、岐阜県建築基準条例に基づく災害危険区域の指定状況 事業実施区域及びその周辺には災害危険区域がありますが、計画路線は災害危険区域を通過しません。 土の採取を規制する地域の指定状況 事業実施区域及びその周辺には「岐阜県土採取規制条例」に基づく土の採取を規制する地域があり、計画路線はその一部を通過します。 河川法に基づく河川区域、河川保全区域の指定状況 事業実施区域及びその周辺には河川保全区域があり、計画路線は伊自良川及び板屋川を通過します。

専門家等による技術的助言

環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法の選定にあたっては、必要に応じて専門家、その他の環境影響評価に関する知見を有する方々に技術的助言を受けました。

環境要素	技術的助言の内容
地質・地盤	<ul style="list-style-type: none"> 当該地域の地質及び地下水の状況、産業廃棄物管理に関する助言 地下水変動や地下水汚染に係る予測及び評価結果に関する助言 環境保全措置に関する助言
動物 (哺乳類、鳥類、両生類、は虫類、魚類、昆虫類、底生動物)	<ul style="list-style-type: none"> 現地調査計画に関する助言 当該地域の動物の分布特性を踏まえた現地調査結果に関する助言 予測及び評価結果に関する助言 環境保全措置に関する助言
植物	<ul style="list-style-type: none"> 現地調査計画に関する助言 当該地域の植物の分布特性を踏まえた現地調査結果に関する助言 予測及び評価結果に関する助言 環境保全措置に関する助言
生態系	<ul style="list-style-type: none"> 動物、植物の分布特性を踏まえた当該地域の生態系に関する助言 予測及び評価結果に関する助言 環境保全措置に関する助言

選定項目及びその選定の理由

対象事業に係る環境影響評価項目について、「道路事業に係る環境影響評価の項目並びに当該項目に係る調査、予測及び評価を合理的に行うための手法を選定するための指針、環境の保全のための措置に関する指針等を定める省令」(平成10年6月12日建設省令第10号、最終改正：平成18年3月30日国土交通省令第20号)[以下、「国土交通省令」という。]及び「岐阜県環境影響評価技術指針」(平成11年5月7日岐阜県告示第364号)[以下、「岐阜県技術指針」という。]に基づき、事業特性及び地域特性を踏まえて検討を行いました。

検討の結果、大気質、騒音、振動、低周波音、水質、地盤、土壌、日照障害、動物、植物、生態系、景観、人と自然との触れ合いの活動の場、廃棄物等の14項目を環境影響評価を行う項目として選定しました。

このうち、地盤は「岐阜県技術指針」に基づき選定しました。

環境影響評価を行う項目及びその理由

影響要因の区分 環境要素の区分			工事の実施					土地又は工作物の存在及び供用			事業特性・地域特性を踏まえた項目設定の理由			
			建設機械の稼働	車両の運行	資材及び機械の運搬に用いる切土工等又は既存の工作物の除去	工事用道路等の設置	汚染底質の掘削	掘削工事、トンネル工事の実施	汚染土壌の掘削	道路(地表式又は掘削式)の存在		道路(嵩上式)の存在	自動車の走行	休憩所の供用
環境の自然的構成要素の良好な状態の保持を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	大気環境	大気質	二酸化窒素							○			【存在及び供用】対象事業実施区域内に住居等の保全対象が存在するため、自動車の走行に伴う大気質(二酸化窒素及び浮遊粒子状物質)の影響が考えられます。	
			浮遊粒子状物質								○			【工事】対象事業実施区域内に住居等の保全対象が存在するため、建設機械の稼働、資材及び機械の運搬に用いる車両の運行に伴う大気質(粉じん等)の影響が考えられます。
		粉じん等	○	○										【工事】、【存在及び供用】対象事業実施区域内に住居等の保全対象が存在するため、建設機械の稼働、資材及び機械の運搬に用いる車両の運行、自動車の走行に伴う騒音の影響が考えられます。
		騒音	○	○							○			【工事】、【存在及び供用】対象事業実施区域内に住居等の保全対象が存在するため、建設機械の稼働、資材及び機械の運搬に用いる車両の運行、自動車の走行に伴う騒音の影響が考えられます。
	振動	○	○							○			【工事】、【存在及び供用】対象事業実施区域内に住居等の保全対象が存在するため、建設機械の稼働、資材及び機械の運搬に用いる車両の運行、自動車の走行に伴う振動の影響が考えられます。	
	低周波音			低周波音						○				【存在及び供用】対象事業実施区域内に住居等の保全対象が存在し、橋梁若しくは高架の区間において自動車の走行に伴い発生する低周波音による影響は考えられます。
	水環境	水質、底質	水の濁り			○		○						【工事】対象事業実施区域及びその周辺には河川等の公共用水域が存在し、切土工等、工事施工ヤードの設置及び工事用道路等の設置による水の濁りによる影響が考えられます。
土壌に係る環境その他の環境	地盤 ^甲	地下水位の変動						○					【工事】トンネル工事の実施により地下水位が変動する可能性があり、周辺の井戸や沢水等に影響を及ぼすおそれがあります。	
	土壌	土壌						○					【工事】対象事業には新たな土壌汚染や地下水汚染を生じる行為はなく、また岐阜市の調査では地下水の汚染は確認されていませんが、産業廃棄物の不法投棄箇所の地下をトンネル構造で通過するため、選定します。	
	その他の環境要素	日照障害							○				【存在及び供用】対象事業実施区域内に住居等の保全対象が存在し、橋梁若しくは高架の区間において道路の存在に起因する日照障害の影響が考えられます。	
生物の多様性の確保及び自然環境の体系的保全を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	動物	重要な種及び注目すべき生息地				○			○				【工事】、【存在及び供用】対象事業実施区域周辺に動物、植物の生息・生育地及び注目すべき生息・生育地が存在する可能性があり、工事施工ヤード及び工事用道路等の設置、道路(地下式を含む)の存在による動物、植物、生態系への影響が考えられます。	
	植物	重要な種及び群落				○			○					
	生態系	地域を特徴づける生態系				○			○					
人と自然との豊かな触れ合いの確保を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	景観	主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観							○				【存在及び供用】対象事業実施区域周辺には主要な眺望点(東海自然歩道等)が存在するため、道路の存在による景観への影響が考えられます。	
	人と自然との触れ合いの活動の場	主要な人と自然との触れ合いの活動の場							○				【存在及び供用】対象事業実施区域周辺に触れ合いの活動の場(東海自然歩道、ホテル観察等)が存在するため、道路の存在による人と自然との触れ合いの活動の場への影響が考えられます。	
環境への負荷の量の程度により予測及び評価されるべき環境要素	廃棄物等	建設工事に伴う副産物			○								【工事】切土工、トンネル工及び既存工作物の除去等の計画があり、事業実施区域外に搬出される建設副産物の影響が考えられます。	

注1) 表中の記号 ○: 選定

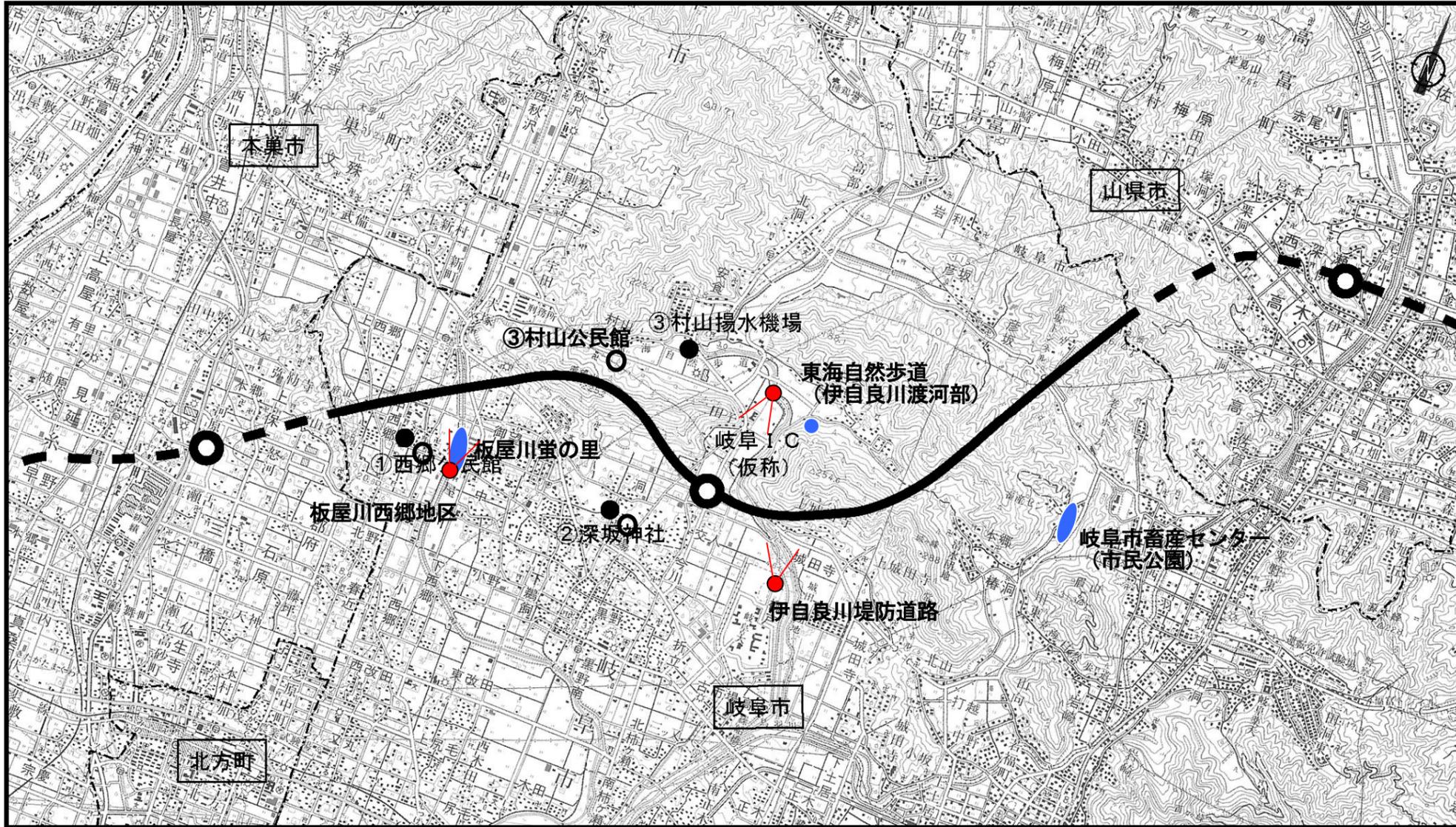
2) 表中環境要素の区分及び記号の色 黒: 参考項目、赤: 参考項目以外の項目、青: 岐阜県技術指針の環境項目

なお、参考項目とは、国土交通省令第6条(平成18年3月30日最終改正 省令第20号)に規定される、一般的な道路事業内容において環境影響を受けるおそれがあるとされる環境要素を示します。

環境影響評価を行わない項目及びその理由

環境要素の区分	事業特性・地域特性を踏まえた項目非設定の理由(参考項目や岐阜県技術指針に示された環境項目を選定しない場合はその理由等)
悪臭	【存在及び供用】対象事業では、悪臭を発生させる施設(処理場等)を設置する計画はないため、選定しません。
水の汚れ	【存在及び供用】対象事業では、休憩所の計画はないため、選定しません。
水底の底質	【工事】対象地域では、公共用水域の水底に汚染物質が存在するおそれがないため、選定しません。
重要な地形及び地質	【工事、存在及び供用】対象事業実施区域及びその周辺に重要な地形及び地質(地下水を構成要素とするものを含む)がないため、選定しません。
地盤沈下	【工事】、【存在及び供用】対象道路にはトンネル構造となる区間がありますが、地山の支保機構を前提とする山岳トンネルであり、地山の安定を確保したうえで掘進することから、地下水位が変動したとしても地盤沈下の発生は考えられないので、選定しません。
電波障害	【存在及び供用】電波障害は、事業の実施段階で受信障害が認められた場合は、「公共施設の設置に起因するテレビジョン電波受信障害により生じる損害等に係る費用負担について」に基づき、適切に対処することになっているので、選定しません。
史跡、埋蔵文化財(埋蔵地)	【工事】、【存在及び供用】埋蔵文化財については、教育委員会等の関係機関と協議のうえ、適切な調査及び工事等を実施するため、環境影響評価では選定しません。
温室効果ガス	【存在及び供用】温室効果ガスである二酸化炭素は、道路沿道だけではなく広域で評価すべき物質であり、単独の道路事業の評価には馴染まないと考えられることから、予測・評価の対象としません。なお、対象道路の整備は、周辺道路を含めた広域のネットワークにおける走行速度を向上させて自動車からの二酸化炭素排出の低減に寄与すると考えられることから、地球温暖化防止のための一助になると考えられます。

調査地点位置図



図面番号	図-2
図面名	調査地点位置図



凡 例	
記号	名 称
-----	町・市境
—————	計画路線
○	インターチェンジ

大気質・気象

●	① 西郷公民館	大気質：NO ₂ 、SPM
	② 深坂神社	気 象：風向、風速
	③ 村山揚水機場	気温、湿度

景観

●	板屋川西郷地区
	東海自然歩道（伊自良川渡河部）
	伊自良川堤防道路

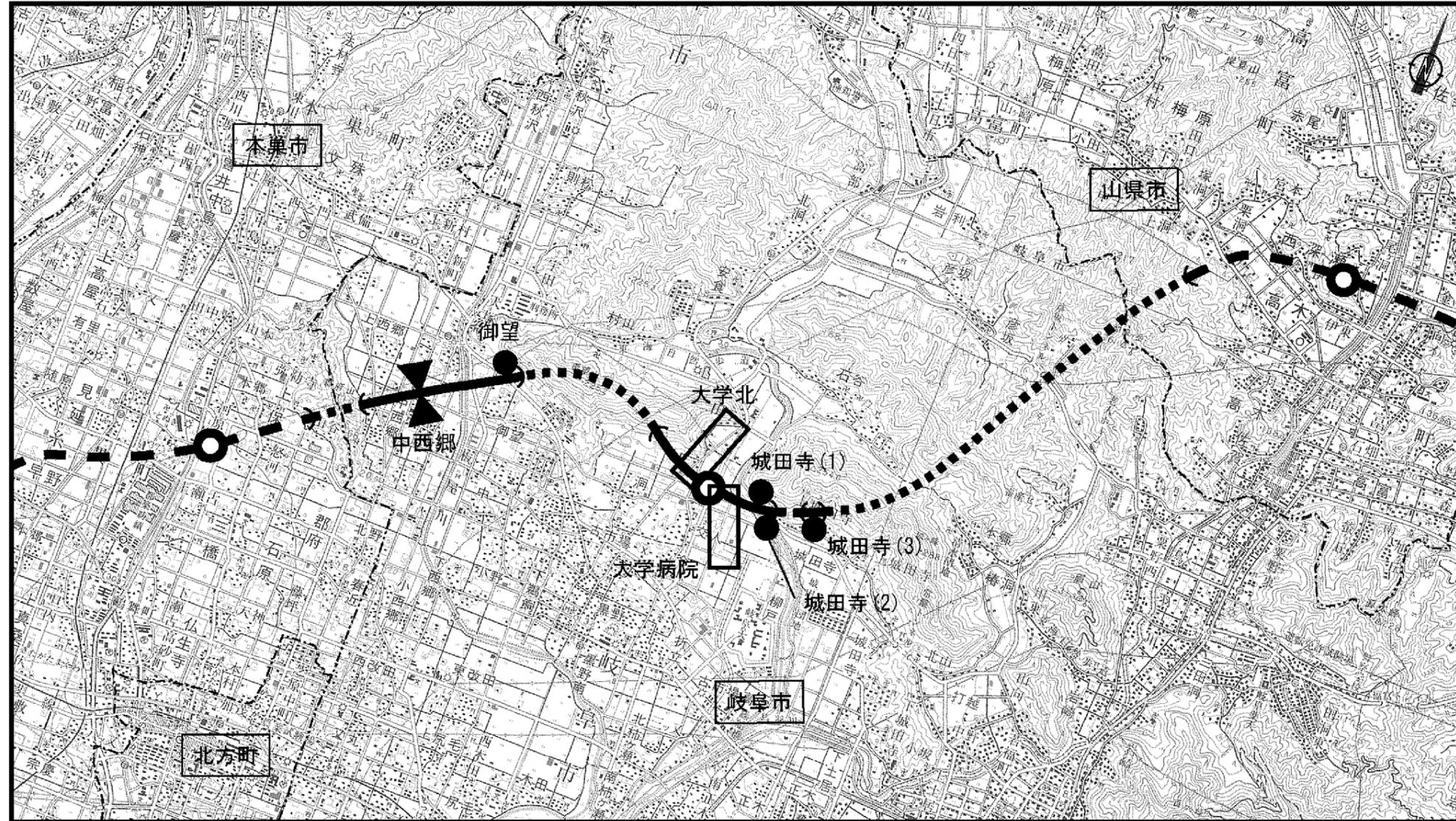
騒音・振動

○	① 西郷公民館	一般環境騒音
	② 深坂神社	一般環境振動
	③ 村山公民館	地盤卓越振動数

人と自然との触れ合いの活動の場

●	板屋川蛭の里
	東海自然歩道
	岐阜市畜産センター（市民公園）

予測地点位置図



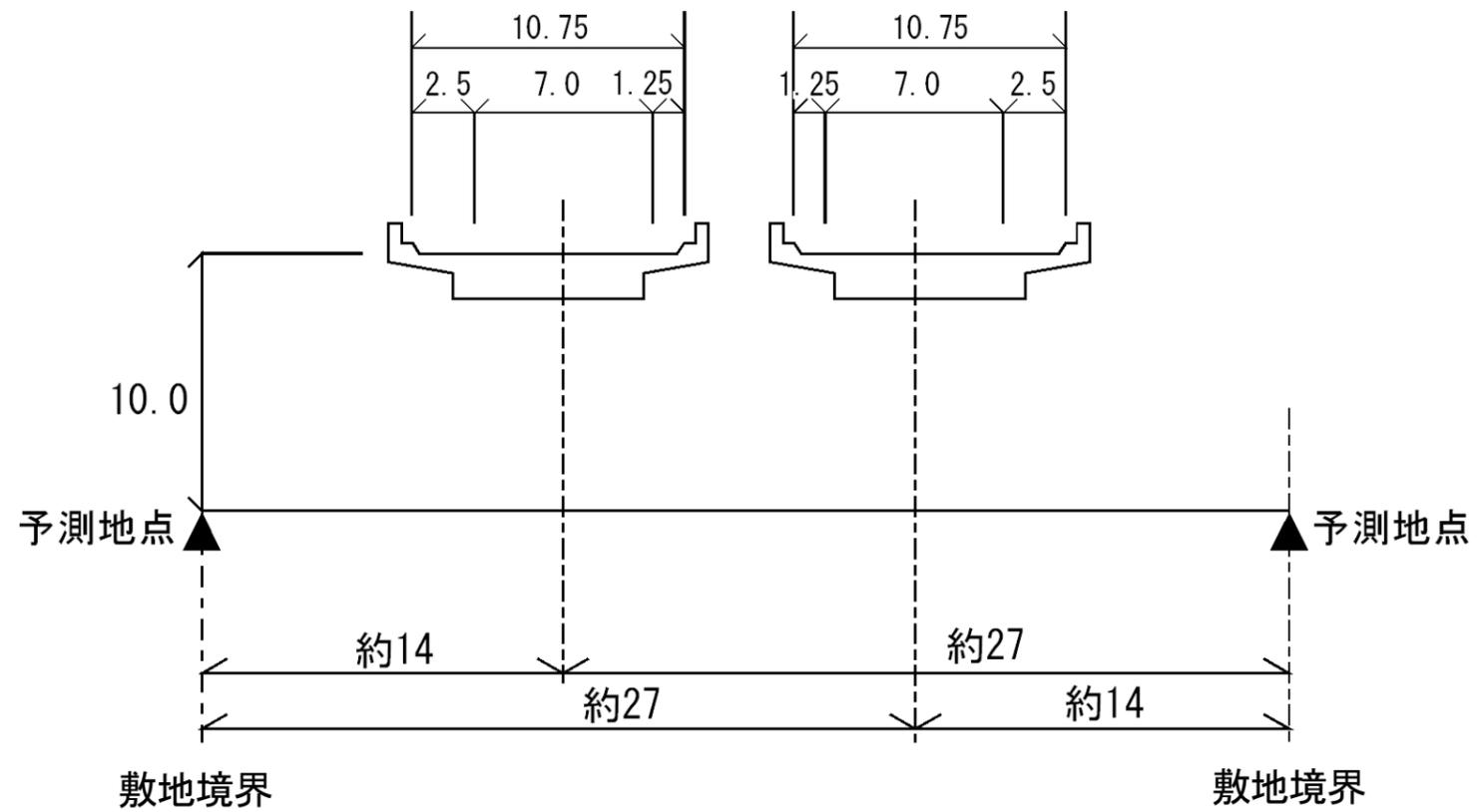
図面番号	図-3
図面名	予測箇所位置図



凡 例	
記号	名 称
-----	町・市境
———	計画路線
○	インターチェンジ
)--(トンネル区間
▲	予測箇所（一般部）
●	予測箇所（トンネル坑口部）
□	予測箇所（IC部）

岐阜市中西郷

外回り



(単位：m)

計画交通				
計画交通量 (台/日)	大型車混入率 (%)	走行速度 (km/h)		構造区分
		小型車類	大型車類	
23,900	27	100	80	高架

環境要素	調査結果の概要	予測結果	環境保全措置の検討及び評価結果																																																																																																			
大 気 質	<p>1) 既存文献調査 大気汚染常時監視測定局として、岐阜中央局（岐阜市役所）の大気質測定データを整理しました。</p> <p>2) 現地調査 現地調査は西郷地区、洞地区、村山地区において行いました。</p> <p style="text-align: center;">大気質（二酸化窒素と浮遊粒子状物質）の現地調査結果</p> <table border="1" data-bbox="284 407 1047 594"> <thead> <tr> <th rowspan="2">調査地点</th> <th rowspan="2">調査項目</th> <th colspan="4">期間平均値</th> <th rowspan="2">四季 平均値</th> </tr> <tr> <th>春季</th> <th>夏季</th> <th>秋季</th> <th>冬季</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">西郷 公民館</td> <td>二酸化窒素 (ppm)</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> <td>0.013</td> <td>0.007</td> <td>0.009</td> </tr> <tr> <td>浮遊粒子状物質 (mg/m³)</td> <td>0.029</td> <td>0.022</td> <td>0.033</td> <td>0.013</td> <td>0.024</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. 期間平均値とは1時間値の1日平均値の7日間平均値です。 2. 測定高さ 地上1.5m（二酸化窒素） 地上3.0m（浮遊粒子状物質） 3. 測定期間：四季（7日間連続測定） 秋季：H19.11.24～11.30 冬季：H20.2.21～2.27 春季：H20.4.21～4.27 夏季：H20.7.24～7.30</p> <p>(参考)</p> <table border="1" data-bbox="284 865 1047 1173"> <thead> <tr> <th rowspan="2">調査地点</th> <th rowspan="2">調査項目</th> <th colspan="4">期間平均値</th> <th rowspan="2">四季 平均値</th> </tr> <tr> <th>春季</th> <th>夏季</th> <th>秋季</th> <th>冬季</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">深坂神社</td> <td>二酸化窒素 (ppm)</td> <td>0.005</td> <td>0.007</td> <td>0.013</td> <td>0.006</td> <td>0.008</td> </tr> <tr> <td>浮遊粒子状物質 (mg/m³)</td> <td>0.028</td> <td>0.023</td> <td>0.032</td> <td>0.012</td> <td>0.024</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">村山 揚水機場</td> <td>二酸化窒素 (ppm)</td> <td>0.004</td> <td>0.007</td> <td>0.011</td> <td>0.005</td> <td>0.007</td> </tr> <tr> <td>浮遊粒子状物質 (mg/m³)</td> <td>0.027</td> <td>0.022</td> <td>0.031</td> <td>0.012</td> <td>0.023</td> </tr> </tbody> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="371 1197 638 1501"> <p style="text-align: center;">西郷公民館 卓越風向：NNW 平均風速：1.8m/s</p> </div> <div data-bbox="667 1197 934 1501"> <p style="text-align: center;">深坂神社 卓越風向：NNW 平均風速：1.3m/s</p> </div> <div data-bbox="519 1512 786 1816"> <p style="text-align: center;">村山揚水機場 卓越風向：WSW 平均風速：1.5m/s</p> </div> </div> <p>注) 1. 図中の数値は、出現率を示します。 2. 円内 Calm は弱風時（風速0.4m/s以下）の出現率。 3. — は風向出現率を示します。 4. 観測高さは地上10mです。</p> <p style="text-align: center;">気象（風向・風速）の調査結果（四季風配図）</p>	調査地点	調査項目	期間平均値				四季 平均値	春季	夏季	秋季	冬季	西郷 公民館	二酸化窒素 (ppm)	0.007	0.007	0.013	0.007	0.009	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.029	0.022	0.033	0.013	0.024	調査地点	調査項目	期間平均値				四季 平均値	春季	夏季	秋季	冬季	深坂神社	二酸化窒素 (ppm)	0.005	0.007	0.013	0.006	0.008	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.028	0.023	0.032	0.012	0.024	村山 揚水機場	二酸化窒素 (ppm)	0.004	0.007	0.011	0.005	0.007	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.027	0.022	0.031	0.012	0.023	<p>1) 建設機械の稼働に係る粉じん等 事例の引用及び解析により予測を行いました。</p> <p style="text-align: center;">建設機械の稼働に係る粉じん等の予測結果</p> <table border="1" data-bbox="1077 310 1926 642"> <thead> <tr> <th>予測箇所</th> <th>対象工種</th> <th>種別</th> <th>予測値 (t/km²/月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岐阜市 中西郷 (一般部)</td> <td>本線工事(橋脚工)</td> <td>場所打杭工</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 御望 (トンネル坑口部)</td> <td>進入路築造</td> <td>法面整形工</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>トンネル工事</td> <td>坑口掘削工</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 岐阜大学病院 (IC部) 保全対象位置</td> <td>ランプ部、 取り付け道路の築造</td> <td>路床安定処理工</td> <td>0.1以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 城田寺 (トンネル坑口部)</td> <td>進入路築造</td> <td>法面整形工</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>トンネル工事</td> <td>坑口掘削工</td> <td>2.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. 予測値は、保全対象が位置する側の敷地境界、地上1.5mの高さでの値、岐阜大学病院は距離が最も近い看護師宿舎での値です。 2. 建設機械の稼働時間帯は、昼間（9時～17時）としました。</p> <p>2) 資材及び機械の運搬に用いる車両（以下、「工事用車両」という。）の運行に係る粉じん等 事例の引用及び解析により予測を行いました。</p> <p style="text-align: center;">工事用車両の運行に係る粉じん等の予測結果</p> <table border="1" data-bbox="1077 919 1926 1192"> <thead> <tr> <th>予測箇所</th> <th>対象工種</th> <th>予測値（未舗装、散水なし） (t/km²/月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岐阜市 御望 (トンネル坑口部)</td> <td>進入路築造、 トンネル工事</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 岐阜大学病院 (IC部) 保全対象位置</td> <td>ランプ部、 取り付け道路の築造</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 城田寺 (トンネル坑口部)</td> <td>進入路築造、 トンネル工事</td> <td>1.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. 予測値は敷地境界、地上1.5mの高さでの値、岐阜大学病院は距離が最も近い看護師宿舎での値です。 2. 工事用車両の運行時間帯は、昼間（9時～17時）としました。</p>	予測箇所	対象工種	種別	予測値 (t/km ² /月)	岐阜市 中西郷 (一般部)	本線工事(橋脚工)	場所打杭工	0.8	岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	進入路築造	法面整形工	0.2	トンネル工事	坑口掘削工	0.2	岐阜市 岐阜大学病院 (IC部) 保全対象位置	ランプ部、 取り付け道路の築造	路床安定処理工	0.1以下	岐阜市 城田寺 (トンネル坑口部)	進入路築造	法面整形工	0.2	トンネル工事	坑口掘削工	2.1	予測箇所	対象工種	予測値（未舗装、散水なし） (t/km ² /月)	岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	進入路築造、 トンネル工事	1.2	岐阜市 岐阜大学病院 (IC部) 保全対象位置	ランプ部、 取り付け道路の築造	0.1	岐阜市 城田寺 (トンネル坑口部)	進入路築造、 トンネル工事	1.9	<p>1) 建設機械の稼働に係る粉じん等 対象事業は路線位置・構造の検討段階から、良好な生活環境を保持するため、できる限り既存集落、文教・公共施設との離隔がある計画としています。 また、工事施工ヤードは対象道路上を極力利用する計画とし、環境保全措置として、散水等を実施するとともに、作業方法や作業時間に配慮します。 よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。 予測値は、建設機械の稼働に係る粉じん等に対する基準又は目標とする値として設定した10t/km²/月を下回っており、また、環境保全措置の効果により、さらに影響の緩和や低減が見込まれることから、基準又は目標との整合は図られると評価します。</p> <p>2) 工事用車両の運行に係る粉じん等 対象事業は路線位置・構造の検討段階から、良好な生活環境を保持するため、できる限り既存集落、文教・公共施設との離隔がある計画としています。 また、仮舗装、工事用道路への散水、工事用車両の洗車、工事の分散等を実施し、作業時間に配慮します。 よって、環境への影響は、事業者の実行可能な範囲で回避又は低減が図られると評価します。 予測値は、工事用車両の運行に係る粉じん等に対する基準又は目標とする値として設定した10t/km²/月を下回っており、また、環境保全措置の効果により、さらに影響の緩和や低減が見込まれることから、基準又は目標との整合は図られると評価します。</p>
	調査地点			調査項目	期間平均値				四季 平均値																																																																																													
春季		夏季	秋季		冬季																																																																																																	
西郷 公民館	二酸化窒素 (ppm)	0.007	0.007	0.013	0.007	0.009																																																																																																
	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.029	0.022	0.033	0.013	0.024																																																																																																
調査地点	調査項目	期間平均値				四季 平均値																																																																																																
		春季	夏季	秋季	冬季																																																																																																	
深坂神社	二酸化窒素 (ppm)	0.005	0.007	0.013	0.006	0.008																																																																																																
	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.028	0.023	0.032	0.012	0.024																																																																																																
村山 揚水機場	二酸化窒素 (ppm)	0.004	0.007	0.011	0.005	0.007																																																																																																
	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.027	0.022	0.031	0.012	0.023																																																																																																
予測箇所	対象工種	種別	予測値 (t/km ² /月)																																																																																																			
岐阜市 中西郷 (一般部)	本線工事(橋脚工)	場所打杭工	0.8																																																																																																			
岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	進入路築造	法面整形工	0.2																																																																																																			
	トンネル工事	坑口掘削工	0.2																																																																																																			
岐阜市 岐阜大学病院 (IC部) 保全対象位置	ランプ部、 取り付け道路の築造	路床安定処理工	0.1以下																																																																																																			
岐阜市 城田寺 (トンネル坑口部)	進入路築造	法面整形工	0.2																																																																																																			
	トンネル工事	坑口掘削工	2.1																																																																																																			
予測箇所	対象工種	予測値（未舗装、散水なし） (t/km ² /月)																																																																																																				
岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	進入路築造、 トンネル工事	1.2																																																																																																				
岐阜市 岐阜大学病院 (IC部) 保全対象位置	ランプ部、 取り付け道路の築造	0.1																																																																																																				
岐阜市 城田寺 (トンネル坑口部)	進入路築造、 トンネル工事	1.9																																																																																																				

環境要素	調査結果の概要 (前頁に続く)	予測結果	環境保全措置の検討及び評価結果																																																																																								
大 気 質		<p>3) 自動車の走行に係る二酸化窒素及び浮遊粒子状物質 有風時(風速 1.0m/s を超える時)はブルームモデル、弱風時(風速 1.0m/s 以下の時)はパフモデルを用いる拡散計算により予測を行いました。</p> <p style="text-align: center;">自動車の走行に係る二酸化窒素の予測結果(年平均値)</p> <table border="1" data-bbox="1101 342 1893 879"> <thead> <tr> <th>予測箇所</th> <th>道路寄与分濃度 (ppm)</th> <th>バックグラウンド濃度 (ppm)</th> <th>合成年平均濃度 (ppm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岐阜市 中西郷 (一般部)</td> <td>0.0014</td> <td rowspan="8" style="text-align: center;">0.009</td> <td>0.0104</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 御望 (トンネル坑口部)</td> <td>0.0035</td> <td>0.0125</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 大学北 (IC部)</td> <td>0.0005</td> <td>0.0095</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 城田寺(1) (トンネル坑口部)</td> <td>0.0008</td> <td>0.0098</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 城田寺(2) (トンネル坑口部)</td> <td>0.0012</td> <td>0.0102</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 城田寺(3) (トンネル坑口部) 保全対象位置</td> <td>0.0006</td> <td>0.0096</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 岐阜大学病院 (IC部) 保全対象位置</td> <td>0.0004</td> <td>0.0094</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1.予測値は、保全対象が位置する側の敷地境界、地上 1.5mの高さでの年平均値です。 2.岐阜市城田寺(3)と岐阜大学病院(看護師宿舎)は、保全対象位置の地上 1.5mの高さでの値です。</p> <p style="text-align: center;">自動車の走行に係る浮遊粒子状物質の予測結果(年平均値)</p> <table border="1" data-bbox="1101 1062 1893 1600"> <thead> <tr> <th>予測箇所</th> <th>道路寄与分濃度 (mg/m³)</th> <th>バックグラウンド濃度 (mg/m³)</th> <th>合成年平均濃度 (mg/m³)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岐阜市 中西郷 (一般部)</td> <td>0.0002</td> <td rowspan="8" style="text-align: center;">0.024</td> <td>0.0242</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 御望 (トンネル坑口部)</td> <td>0.0007</td> <td>0.0247</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 大学北 (IC部)</td> <td>0.0001</td> <td>0.0241</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 城田寺(1) (トンネル坑口部)</td> <td>0.0001</td> <td>0.0241</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 城田寺(2) (トンネル坑口部)</td> <td>0.0002</td> <td>0.0242</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 城田寺(3) (トンネル坑口部) 保全対象位置</td> <td>0.0001</td> <td>0.0241</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 岐阜大学病院 (IC部) 保全対象位置</td> <td>0.0001</td> <td>0.0241</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1.予測値は、保全対象が位置する側の敷地境界、地上 1.5mの高さでの年平均値です。 2.岐阜市城田寺(3)と岐阜大学病院(看護師宿舎)は、保全対象位置の地上 1.5mの高さでの値です。</p>	予測箇所	道路寄与分濃度 (ppm)	バックグラウンド濃度 (ppm)	合成年平均濃度 (ppm)	岐阜市 中西郷 (一般部)	0.0014	0.009	0.0104	岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	0.0035	0.0125	岐阜市 大学北 (IC部)	0.0005	0.0095	岐阜市 城田寺(1) (トンネル坑口部)	0.0008	0.0098	岐阜市 城田寺(2) (トンネル坑口部)	0.0012	0.0102	岐阜市 城田寺(3) (トンネル坑口部) 保全対象位置	0.0006	0.0096	岐阜市 岐阜大学病院 (IC部) 保全対象位置	0.0004	0.0094	予測箇所	道路寄与分濃度 (mg/m ³)	バックグラウンド濃度 (mg/m ³)	合成年平均濃度 (mg/m ³)	岐阜市 中西郷 (一般部)	0.0002	0.024	0.0242	岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	0.0007	0.0247	岐阜市 大学北 (IC部)	0.0001	0.0241	岐阜市 城田寺(1) (トンネル坑口部)	0.0001	0.0241	岐阜市 城田寺(2) (トンネル坑口部)	0.0002	0.0242	岐阜市 城田寺(3) (トンネル坑口部) 保全対象位置	0.0001	0.0241	岐阜市 岐阜大学病院 (IC部) 保全対象位置	0.0001	0.0241	<p>3) 自動車の走行に係る二酸化窒素及び浮遊粒子状物質 対象事業は路線位置・構造の検討段階から、良好な生活環境を保持するため、できる限り既存集落、文教・公共施設との離隔がある計画としています。 よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。 予測値は基準又は目標とする二酸化窒素及び大気汚染に係る環境基準を下回っており、基準又は目標との整合は図られると評価します。</p> <p style="text-align: center;">自動車の走行に係る二酸化窒素の評価結果(日平均値の年間98%値)</p> <table border="1" data-bbox="1982 499 2813 1016"> <thead> <tr> <th>予測箇所</th> <th>予測値(ppm)</th> <th>基準又は目標とする値 (ppm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岐阜市 中西郷 (一般部)</td> <td>0.023</td> <td rowspan="8" style="text-align: center;">1時間値の1日平均値が0.04~0.06ppmのゾーン内又はそれ以下であること。(環境基準)</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 御望 (トンネル坑口部)</td> <td>0.026</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 大学北 (IC部)</td> <td>0.022</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 城田寺(1) (トンネル坑口部)</td> <td>0.022</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 城田寺(2) (トンネル坑口部)</td> <td>0.023</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 城田寺(3) (トンネル坑口部) 保全対象位置</td> <td>0.022</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 岐阜大学病院 (IC部) 保全対象位置</td> <td>0.022</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1.予測値は、敷地境界、地上 1.5mの高さでの日平均値の年間98%値です。 2.岐阜市城田寺(3)と岐阜大学病院(看護師宿舎)は、保全対象位置の地上 1.5mの高さでの値です。</p> <p style="text-align: center;">自動車の走行に係る浮遊粒子状物質の評価結果(日平均値の2%除外値)</p> <table border="1" data-bbox="1982 1171 2813 1709"> <thead> <tr> <th>予測箇所</th> <th>予測値 (mg/m³)</th> <th>基準又は目標とする値 (mg/m³)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岐阜市 中西郷 (一般部)</td> <td>0.059</td> <td rowspan="8" style="text-align: center;">1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であること。(環境基準)</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 御望 (トンネル坑口部)</td> <td>0.060</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 大学北 (IC部)</td> <td>0.059</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 城田寺(1) (トンネル坑口部)</td> <td>0.059</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 城田寺(2) (トンネル坑口部)</td> <td>0.059</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 城田寺(3) (トンネル坑口部) 保全対象位置</td> <td>0.059</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 岐阜大学病院 (IC部) 保全対象位置</td> <td>0.059</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1.予測値は、敷地境界、地上 1.5mの高さでの日平均値の2%除外値です。 2.岐阜市城田寺(3)と岐阜大学病院(看護師宿舎)は、保全対象位置の地上 1.5mの高さでの値です。</p>	予測箇所	予測値(ppm)	基準又は目標とする値 (ppm)	岐阜市 中西郷 (一般部)	0.023	1時間値の1日平均値が0.04~0.06ppmのゾーン内又はそれ以下であること。(環境基準)	岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	0.026	岐阜市 大学北 (IC部)	0.022	岐阜市 城田寺(1) (トンネル坑口部)	0.022	岐阜市 城田寺(2) (トンネル坑口部)	0.023	岐阜市 城田寺(3) (トンネル坑口部) 保全対象位置	0.022	岐阜市 岐阜大学病院 (IC部) 保全対象位置	0.022	予測箇所	予測値 (mg/m ³)	基準又は目標とする値 (mg/m ³)	岐阜市 中西郷 (一般部)	0.059	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であること。(環境基準)	岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	0.060	岐阜市 大学北 (IC部)	0.059	岐阜市 城田寺(1) (トンネル坑口部)	0.059	岐阜市 城田寺(2) (トンネル坑口部)	0.059	岐阜市 城田寺(3) (トンネル坑口部) 保全対象位置	0.059	岐阜市 岐阜大学病院 (IC部) 保全対象位置	0.059
予測箇所	道路寄与分濃度 (ppm)	バックグラウンド濃度 (ppm)	合成年平均濃度 (ppm)																																																																																								
岐阜市 中西郷 (一般部)	0.0014	0.009	0.0104																																																																																								
岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	0.0035		0.0125																																																																																								
岐阜市 大学北 (IC部)	0.0005		0.0095																																																																																								
岐阜市 城田寺(1) (トンネル坑口部)	0.0008		0.0098																																																																																								
岐阜市 城田寺(2) (トンネル坑口部)	0.0012		0.0102																																																																																								
岐阜市 城田寺(3) (トンネル坑口部) 保全対象位置	0.0006		0.0096																																																																																								
岐阜市 岐阜大学病院 (IC部) 保全対象位置	0.0004		0.0094																																																																																								
予測箇所	道路寄与分濃度 (mg/m ³)		バックグラウンド濃度 (mg/m ³)	合成年平均濃度 (mg/m ³)																																																																																							
岐阜市 中西郷 (一般部)	0.0002	0.024	0.0242																																																																																								
岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	0.0007		0.0247																																																																																								
岐阜市 大学北 (IC部)	0.0001		0.0241																																																																																								
岐阜市 城田寺(1) (トンネル坑口部)	0.0001		0.0241																																																																																								
岐阜市 城田寺(2) (トンネル坑口部)	0.0002		0.0242																																																																																								
岐阜市 城田寺(3) (トンネル坑口部) 保全対象位置	0.0001		0.0241																																																																																								
岐阜市 岐阜大学病院 (IC部) 保全対象位置	0.0001		0.0241																																																																																								
予測箇所	予測値(ppm)		基準又は目標とする値 (ppm)																																																																																								
岐阜市 中西郷 (一般部)	0.023	1時間値の1日平均値が0.04~0.06ppmのゾーン内又はそれ以下であること。(環境基準)																																																																																									
岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	0.026																																																																																										
岐阜市 大学北 (IC部)	0.022																																																																																										
岐阜市 城田寺(1) (トンネル坑口部)	0.022																																																																																										
岐阜市 城田寺(2) (トンネル坑口部)	0.023																																																																																										
岐阜市 城田寺(3) (トンネル坑口部) 保全対象位置	0.022																																																																																										
岐阜市 岐阜大学病院 (IC部) 保全対象位置	0.022																																																																																										
予測箇所	予測値 (mg/m ³)		基準又は目標とする値 (mg/m ³)																																																																																								
岐阜市 中西郷 (一般部)	0.059	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であること。(環境基準)																																																																																									
岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	0.060																																																																																										
岐阜市 大学北 (IC部)	0.059																																																																																										
岐阜市 城田寺(1) (トンネル坑口部)	0.059																																																																																										
岐阜市 城田寺(2) (トンネル坑口部)	0.059																																																																																										
岐阜市 城田寺(3) (トンネル坑口部) 保全対象位置	0.059																																																																																										
岐阜市 岐阜大学病院 (IC部) 保全対象位置	0.059																																																																																										

環境要素	調査結果の概要	予測結果	環境保全措置の検討及び評価結果																																																																																																																																
騒音	<p>1) 現地調査 (1) 騒音の状況 既存の調査結果及び現地調査により、騒音レベルの状況を把握しました。</p> <p style="text-align: center;">一般環境騒音の現地調査結果 (L_{Aeq})</p> <table border="1" data-bbox="299 373 908 495"> <thead> <tr> <th rowspan="2">調査地点</th> <th colspan="2">等価騒音レベル (dB)</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>西郷公民館</td> <td>50</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1.昼間：6時～22時、夜間：22時～6時 2.測定日：平成19年11月27日～11月28日(24時間連続)</p> <p>(参考)</p> <table border="1" data-bbox="299 617 908 785"> <thead> <tr> <th rowspan="2">調査地点</th> <th colspan="2">等価騒音レベル (dB)</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>深坂神社</td> <td>46</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>村山公民館</td> <td>52</td> <td>43</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">道路交通騒音の現地調査結果 (L_{Aeq})</p> <table border="1" data-bbox="299 873 997 1115"> <thead> <tr> <th rowspan="2">調査地点</th> <th rowspan="2">対象道路</th> <th colspan="2">等価騒音レベル (dB)</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岐阜市 御望</td> <td>(主) 岐阜大野線</td> <td>69</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 大学北</td> <td>(主) 岐阜美山線</td> <td>70</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 城田寺</td> <td>岐阜市道</td> <td>68</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1.昼間：6時～22時、夜間：22時～6時 2.(主) 岐阜大野線は下記資料に基づいています。 出典：岐阜市資料(平成21年1月 岐阜市) 測定日：平成19年12月25日 3.(主) 岐阜美山線と岐阜市道は現地調査結果です。 測定日：平成21年9月16日～9月17日(24時間連続)</p> <p>(2) 沿道の状況 現地踏査により、沿道状況を把握しました。</p> <p style="text-align: center;">沿道の状況の現地調査結果</p> <table border="1" data-bbox="299 1478 1006 1707"> <thead> <tr> <th rowspan="2">調査地点</th> <th rowspan="2">対象道路</th> <th colspan="2">住居等の状況</th> <th rowspan="2">地表面種類</th> </tr> <tr> <th>平均階数</th> <th>影響を受けやすい面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岐阜市 御望</td> <td>(主) 岐阜大野線</td> <td>2</td> <td>東</td> <td>宅地</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 大学北</td> <td>(主) 岐阜美山線</td> <td>2</td> <td>東西</td> <td>宅地</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 城田寺</td> <td>岐阜市道</td> <td>2</td> <td>北</td> <td>宅地</td> </tr> </tbody> </table>	調査地点	等価騒音レベル (dB)		昼間	夜間	西郷公民館	50	40	調査地点	等価騒音レベル (dB)		昼間	夜間	深坂神社	46	34	村山公民館	52	43	調査地点	対象道路	等価騒音レベル (dB)		昼間	夜間	岐阜市 御望	(主) 岐阜大野線	69	62	岐阜市 大学北	(主) 岐阜美山線	70	63	岐阜市 城田寺	岐阜市道	68	60	調査地点	対象道路	住居等の状況		地表面種類	平均階数	影響を受けやすい面	岐阜市 御望	(主) 岐阜大野線	2	東	宅地	岐阜市 大学北	(主) 岐阜美山線	2	東西	宅地	岐阜市 城田寺	岐阜市道	2	北	宅地	<p>1) 建設機械の稼働に係る騒音 (L_{A5}) 事例の引用及び解析により予測を行いました。</p> <p style="text-align: center;">建設機械の稼働に係る騒音の予測結果</p> <table border="1" data-bbox="1062 310 1929 795"> <thead> <tr> <th>予測箇所</th> <th>対象工種</th> <th>種別</th> <th>予測値 (dB)</th> <th>敷地境界から直近の保全対象までの距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岐阜市 中西郷 (一般部)</td> <td>本線工事(橋脚工)</td> <td>場所打杭工</td> <td>83</td> <td>5m</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">岐阜市 御望 (トンネル坑口部)</td> <td>進入路築造</td> <td>盛土工</td> <td>77</td> <td rowspan="3">8m</td> </tr> <tr> <td>トンネル工事</td> <td>坑口掘削工</td> <td>79</td> </tr> <tr> <td>本線工事(橋脚工)</td> <td>場所打杭工</td> <td>76</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 大学北 (IC部)</td> <td>本線、ランプ工事(橋脚工)</td> <td>場所打杭工</td> <td>78</td> <td>15～30m</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 岐阜大学病院 (IC部)</td> <td>ランプ部の築造</td> <td>盛土工</td> <td>64</td> <td rowspan="2">110m</td> </tr> <tr> <td>ランプ部、取付道路の築造</td> <td>アスファルト舗装工</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">岐阜市城田寺 (トンネル坑口部)</td> <td>本線工事(橋脚工)</td> <td>場所打杭工</td> <td>81</td> <td rowspan="3">7m</td> </tr> <tr> <td>進入路築造</td> <td>盛土工</td> <td>79</td> </tr> <tr> <td>トンネル工事</td> <td>坑口掘削工</td> <td>81</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1.予測値は敷地境界、地上1.2mの高さでの値、岐阜大学病院は距離が最も近い看護師宿舎の地上1.2mの高さでの値です。 2.建設機械の稼働時間帯は、昼間(9時～17時)としました。</p> <p>2) 資材及び機械の運搬に用いる車両(以下、「工事用車両」という。)の運行に係る騒音 (L_{Aeq}) 既存道路の現況の等価騒音レベルに、工事用車両の影響を加味して予測しました。 工事用車両の影響は音の伝搬理論に基づく予測式(ASJ RTN Model-2008)を用いました。</p> <p style="text-align: center;">工事用車両の運行に係る騒音の予測結果</p> <table border="1" data-bbox="1083 1171 1908 1318"> <thead> <tr> <th>予測箇所</th> <th>既存道路</th> <th>予測値 (dB)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岐阜市 御望</td> <td>(主) 岐阜大野線</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 大学北</td> <td rowspan="2">(主) 岐阜美山線</td> <td>工事の分散 無：71</td> </tr> <tr> <td>工事の分散 有：70</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1.予測値は、現況値と工事用車両の運行による予測値との合成値で、保全対象が位置する側の敷地境界、地上1.2mの高さでの値です。 2.工事用車両の運行時間帯は、昼間(9時～17時)としました。 3.(主) 岐阜美山線の工事の分散 有の予測値は、想定した工事用車両の運行台数を1/4程度に減らした時の値です。</p>	予測箇所	対象工種	種別	予測値 (dB)	敷地境界から直近の保全対象までの距離	岐阜市 中西郷 (一般部)	本線工事(橋脚工)	場所打杭工	83	5m	岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	進入路築造	盛土工	77	8m	トンネル工事	坑口掘削工	79	本線工事(橋脚工)	場所打杭工	76	岐阜市 大学北 (IC部)	本線、ランプ工事(橋脚工)	場所打杭工	78	15～30m	岐阜市 岐阜大学病院 (IC部)	ランプ部の築造	盛土工	64	110m	ランプ部、取付道路の築造	アスファルト舗装工	62	岐阜市城田寺 (トンネル坑口部)	本線工事(橋脚工)	場所打杭工	81	7m	進入路築造	盛土工	79	トンネル工事	坑口掘削工	81	予測箇所	既存道路	予測値 (dB)	岐阜市 御望	(主) 岐阜大野線	70	岐阜市 大学北	(主) 岐阜美山線	工事の分散 無：71	工事の分散 有：70	<p>1) 建設機械の稼働に係る騒音 (L_{A5}) 路線位置・構造の検討段階から、良好な生活環境を保持するため、できる限り既存集落、文教・公共施設との離隔がある計画としています。 また、工事施工ヤードは対象道路上を極力利用する計画とし、環境保全措置として、低騒音型建設機械等を採用するとともに、低騒音工法への変更、作業方法の改善等を検討します。 よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。 予測値は、基準又は目標とする「特定建設作業に伴って発生する騒音の規制に関する基準」85dBを下回っており、また、環境保全措置の効果により、さらに影響の緩和や低減が見込まれることから、基準又は目標との整合は図られると評価します。</p> <p>2) 工事用車両の運行に係る騒音 (L_{Aeq}) 路線位置・構造の検討段階から、良好な生活環境を保持するためできる限り既存集落、文教・公共施設との離隔がある計画としています。 また、工事用道路及び工事施工ヤードは対象道路上を極力利用する計画とし、環境保全措置として、工事の分散等を実施します。 よって、環境への影響は、事業者の実行可能な範囲で回避又は低減が図られると評価します。 予測値は、(主) 岐阜大野線では基準又は目標とする騒音に係る環境基準(幹線交通を担う道路に近接する空間の特例値)と等しく、基準又は目標との整合は図られると評価します。 (主) 岐阜美山線については予測値が基準又は目標とする値をわずかながら超過します。そこで、環境保全措置として工事の分散を図り、(主) 岐阜美山線を運行する工事用車両の台数を想定台数の1/4程度に抑えます。 これにより、予測値は基準又は目標とする値と等しくなり、整合は図られると評価します。</p> <p style="text-align: center;">工事用車両の運行に係る騒音の評価結果</p> <table border="1" data-bbox="1961 1419 2843 1604"> <thead> <tr> <th>予測箇所</th> <th>既存道路</th> <th>現況値 (dB)</th> <th>予測値 (dB)</th> <th>基準又は目標とする値 (dB)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岐阜市 御望</td> <td>(主) 岐阜大野線</td> <td>69</td> <td>70</td> <td rowspan="2">70以下</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 大学北</td> <td>(主) 岐阜美山線</td> <td>70</td> <td>工事の分散：有 70</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1.予測値は、現況値と工事用車両の運行による予測値との合成値で、保全対象が位置する側の敷地境界、地上1.2mの高さでの値です。 2.工事用車両の運行時間帯は、昼間(9時～17時)としました。 3.基準又は目標とする値は幹線交通を担う道路に近接する空間の特例値(昼間)です。 4.(主) 岐阜美山線における工事の分散は、想定した工事用車両の運行台数を1/4程度に減らした時の値です。</p>	予測箇所	既存道路	現況値 (dB)	予測値 (dB)	基準又は目標とする値 (dB)	岐阜市 御望	(主) 岐阜大野線	69	70	70以下	岐阜市 大学北	(主) 岐阜美山線	70	工事の分散：有 70
	調査地点		等価騒音レベル (dB)																																																																																																																																
昼間		夜間																																																																																																																																	
西郷公民館	50	40																																																																																																																																	
調査地点	等価騒音レベル (dB)																																																																																																																																		
	昼間	夜間																																																																																																																																	
深坂神社	46	34																																																																																																																																	
村山公民館	52	43																																																																																																																																	
調査地点	対象道路	等価騒音レベル (dB)																																																																																																																																	
		昼間	夜間																																																																																																																																
岐阜市 御望	(主) 岐阜大野線	69	62																																																																																																																																
岐阜市 大学北	(主) 岐阜美山線	70	63																																																																																																																																
岐阜市 城田寺	岐阜市道	68	60																																																																																																																																
調査地点	対象道路	住居等の状況		地表面種類																																																																																																																															
		平均階数	影響を受けやすい面																																																																																																																																
岐阜市 御望	(主) 岐阜大野線	2	東	宅地																																																																																																																															
岐阜市 大学北	(主) 岐阜美山線	2	東西	宅地																																																																																																																															
岐阜市 城田寺	岐阜市道	2	北	宅地																																																																																																																															
予測箇所	対象工種	種別	予測値 (dB)	敷地境界から直近の保全対象までの距離																																																																																																																															
岐阜市 中西郷 (一般部)	本線工事(橋脚工)	場所打杭工	83	5m																																																																																																																															
岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	進入路築造	盛土工	77	8m																																																																																																																															
	トンネル工事	坑口掘削工	79																																																																																																																																
	本線工事(橋脚工)	場所打杭工	76																																																																																																																																
岐阜市 大学北 (IC部)	本線、ランプ工事(橋脚工)	場所打杭工	78	15～30m																																																																																																																															
岐阜市 岐阜大学病院 (IC部)	ランプ部の築造	盛土工	64	110m																																																																																																																															
	ランプ部、取付道路の築造	アスファルト舗装工	62																																																																																																																																
岐阜市城田寺 (トンネル坑口部)	本線工事(橋脚工)	場所打杭工	81	7m																																																																																																																															
	進入路築造	盛土工	79																																																																																																																																
	トンネル工事	坑口掘削工	81																																																																																																																																
予測箇所	既存道路	予測値 (dB)																																																																																																																																	
岐阜市 御望	(主) 岐阜大野線	70																																																																																																																																	
岐阜市 大学北	(主) 岐阜美山線	工事の分散 無：71																																																																																																																																	
		工事の分散 有：70																																																																																																																																	
予測箇所	既存道路	現況値 (dB)	予測値 (dB)	基準又は目標とする値 (dB)																																																																																																																															
岐阜市 御望	(主) 岐阜大野線	69	70	70以下																																																																																																																															
岐阜市 大学北	(主) 岐阜美山線	70	工事の分散：有 70																																																																																																																																

環境要素	調査結果の概要 (前頁に続く)	予測結果	環境保全措置の検討及び評価結果																																																													
騒音		3) 自動車の走行に係る騒音 (L_{Aeq}) 音の伝搬理論に基づく予測式 (ASJ RTN Model-2008) を用いました。	3) 自動車の走行に係る騒音 (L_{Aeq}) 対象事業は路線位置・構造の検討段階から、良好な生活環境を保持するため、できる限り既存集落、文教・公共施設との離隔がある計画としています。																																																													
		自動車の走行に係る騒音の予測結果 (幹線交通を担う道路に近接する空間)	また、環境保全措置として、必要に応じて排水性舗装等の実施を検討します。よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。																																																													
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測箇所</th> <th rowspan="2">予測高さ</th> <th colspan="2">予測値 (dB)</th> </tr> <tr> <th>昼間 (6時~22時)</th> <th>夜間 (22時~6時)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 中西郷 (一般部)</td> <td>地上 1.2m</td> <td>59</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>地上 4.2m</td> <td>60</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 御望 (トンネル坑口部)</td> <td>地上 1.2m</td> <td>67</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>地上 4.2m</td> <td>68</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 大学北 (IC部)</td> <td>地上 1.2m</td> <td>55</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>地上 4.2m</td> <td>55</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)</td> <td>地上 1.2m</td> <td>56</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>地上 4.2m</td> <td>57</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)</td> <td>地上 1.2m</td> <td>57</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>地上 4.2m</td> <td>58</td> <td>54</td> </tr> </tbody> </table>	予測箇所	予測高さ	予測値 (dB)		昼間 (6時~22時)	夜間 (22時~6時)	岐阜市 中西郷 (一般部)	地上 1.2m	59	56	地上 4.2m	60	57	岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	地上 1.2m	67	62	地上 4.2m	68	63	岐阜市 大学北 (IC部)	地上 1.2m	55	51	地上 4.2m	55	52	岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)	地上 1.2m	56	52	地上 4.2m	57	53	岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)	地上 1.2m	57	53	地上 4.2m	58	54	予測値は基準又は目標とする騒音に係る環境基準を下回っており、基準又は目標との整合は図られると評価します。																				
予測箇所	予測高さ	予測値 (dB)																																																														
		昼間 (6時~22時)	夜間 (22時~6時)																																																													
岐阜市 中西郷 (一般部)	地上 1.2m	59	56																																																													
	地上 4.2m	60	57																																																													
岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	地上 1.2m	67	62																																																													
	地上 4.2m	68	63																																																													
岐阜市 大学北 (IC部)	地上 1.2m	55	51																																																													
	地上 4.2m	55	52																																																													
岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)	地上 1.2m	56	52																																																													
	地上 4.2m	57	53																																																													
岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)	地上 1.2m	57	53																																																													
	地上 4.2m	58	54																																																													
		注) 予測値は、幹線交通を担う道路に近接する空間 (敷地境界から 20m までの地域) において、騒音レベルが最大となる地点での値です。	自動車の走行に係る騒音の評価結果 (幹線交通を担う道路に近接する空間)																																																													
		自動車の走行に係る騒音の予測結果 (道路に面する地域)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測箇所</th> <th rowspan="2">予測高さ</th> <th colspan="2">昼間 (6時~22時)</th> <th colspan="2">夜間 (22時~6時)</th> </tr> <tr> <th>予測値 (dB)</th> <th>基準又は目標とする値 (dB)</th> <th>予測値 (dB)</th> <th>基準又は目標とする値 (dB)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 中西郷 (一般部)</td> <td>地上 1.2m</td> <td>59</td> <td rowspan="12">70 以下</td> <td>56</td> <td rowspan="12">65 以下</td> </tr> <tr> <td>地上 4.2m</td> <td>60</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 御望 (トンネル坑口部)</td> <td>地上 1.2m</td> <td>67</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>地上 4.2m</td> <td>68</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 大学北 (IC部)</td> <td>地上 1.2m</td> <td>55</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>地上 4.2m</td> <td>55</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)</td> <td>地上 1.2m</td> <td>56</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>地上 4.2m</td> <td>57</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)</td> <td>地上 1.2m</td> <td>57</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>地上 4.2m</td> <td>58</td> <td>54</td> </tr> </tbody> </table>	予測箇所	予測高さ	昼間 (6時~22時)		夜間 (22時~6時)		予測値 (dB)	基準又は目標とする値 (dB)	予測値 (dB)	基準又は目標とする値 (dB)	岐阜市 中西郷 (一般部)	地上 1.2m	59	70 以下	56	65 以下	地上 4.2m	60	57	岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	地上 1.2m	67	62	地上 4.2m	68	63	岐阜市 大学北 (IC部)	地上 1.2m	55	51	地上 4.2m	55	52	岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)	地上 1.2m	56	52	地上 4.2m	57	53	岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)	地上 1.2m	57	53	地上 4.2m	58	54														
予測箇所	予測高さ	昼間 (6時~22時)				夜間 (22時~6時)																																																										
		予測値 (dB)	基準又は目標とする値 (dB)	予測値 (dB)	基準又は目標とする値 (dB)																																																											
岐阜市 中西郷 (一般部)	地上 1.2m	59	70 以下	56	65 以下																																																											
	地上 4.2m	60		57																																																												
岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	地上 1.2m	67		62																																																												
	地上 4.2m	68		63																																																												
岐阜市 大学北 (IC部)	地上 1.2m	55		51																																																												
	地上 4.2m	55		52																																																												
岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)	地上 1.2m	56		52																																																												
	地上 4.2m	57		53																																																												
岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)	地上 1.2m	57		53																																																												
	地上 4.2m	58		54																																																												
		注) 1.予測値は、幹線交通を担う道路に近接する空間 (敷地境界から 20m までの地域) において、騒音レベルが最大となる地点での値です。 2.基準又は目標とする値は環境基準の幹線交通を担う道路に近接する空間の特例値です。		注) 1.予測値は、幹線交通を担う道路に近接する空間 (敷地境界から 20m までの地域) において、騒音レベルが最大となる地点での値です。 2.基準又は目標とする値は環境基準の幹線交通を担う道路に近接する空間の特例値です。																																																												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測箇所</th> <th rowspan="2">予測高さ</th> <th colspan="2">予測値 (dB)</th> </tr> <tr> <th>昼間 (6時~22時)</th> <th>夜間 (22時~6時)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 中西郷 (一般部)</td> <td>地上 1.2m</td> <td>58</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>地上 4.2m</td> <td>59</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 御望 (トンネル坑口部)</td> <td>地上 1.2m</td> <td>62</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>地上 4.2m</td> <td>64</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 大学北 (IC部)</td> <td>地上 1.2m</td> <td>54</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>地上 4.2m</td> <td>55</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)</td> <td>地上 1.2m</td> <td>56</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>地上 4.2m</td> <td>57</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)</td> <td>地上 1.2m</td> <td>55</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>地上 4.2m</td> <td>56</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 城田寺 (3) (トンネル坑口部) 保全対象位置</td> <td>地上 1.2m</td> <td>53</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>地上 4.2m</td> <td>56</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 岐阜大学病院 (IC部) 保全対象位置</td> <td>地上 1.2m</td> <td>50</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>地上 4.2m</td> <td>51</td> <td>46</td> </tr> </tbody> </table>		予測箇所		予測高さ	予測値 (dB)		昼間 (6時~22時)	夜間 (22時~6時)	岐阜市 中西郷 (一般部)	地上 1.2m	58	55	地上 4.2m	59	55	岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	地上 1.2m	62	58	地上 4.2m	64	59	岐阜市 大学北 (IC部)	地上 1.2m	54	50	地上 4.2m	55	51	岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)	地上 1.2m	56	52	地上 4.2m	57	53	岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)	地上 1.2m	55	51	地上 4.2m	56	52	岐阜市 城田寺 (3) (トンネル坑口部) 保全対象位置	地上 1.2m	53	48	地上 4.2m	56	51	岐阜市 岐阜大学病院 (IC部) 保全対象位置	地上 1.2m	50	45	地上 4.2m	51	46	自動車の走行に係る騒音の評価結果 (道路に面する地域)				
予測箇所	予測高さ	予測値 (dB)																																																														
		昼間 (6時~22時)	夜間 (22時~6時)																																																													
岐阜市 中西郷 (一般部)	地上 1.2m	58	55																																																													
	地上 4.2m	59	55																																																													
岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	地上 1.2m	62	58																																																													
	地上 4.2m	64	59																																																													
岐阜市 大学北 (IC部)	地上 1.2m	54	50																																																													
	地上 4.2m	55	51																																																													
岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)	地上 1.2m	56	52																																																													
	地上 4.2m	57	53																																																													
岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)	地上 1.2m	55	51																																																													
	地上 4.2m	56	52																																																													
岐阜市 城田寺 (3) (トンネル坑口部) 保全対象位置	地上 1.2m	53	48																																																													
	地上 4.2m	56	51																																																													
岐阜市 岐阜大学病院 (IC部) 保全対象位置	地上 1.2m	50	45																																																													
	地上 4.2m	51	46																																																													
		注) 1.予測値は、道路に面する地域 (敷地境界から 20m 以遠の地域) において、騒音レベルが最大となる地点での値です。 2.岐阜市城田寺 (3) と岐阜大学病院 (看護師宿舎) は、保全対象位置での値です。	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測箇所</th> <th rowspan="2">予測高さ</th> <th colspan="2">昼間 (6時~22時)</th> <th colspan="2">夜間 (22時~6時)</th> </tr> <tr> <th>予測値 (dB)</th> <th>基準又は目標とした値 (dB)</th> <th>予測値 (dB)</th> <th>基準又は目標とした値 (dB)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 中西郷 (一般部)</td> <td>地上 1.2m</td> <td>58</td> <td rowspan="12">65 以下</td> <td>55</td> <td rowspan="12">60 以下</td> </tr> <tr> <td>地上 4.2m</td> <td>59</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 御望 (トンネル坑口部)</td> <td>地上 1.2m</td> <td>62</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>地上 4.2m</td> <td>64</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 大学北 (IC部)</td> <td>地上 1.2m</td> <td>54</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>地上 4.2m</td> <td>55</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)</td> <td>地上 1.2m</td> <td>56</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>地上 4.2m</td> <td>57</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)</td> <td>地上 1.2m</td> <td>55</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>地上 4.2m</td> <td>56</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 城田寺 (3) (トンネル坑口部) 保全対象位置</td> <td>地上 1.2m</td> <td>53</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>地上 4.2m</td> <td>56</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 岐阜大学病院 (IC部) 保全対象位置</td> <td>地上 1.2m</td> <td>50</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>地上 4.2m</td> <td>51</td> <td>46</td> </tr> </tbody> </table>	予測箇所	予測高さ	昼間 (6時~22時)		夜間 (22時~6時)		予測値 (dB)	基準又は目標とした値 (dB)	予測値 (dB)	基準又は目標とした値 (dB)	岐阜市 中西郷 (一般部)	地上 1.2m	58	65 以下	55	60 以下	地上 4.2m	59	55	岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	地上 1.2m	62	58	地上 4.2m	64	59	岐阜市 大学北 (IC部)	地上 1.2m	54	50	地上 4.2m	55	51	岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)	地上 1.2m	56	52	地上 4.2m	57	53	岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)	地上 1.2m	55	51	地上 4.2m	56	52	岐阜市 城田寺 (3) (トンネル坑口部) 保全対象位置	地上 1.2m	53	48	地上 4.2m	56	51	岐阜市 岐阜大学病院 (IC部) 保全対象位置	地上 1.2m	50	45	地上 4.2m	51	46
予測箇所	予測高さ	昼間 (6時~22時)				夜間 (22時~6時)																																																										
		予測値 (dB)	基準又は目標とした値 (dB)	予測値 (dB)	基準又は目標とした値 (dB)																																																											
岐阜市 中西郷 (一般部)	地上 1.2m	58	65 以下	55	60 以下																																																											
	地上 4.2m	59		55																																																												
岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	地上 1.2m	62		58																																																												
	地上 4.2m	64		59																																																												
岐阜市 大学北 (IC部)	地上 1.2m	54		50																																																												
	地上 4.2m	55		51																																																												
岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)	地上 1.2m	56		52																																																												
	地上 4.2m	57		53																																																												
岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)	地上 1.2m	55		51																																																												
	地上 4.2m	56		52																																																												
岐阜市 城田寺 (3) (トンネル坑口部) 保全対象位置	地上 1.2m	53		48																																																												
	地上 4.2m	56		51																																																												
岐阜市 岐阜大学病院 (IC部) 保全対象位置	地上 1.2m	50	45																																																													
	地上 4.2m	51	46																																																													
		注) 1.予測値は、道路に面する地域 (敷地境界から 20m 以遠の地域) において、騒音レベルが最大となる地点での値です。 2.岐阜市城田寺 (3) と岐阜大学病院 (看護師宿舎) は、保全対象位置での値です。 3.基準又は目標とする値は環境基準の道路に面する地域の値です。	注) 1.予測値は、道路に面する地域 (敷地境界から 20m 以遠の地域) において、騒音レベルが最大となる地点での値です。 2.岐阜市城田寺 (3) と岐阜大学病院 (看護師宿舎) は、保全対象位置での値です。 3.基準又は目標とする値は環境基準の道路に面する地域の値です。																																																													

環境要素	調査結果の概要	予測結果	環境保全措置の検討及び評価結果																																																																																																																					
振 動	<p>1) 現地調査 (1) 振動の状況、地盤卓越振動数 既存の調査結果及び現地調査により、振動レベルの状況及び地盤卓越振動数を把握しました。</p> <p style="text-align: center;">一般環境振動の現地調査結果 (L₁₀)</p> <table border="1" data-bbox="284 373 1032 495"> <thead> <tr> <th rowspan="2">調査地点</th> <th colspan="2">時間区別振動レベル (dB)</th> <th rowspan="2">地盤卓越振動数 (Hz)</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>西郷公民館</td> <td>30 未満</td> <td>30 未満</td> <td>42</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1.昼間：8時～19時、夜間：19時～8時 2.測定日：平成19年11月27日～11月28日 (24時間連続)</p> <p>(参考)</p> <table border="1" data-bbox="284 617 1032 781"> <thead> <tr> <th rowspan="2">調査地点</th> <th colspan="2">時間区別振動レベル (dB)</th> <th rowspan="2">地盤卓越振動数 (Hz)</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>深坂神社</td> <td>30 未満</td> <td>30 未満</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>村山公民館</td> <td>30 未満</td> <td>30 未満</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">道路交通振動の現地調査結果 (L₁₀)</p> <table border="1" data-bbox="284 873 1032 1117"> <thead> <tr> <th rowspan="2">調査地点</th> <th rowspan="2">対象道路</th> <th colspan="2">時間区別振動レベル (dB)</th> <th rowspan="2">地盤卓越振動数 (Hz)</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岐阜市 御望</td> <td>(主) 岐阜大野線</td> <td>37</td> <td>30 未満</td> <td>測定なし</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 大学北</td> <td>(主) 岐阜美山線</td> <td>36</td> <td>30 未満</td> <td>24Hz</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 城田寺</td> <td>岐阜市道</td> <td>33</td> <td>30 未満</td> <td>18Hz</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1.昼間：8時～19時、夜間：19時～8時 2.(主) 岐阜大野線は下記資料に基づいています。 出典：岐阜市資料 (平成21年1月 岐阜市) 測定日：平成19年12月25日 3.(主) 岐阜美山線と岐阜市道は現地調査結果です。 測定日：平成21年9月16日～9月17日 (24時間連続)</p>	調査地点	時間区別振動レベル (dB)		地盤卓越振動数 (Hz)	昼間	夜間	西郷公民館	30 未満	30 未満	42	調査地点	時間区別振動レベル (dB)		地盤卓越振動数 (Hz)	昼間	夜間	深坂神社	30 未満	30 未満	35	村山公民館	30 未満	30 未満	12	調査地点	対象道路	時間区別振動レベル (dB)		地盤卓越振動数 (Hz)	昼間	夜間	岐阜市 御望	(主) 岐阜大野線	37	30 未満	測定なし	岐阜市 大学北	(主) 岐阜美山線	36	30 未満	24Hz	岐阜市 城田寺	岐阜市道	33	30 未満	18Hz	<p>1) 建設機械の稼働に係る振動 (L₁₀) 事例の引用及び解析により予測を行いました。</p> <p style="text-align: center;">建設機械の稼働に係る振動の予測結果</p> <table border="1" data-bbox="1056 310 1923 793"> <thead> <tr> <th>予測箇所</th> <th>対象工種</th> <th>種別</th> <th>予測値 (dB)</th> <th>敷地境界から直近の保全対象までの距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岐阜市 中西郷 (一般部)</td> <td>本線工事 (橋脚工)</td> <td>場所打杭工</td> <td>57</td> <td>5m</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 御望 (トンネル坑口部)</td> <td>進入路築造</td> <td>盛土工</td> <td>51</td> <td rowspan="2">8m</td> </tr> <tr> <td>トンネル工事</td> <td>坑口掘削工</td> <td>30 以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 大学北 (IC部)</td> <td>本線工事 (橋脚工)</td> <td>場所打杭工</td> <td>53</td> <td rowspan="2">15～30m</td> </tr> <tr> <td>ランプ部の築造</td> <td>盛土工</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 岐阜大学病院 (IC部)</td> <td>ランプ部、取付道路の築造</td> <td>アスファルト舗装工</td> <td>30</td> <td rowspan="2">110m</td> </tr> <tr> <td>本線工事 (橋脚工)</td> <td>場所打杭工</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">岐阜市 城田寺 (トンネル坑口部)</td> <td>進入路築造</td> <td>盛土工</td> <td>53</td> <td rowspan="3">14m</td> </tr> <tr> <td>トンネル工事</td> <td>坑口掘削工</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>本線工事 (橋脚工)</td> <td>場所打杭工</td> <td>56</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1.予測値は敷地境界での値、岐阜大学病院は距離が最も近い看護師宿舍での値です。 2.建設機械の稼働時間帯は、昼間 (9時～17時) としました。</p> <p>2) 資材及び機械の運搬に用いる車両 (以下、「工事用車両」という。) の運行に係る振動 (L₁₀) 振動レベルの80%レンジの上端値を予測するための式を用いました。</p> <p style="text-align: center;">工事用車両の運行に係る振動の予測結果</p> <table border="1" data-bbox="1056 1104 1923 1222"> <thead> <tr> <th>予測箇所</th> <th>既存道路</th> <th>地盤卓越振動数 (Hz)</th> <th>予測値 (dB)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岐阜市 御望</td> <td>(主) 岐阜大野線</td> <td>42 (西郷公民館)</td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 大学北</td> <td>(主) 岐阜美山線</td> <td>24</td> <td>38</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1.予測値は、現況値と工事用車両の運行による予測値との合成値で、工事用道路の敷地境界での値です。 2.工事用車両の運行時間帯は昼間 (9時～17時) とし、予測値は通行時間帯のうちの最大値を示します。 3.岐阜美山線の予測値は、工事の分散を考慮しています。</p>	予測箇所	対象工種	種別	予測値 (dB)	敷地境界から直近の保全対象までの距離	岐阜市 中西郷 (一般部)	本線工事 (橋脚工)	場所打杭工	57	5m	岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	進入路築造	盛土工	51	8m	トンネル工事	坑口掘削工	30 以下	岐阜市 大学北 (IC部)	本線工事 (橋脚工)	場所打杭工	53	15～30m	ランプ部の築造	盛土工	34	岐阜市 岐阜大学病院 (IC部)	ランプ部、取付道路の築造	アスファルト舗装工	30	110m	本線工事 (橋脚工)	場所打杭工	56	岐阜市 城田寺 (トンネル坑口部)	進入路築造	盛土工	53	14m	トンネル工事	坑口掘削工	34	本線工事 (橋脚工)	場所打杭工	56	予測箇所	既存道路	地盤卓越振動数 (Hz)	予測値 (dB)	岐阜市 御望	(主) 岐阜大野線	42 (西郷公民館)	39	岐阜市 大学北	(主) 岐阜美山線	24	38	<p>1) 建設機械の稼働に係る振動 (L₁₀) 路線位置・構造の検討段階から、良好な生活環境を保持するため、できる限り既存集落、文教・公共施設との離隔がある計画としています。 また、工事施工ヤードは対象道路上を極力利用する計画とし、環境保全措置として、低振動型建設機械を採用するとともに、低振動工法への変更等を検討し、作業方法に配慮します。 よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。 予測値は、基準又は目標とする「振動規制法施行規則による特定建設作業の規制に係る基準」75dBを下回っており、また、環境保全措置の効果により、さらに影響の緩和や低減が見込まれることから、基準又は目標との整合は図られると評価します。</p> <p>2) 工事用車両の運行に係る振動 (L₁₀) 路線位置・構造の検討段階から、良好な生活環境を保持するため、できる限り既存集落、文教・公共施設との離隔がある計画としています。 また、工事用道路及び工事施工ヤードは対象道路上を極力利用する計画とし、環境保全措置として、工事の分散等を実施します。 よって、環境への影響は、事業者の実行可能な範囲で回避又は低減が図られると評価します。 予測値は、基準又は目標とする「振動規制法に基づく道路交通振動の限度」を下回っており、基準又は目標との整合は図られると評価します。</p> <p style="text-align: center;">工事用車両の運行に係る振動の評価結果</p> <table border="1" data-bbox="1947 1285 2852 1423"> <thead> <tr> <th>予測箇所</th> <th>既存道路</th> <th>現況値 (dB)</th> <th>予測値 (dB)</th> <th>基準又は目標とする値 (dB)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岐阜市 御望</td> <td>(主) 岐阜大野線</td> <td>37</td> <td>39</td> <td rowspan="2">65 以下</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 大学北</td> <td>(主) 岐阜美山線</td> <td>37</td> <td>38</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1.予測値は、現況値と工事用車両の運行による予測値との合成値で、工事用道路の敷地境界での値です。 2.工事用車両の運行時間帯は昼間 (9時～17時) とし、予測値は通行時間帯のうちの最大値を示します。 3.基準又は目標とする値は振動規制法に基づく道路交通振動の限度 (昼間) です。</p>	予測箇所	既存道路	現況値 (dB)	予測値 (dB)	基準又は目標とする値 (dB)	岐阜市 御望	(主) 岐阜大野線	37	39	65 以下	岐阜市 大学北	(主) 岐阜美山線	37	38
	調査地点		時間区別振動レベル (dB)			地盤卓越振動数 (Hz)																																																																																																																		
昼間		夜間																																																																																																																						
西郷公民館	30 未満	30 未満	42																																																																																																																					
調査地点	時間区別振動レベル (dB)		地盤卓越振動数 (Hz)																																																																																																																					
	昼間	夜間																																																																																																																						
深坂神社	30 未満	30 未満	35																																																																																																																					
村山公民館	30 未満	30 未満	12																																																																																																																					
調査地点	対象道路	時間区別振動レベル (dB)		地盤卓越振動数 (Hz)																																																																																																																				
		昼間	夜間																																																																																																																					
岐阜市 御望	(主) 岐阜大野線	37	30 未満	測定なし																																																																																																																				
岐阜市 大学北	(主) 岐阜美山線	36	30 未満	24Hz																																																																																																																				
岐阜市 城田寺	岐阜市道	33	30 未満	18Hz																																																																																																																				
予測箇所	対象工種	種別	予測値 (dB)	敷地境界から直近の保全対象までの距離																																																																																																																				
岐阜市 中西郷 (一般部)	本線工事 (橋脚工)	場所打杭工	57	5m																																																																																																																				
岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	進入路築造	盛土工	51	8m																																																																																																																				
	トンネル工事	坑口掘削工	30 以下																																																																																																																					
岐阜市 大学北 (IC部)	本線工事 (橋脚工)	場所打杭工	53	15～30m																																																																																																																				
	ランプ部の築造	盛土工	34																																																																																																																					
岐阜市 岐阜大学病院 (IC部)	ランプ部、取付道路の築造	アスファルト舗装工	30	110m																																																																																																																				
	本線工事 (橋脚工)	場所打杭工	56																																																																																																																					
岐阜市 城田寺 (トンネル坑口部)	進入路築造	盛土工	53	14m																																																																																																																				
	トンネル工事	坑口掘削工	34																																																																																																																					
	本線工事 (橋脚工)	場所打杭工	56																																																																																																																					
予測箇所	既存道路	地盤卓越振動数 (Hz)	予測値 (dB)																																																																																																																					
岐阜市 御望	(主) 岐阜大野線	42 (西郷公民館)	39																																																																																																																					
岐阜市 大学北	(主) 岐阜美山線	24	38																																																																																																																					
予測箇所	既存道路	現況値 (dB)	予測値 (dB)	基準又は目標とする値 (dB)																																																																																																																				
岐阜市 御望	(主) 岐阜大野線	37	39	65 以下																																																																																																																				
岐阜市 大学北	(主) 岐阜美山線	37	38																																																																																																																					

環境要素	調査結果の概要 (前頁に続く)	予測結果	環境保全措置の検討及び評価結果																																														
振 動		<p>3) 自動車の走行に係る振動 (L₁₀) 振動レベルの80%レンジの上端値を予測するための式を用いました。</p> <p style="text-align: center;">自動車の走行に係る振動の予測結果</p> <table border="1" data-bbox="1145 310 1872 684"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測箇所</th> <th colspan="2">予測値 (dB)</th> </tr> <tr> <th>昼間 (8時~19時)</th> <th>夜間 (19時~8時)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岐阜市 中西郷 (一般部)</td> <td>44</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 御望 (トンネル坑口部)</td> <td>44</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 大学北 (IC部)</td> <td>45</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)</td> <td>47</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)</td> <td>48</td> <td>47</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 予測値は、保全対象が位置する側の敷地境界での値です。</p>	予測箇所	予測値 (dB)		昼間 (8時~19時)	夜間 (19時~8時)	岐阜市 中西郷 (一般部)	44	44	岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	44	44	岐阜市 大学北 (IC部)	45	44	岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)	47	47	岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)	48	47	<p>3) 自動車の走行に係る振動 (L₁₀) 対象事業は路線位置・構造の検討段階から、良好な生活環境を保持するため、できる限り既存集落、文教・公共施設との離隔がある計画としています。 よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。 予測値は基準又は目標とする「振動規制法に基づく道路交通振動の限度」を下回っており、基準又は目標との整合は図られると評価します。</p> <p style="text-align: center;">自動車の走行に係る振動の評価結果</p> <table border="1" data-bbox="1967 474 2807 879"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測箇所</th> <th colspan="2">昼間 (8時~19時)</th> <th colspan="2">夜間(19時~8時)</th> </tr> <tr> <th>予測値 (dB)</th> <th>基準又は目標とする値 (dB)</th> <th>予測値 (dB)</th> <th>基準又は目標とする値 (dB)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岐阜市 中西郷 (一般部)</td> <td>44</td> <td rowspan="5">65 以下</td> <td>44</td> <td rowspan="5">60 以下</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 御望 (トンネル坑口部)</td> <td>44</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 大学北 (IC部)</td> <td>45</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)</td> <td>47</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)</td> <td>48</td> <td>47</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1.予測値は、保全対象が位置する側の敷地境界での値です。 2.基準又は目標とする値は振動規制法に基づく道路交通振動の限度です。</p>	予測箇所	昼間 (8時~19時)		夜間(19時~8時)		予測値 (dB)	基準又は目標とする値 (dB)	予測値 (dB)	基準又は目標とする値 (dB)	岐阜市 中西郷 (一般部)	44	65 以下	44	60 以下	岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	44	44	岐阜市 大学北 (IC部)	45	44	岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)	47	47	岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)	48	47
予測箇所	予測値 (dB)																																																
	昼間 (8時~19時)	夜間 (19時~8時)																																															
岐阜市 中西郷 (一般部)	44	44																																															
岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	44	44																																															
岐阜市 大学北 (IC部)	45	44																																															
岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)	47	47																																															
岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)	48	47																																															
予測箇所	昼間 (8時~19時)		夜間(19時~8時)																																														
	予測値 (dB)	基準又は目標とする値 (dB)	予測値 (dB)	基準又は目標とする値 (dB)																																													
岐阜市 中西郷 (一般部)	44	65 以下	44	60 以下																																													
岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	44		44																																														
岐阜市 大学北 (IC部)	45		44																																														
岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)	47		47																																														
岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)	48		47																																														

環境要素	調査結果の概要	予測結果	環境保全措置の検討及び評価結果																																																																																																						
低周波音	<p>1) 現地調査 現地踏査により、橋若しくは高架区間について住居等の位置の状況を把握しました。</p> <p style="text-align: center;">住居等の位置の現地調査結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>住居等の状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岐阜市 中西郷 (一般部)</td> <td>影響範囲内に住居が存在し、また立地の可能性があります。</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 御望 (トンネル坑口部)</td> <td>影響範囲内に住居が存在し、また立地の可能性があります。</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 大学北 (I C部)</td> <td>影響範囲内に住居が存在せず、また立地の可能性があります。</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)</td> <td>影響範囲内に住居が存在し、また立地の可能性があります。</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)</td> <td>影響範囲内に住居が存在し、また立地の可能性があります。</td> </tr> </tbody> </table>	調査地点	住居等の状況	岐阜市 中西郷 (一般部)	影響範囲内に住居が存在し、また立地の可能性があります。	岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	影響範囲内に住居が存在し、また立地の可能性があります。	岐阜市 大学北 (I C部)	影響範囲内に住居が存在せず、また立地の可能性があります。	岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)	影響範囲内に住居が存在し、また立地の可能性があります。	岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)	影響範囲内に住居が存在し、また立地の可能性があります。	<p>1) 自動車の走行に係る低周波音 既存調査結果より導かれた予測式による方法を用いて予測しました。</p> <p style="text-align: center;">自動車の走行に係る低周波音の予測結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測箇所</th> <th>予測項目</th> <th>予測値 (dB)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 中西郷 (一般部)</td> <td>50%時間率音圧レベル (L50)</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 御望 (トンネル坑口部)</td> <td>50%時間率音圧レベル (L50)</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)</td> <td>79</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 大学北 (I C部)</td> <td>50%時間率音圧レベル (L50)</td> <td>67</td> </tr> <tr> <td>G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)</td> <td>76</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)</td> <td>50%時間率音圧レベル (L50)</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)</td> <td>79</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)</td> <td>50%時間率音圧レベル (L50)</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)</td> <td>77</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1.予測値は、午前10時～11時における敷地境界、地上1.2mの高さでの値です。</p>	予測箇所	予測項目	予測値 (dB)	岐阜市 中西郷 (一般部)	50%時間率音圧レベル (L50)	71	G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)	80	岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	50%時間率音圧レベル (L50)	70	G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)	79	岐阜市 大学北 (I C部)	50%時間率音圧レベル (L50)	67	G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)	76	岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)	50%時間率音圧レベル (L50)	70	G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)	79	岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)	50%時間率音圧レベル (L50)	69	G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)	77	<p>1) 自動車の走行に係る低周波音 対象事業は路線位置・構造の検討段階から、良好な生活環境を保持するため、できる限り既存集落、文教・公共施設との離隔がある計画としています。 よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。 予測値は、基準又は目標とする環境省の一般環境中の低周波音の測定結果並びにISO (国際標準規格) の規定値を下回っており、基準又は目標との整合は図られると評価します。</p> <p style="text-align: center;">自動車の走行に係る低周波音の評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測箇所</th> <th>予測項目</th> <th>予測値 (dB)</th> <th>基準又は目標とする値 (dB)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 中西郷 (一般部)</td> <td>50%時間率音圧レベル (L50)</td> <td>71</td> <td>90 以下</td> </tr> <tr> <td>G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)</td> <td>80</td> <td>100 以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 御望 (トンネル坑口部)</td> <td>50%時間率音圧レベル (L50)</td> <td>70</td> <td>90 以下</td> </tr> <tr> <td>G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)</td> <td>79</td> <td>100 以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 大学北 (I C部)</td> <td>50%時間率音圧レベル (L50)</td> <td>67</td> <td>90 以下</td> </tr> <tr> <td>G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)</td> <td>76</td> <td>100 以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)</td> <td>50%時間率音圧レベル (L50)</td> <td>70</td> <td>90 以下</td> </tr> <tr> <td>G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)</td> <td>79</td> <td>100 以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)</td> <td>50%時間率音圧レベル (L50)</td> <td>69</td> <td>90 以下</td> </tr> <tr> <td>G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)</td> <td>77</td> <td>100 以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 予測値は、午前10時～11時における敷地境界、地上1.2mの高さでの値です。</p>	予測箇所	予測項目	予測値 (dB)	基準又は目標とする値 (dB)	岐阜市 中西郷 (一般部)	50%時間率音圧レベル (L50)	71	90 以下	G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)	80	100 以下	岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	50%時間率音圧レベル (L50)	70	90 以下	G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)	79	100 以下	岐阜市 大学北 (I C部)	50%時間率音圧レベル (L50)	67	90 以下	G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)	76	100 以下	岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)	50%時間率音圧レベル (L50)	70	90 以下	G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)	79	100 以下	岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)	50%時間率音圧レベル (L50)	69	90 以下	G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)	77	100 以下																							
調査地点	住居等の状況																																																																																																								
岐阜市 中西郷 (一般部)	影響範囲内に住居が存在し、また立地の可能性があります。																																																																																																								
岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	影響範囲内に住居が存在し、また立地の可能性があります。																																																																																																								
岐阜市 大学北 (I C部)	影響範囲内に住居が存在せず、また立地の可能性があります。																																																																																																								
岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)	影響範囲内に住居が存在し、また立地の可能性があります。																																																																																																								
岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)	影響範囲内に住居が存在し、また立地の可能性があります。																																																																																																								
予測箇所	予測項目	予測値 (dB)																																																																																																							
岐阜市 中西郷 (一般部)	50%時間率音圧レベル (L50)	71																																																																																																							
	G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)	80																																																																																																							
岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	50%時間率音圧レベル (L50)	70																																																																																																							
	G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)	79																																																																																																							
岐阜市 大学北 (I C部)	50%時間率音圧レベル (L50)	67																																																																																																							
	G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)	76																																																																																																							
岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)	50%時間率音圧レベル (L50)	70																																																																																																							
	G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)	79																																																																																																							
岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)	50%時間率音圧レベル (L50)	69																																																																																																							
	G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)	77																																																																																																							
予測箇所	予測項目	予測値 (dB)	基準又は目標とする値 (dB)																																																																																																						
岐阜市 中西郷 (一般部)	50%時間率音圧レベル (L50)	71	90 以下																																																																																																						
	G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)	80	100 以下																																																																																																						
岐阜市 御望 (トンネル坑口部)	50%時間率音圧レベル (L50)	70	90 以下																																																																																																						
	G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)	79	100 以下																																																																																																						
岐阜市 大学北 (I C部)	50%時間率音圧レベル (L50)	67	90 以下																																																																																																						
	G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)	76	100 以下																																																																																																						
岐阜市 城田寺 (1) (トンネル坑口部)	50%時間率音圧レベル (L50)	70	90 以下																																																																																																						
	G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)	79	100 以下																																																																																																						
岐阜市 城田寺 (2) (トンネル坑口部)	50%時間率音圧レベル (L50)	69	90 以下																																																																																																						
	G 特性 5%時間率音圧レベル (LG5)	77	100 以下																																																																																																						
水質	<p>1) 既存文献調査 岐阜 I C (仮称) の盛土造成地周辺には、伊自良川、村山川 (新堀川) が南北に流れています。 また、御望山トンネル (仮称) の西側坑口付近には板屋川、椿洞トンネル (仮称) の西側坑口付近には伊自良川が流れています。 伊自良川では国土交通省中部地方整備局により通年調査 (1回/月)、新堀川では、岐阜市により4回/年の調査、板屋川では岐阜県により6回/年が実施されています。 このうち、伊自良川は鳥羽川合流地点までの上流はA類型、合流地点から下流はC類型に指定されています。板屋川と村山川 (新堀川) は環境基準の類型は指定されていませんが、伊自良川との合流地点においては、伊自良川はC類型に指定されています。</p> <p style="text-align: center;">公共用水域の水質測定結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">調査年</th> <th colspan="2">伊自良川</th> <th colspan="2">新堀川観測点</th> <th colspan="2">板屋川観測点</th> </tr> <tr> <th>浮遊物質量 (SS) (mg/l)</th> <th>流量 (m³/秒)</th> <th>浮遊物質量 (SS) (mg/l)</th> <th>流量 (m³/秒)</th> <th>浮遊物質量 (SS) (mg/l)</th> <th>流量 (m³/秒)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成16年度</td> <td>2.2</td> <td>6.8</td> <td>14.5</td> <td>0.52</td> <td>7.7</td> <td>4.3</td> </tr> <tr> <td>平成17年度</td> <td>1.9</td> <td>6.2</td> <td>9.8</td> <td>0.37</td> <td>11.3</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td>平成18年度</td> <td>2.0</td> <td>5.5</td> <td>8.8</td> <td>0.66</td> <td>7.2</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td>平成19年度</td> <td>1.7</td> <td>3.1</td> <td>12.0</td> <td>—</td> <td>10.8</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>平成20年度</td> <td>3.2</td> <td>4.9</td> <td>7.8</td> <td>—</td> <td>6.7</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>平均</td> <td>2.2</td> <td>5.3</td> <td>10.6</td> <td>0.52</td> <td>8.7</td> <td>3.8</td> </tr> </tbody> </table>	調査年	伊自良川		新堀川観測点		板屋川観測点		浮遊物質量 (SS) (mg/l)	流量 (m³/秒)	浮遊物質量 (SS) (mg/l)	流量 (m³/秒)	浮遊物質量 (SS) (mg/l)	流量 (m³/秒)	平成16年度	2.2	6.8	14.5	0.52	7.7	4.3	平成17年度	1.9	6.2	9.8	0.37	11.3	3.7	平成18年度	2.0	5.5	8.8	0.66	7.2	3.7	平成19年度	1.7	3.1	12.0	—	10.8	5.0	平成20年度	3.2	4.9	7.8	—	6.7	2.5	平均	2.2	5.3	10.6	0.52	8.7	3.8	<p>1) 工事中の濁水に係る水の濁り 濁水発生量及び排水先河川での水質を予測しました。</p> <p style="text-align: center;">濁水発生量及び排水水質予測結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測箇所</th> <th rowspan="2">濁水発生量 (m³/日)</th> <th colspan="3">浮遊物質量 (SS) (mg/l)</th> </tr> <tr> <th>濁水水質</th> <th>排水基準</th> <th>環境基準 (A 類型)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岐阜 I C (仮称) 土工部</td> <td>1,030</td> <td>2,000</td> <td>70</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>御望山トンネル (仮称) 西坑口</td> <td>72</td> <td>2,500</td> <td>70</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>城田寺トンネル (仮称) 東坑口</td> <td>72</td> <td>2,500</td> <td>70</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>城田寺トンネル (仮称) 西坑口</td> <td>72</td> <td>2,500</td> <td>70</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table> <p>これらの排水水質は、岐阜県条例に基づく上乗せ排水基準での下水道終末処理施設に適用される排水基準 70mg/l 及び環境基準を上回ります。 参考として、排水を未処理で排水先の公共用水域である伊自良川、新堀川、板屋川に排水した場合、I C部造成地では新堀川で現況 10.6mg/l、排水後 55.2mg/l と算出されます。 また、御望山トンネル (仮称) 西坑口では板屋川で現況 8.7mg/l、排水後 9.2mg/l、城田寺トンネル (仮称) 西坑口では伊自良川で現況 2.2mg/l、排水後 2.6mg/l、城田寺トンネル (仮称) 東坑口では伊自良川で現況 2.2mg/l、排水後 2.6mg/l と算出されます。</p>	予測箇所	濁水発生量 (m³/日)	浮遊物質量 (SS) (mg/l)			濁水水質	排水基準	環境基準 (A 類型)	岐阜 I C (仮称) 土工部	1,030	2,000	70	25	御望山トンネル (仮称) 西坑口	72	2,500	70	25	城田寺トンネル (仮称) 東坑口	72	2,500	70	25	城田寺トンネル (仮称) 西坑口	72	2,500	70	25	<p>1) 工事中の濁水に係る水の濁り 環境保全措置として仮設沈砂池等の設置、土工部においては排水口位置の検討や土工造成区域の工区を細分化して全面裸地化を回避する工事工程の検討による濁水処理により、排水水質を環境基準以下 (伊自良川、A 類型) となるよう努めます。 よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。 参考として、排水水質が環境基準 (A 類型) の場合の各排水先河川における水質予測値は下表のとおりで、いずれの河川も環境基準値 (A 類型) を下回り、基準又は目標との整合は図られると評価します。</p> <p style="text-align: center;">(参考) 工事中の濁水に係る水の濁りの評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測箇所</th> <th rowspan="2">排水河川</th> <th colspan="2">浮遊物質量 (SS) (mg/l)</th> </tr> <tr> <th>排水水質を環境基準以下にした場合の予測値</th> <th>基準又は目標とする値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岐阜 I C (仮称) 土工部</td> <td>新堀川</td> <td>10.9</td> <td rowspan="4">25 以下</td> </tr> <tr> <td>御望山トンネル (仮称) 西坑口</td> <td>板屋川</td> <td>8.70</td> </tr> <tr> <td>城田寺トンネル (仮称) 東坑口</td> <td>伊自良川</td> <td>2.20</td> </tr> <tr> <td>城田寺トンネル (仮称) 西坑口</td> <td>伊自良川</td> <td>2.20</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 現況濃度及び流量は、平成16年度～20年度の測定結果の平均としました。</p>	予測箇所	排水河川	浮遊物質量 (SS) (mg/l)		排水水質を環境基準以下にした場合の予測値	基準又は目標とする値	岐阜 I C (仮称) 土工部	新堀川	10.9	25 以下	御望山トンネル (仮称) 西坑口	板屋川	8.70	城田寺トンネル (仮称) 東坑口	伊自良川	2.20	城田寺トンネル (仮称) 西坑口	伊自良川	2.20
調査年	伊自良川		新堀川観測点		板屋川観測点																																																																																																				
	浮遊物質量 (SS) (mg/l)	流量 (m³/秒)	浮遊物質量 (SS) (mg/l)	流量 (m³/秒)	浮遊物質量 (SS) (mg/l)	流量 (m³/秒)																																																																																																			
平成16年度	2.2	6.8	14.5	0.52	7.7	4.3																																																																																																			
平成17年度	1.9	6.2	9.8	0.37	11.3	3.7																																																																																																			
平成18年度	2.0	5.5	8.8	0.66	7.2	3.7																																																																																																			
平成19年度	1.7	3.1	12.0	—	10.8	5.0																																																																																																			
平成20年度	3.2	4.9	7.8	—	6.7	2.5																																																																																																			
平均	2.2	5.3	10.6	0.52	8.7	3.8																																																																																																			
予測箇所	濁水発生量 (m³/日)	浮遊物質量 (SS) (mg/l)																																																																																																							
		濁水水質	排水基準	環境基準 (A 類型)																																																																																																					
岐阜 I C (仮称) 土工部	1,030	2,000	70	25																																																																																																					
御望山トンネル (仮称) 西坑口	72	2,500	70	25																																																																																																					
城田寺トンネル (仮称) 東坑口	72	2,500	70	25																																																																																																					
城田寺トンネル (仮称) 西坑口	72	2,500	70	25																																																																																																					
予測箇所	排水河川	浮遊物質量 (SS) (mg/l)																																																																																																							
		排水水質を環境基準以下にした場合の予測値	基準又は目標とする値																																																																																																						
岐阜 I C (仮称) 土工部	新堀川	10.9	25 以下																																																																																																						
御望山トンネル (仮称) 西坑口	板屋川	8.70																																																																																																							
城田寺トンネル (仮称) 東坑口	伊自良川	2.20																																																																																																							
城田寺トンネル (仮称) 西坑口	伊自良川	2.20																																																																																																							

環境要素	調査結果の概要	予測結果	環境保全措置の検討及び評価結果																																					
地盤	<p>1) 地盤の状況 (1) 御望山トンネル（仮称）及びその周辺 御望山を構成する地層は「美濃帯」に含まれ、チャート、砂岩、泥岩が主体で、約 2.5 億年から 1.4 億年前に海に堆積した後、隆起して陸化し風化・浸食されたことにより、相対的に風化・浸食に強いチャートが現在の山の主要部分を構成していると考えられます。</p> <p>(2) 椿洞トンネル（仮称）及びその周辺 椿洞トンネル（仮称）周辺を構成する地層も「美濃帯」に含まれ、基盤岩地質の岩種は砂岩、頁岩（泥岩）及びそれらの互層が分布し、その分布状況は北西－南東走向で鉛直又は急角度で南西方向に傾斜しています。</p> <p>また、固結の崖錐堆積物が基盤岩の上位に分布し、この崖錐堆積物に地下水が賦存すると考えられます</p>	<p>1) トンネル工事の実施に係る地下水の変動 予測は既存の調査結果等を用いて、定性的に行いました。</p> <p>(1) 御望山トンネル（仮称）での予測結果 計画路線は、御望地区、洞地区周辺の水利用の見られる低地部（トンネル区間中央から両方約 600m）より高い位置に計画されています。また、地下水位の変動について、現都市計画ルートの水文地質解析（浸透流解析、平成 18 年 3 月御望山調査検討会報告書）において、トンネル掘削前後での地下水位の低下は 0～5 cm 程度となっています。以上から、トンネル掘削前後での地下水位の低下は、ほとんどないと予測されます。</p> <p>(2) 椿洞トンネル（仮称）での予測結果 農地として利用され、用水として沢水等が利用されている彦坂、椿洞（計画路線から約 300m）側の低地部のうち、彦坂側の低地部（計画路線から約 250m）では分水界の東側に計画路線が位置していること、用水等は基盤岩上部の地表部からの地下水に依存していることから、トンネル掘削による地下水位の変動はほとんどないと予測されます。</p> <p>また、椿洞側の低地部（計画路線から約 300m）では、計画路線は低地部より高い位置に計画され、用水等は基盤岩上部の地表面からの地下水に依存していることから、トンネル掘削による地下水位の変動はほとんどないと予測されます。</p>	<p>1) トンネル工事の実施に係る地下水位の変動 トンネル掘削の工事前及び工事中に、施工管理の一環として地下水位のモニタリング調査を行い、トンネル工事の影響による地下水位の変動が確認された場合は、必要に応じて適切な対策を実施します。</p> <p>また、供用後に工事に起因する予測し得なかった地下水位の低下が確認された場合は、モニタリング調査後、代替水源等検討を実施します。</p> <p>これらのことから、トンネル工事の実施に係る地下水変動への影響は、できる限り回避又は低減が図られると評価します。</p>																																					
土壌	<p>1) 土壌汚染、地下水汚染の現状 土壌汚染、地下水汚染の現状は既存資料調査により把握しました。</p> <p>岐阜市調査によれば、産業廃棄物不法投棄現場周辺におけるこれまでの土壌調査や地下水調査において、環境基準を超過する結果は得られていません。</p> <p>また、平成 18 年度に場内の燃焼ガス発生状況調査でダイオキシン類が検出された後も、周辺の地下水等から環境基準を超過するダイオキシン類は検出されておらず、現時点で地下水汚染は確認されていません。</p>	<p>1) トンネル工事の実施に伴う汚染土壌・地下水汚染の拡散について 岐阜市の調査結果を用いて定性的に予測しました。</p> <p>計画路線は「岐阜市北部地区産業廃棄物不法投棄事案に係る特定支障除去等事業」地域の地下を通過しますが、不法投棄箇所を改変しません。</p> <p>地下水汚染については、岐阜市調査によれば、支障除去地域の現場内及び現場周辺の地下水調査において、環境基準を超過する結果は記録されていません。また、平成 18 年度に岐阜市が行った現場内の燃焼ガス発生状況調査でダイオキシン類が検出された後も、現場周辺の地下水等から環境基準を超過するダイオキシン類は検出されていません。</p> <p>以上のように、現状ではダイオキシン類を含めて地下水汚染が確認されていないこと、岐阜市において支障除去事業の完了後に周辺の生活環境保全上の支障又は支障のおそれが生じていないことが確認されてから、対象道路事業のトンネル工事を行うことより、対象事業に起因する地下水汚染が生じるおそれはないと予測されます。</p>	<p>1) トンネル工事の実施に伴う汚染土壌・地下水汚染の拡散について 計画路線は、産業廃棄物の不法投棄箇所（支障除去地域）の地下を通過し、支障除去地域の直接改変を避けた計画としています。</p> <p>現状ではダイオキシン類を含めて地下水汚染が確認されていないこと、岐阜市において「岐阜市北部地区産業廃棄物不法投棄事案に係る特定支障除去等事業」の完了後に生活環境保全上の支障又は支障のおそれがないことを確認してから、対象道路事業のトンネル工事を行うことより、対象事業に起因する地下水汚染が生じるおそれはないと予測されます。</p> <p>また、工事中及び供用後に、施工管理の一環として行うトンネル掘削土及び地下水のモニタリング調査において、工事に起因して環境基準を超過するトンネル掘削土や地下水が確認された場合は「土壌汚染対策法」等の法令に基づくとともに、環境保全措置として必要に応じて拡散防止措置を実施し適切に処理します。</p> <p>これらのことから、トンネル工事の実施に係る土壌への影響は、事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。</p>																																					
日照障害	<p>1) 既存文献調査及び現地調査 住居等の立地状況や地形の状況は、既存資料のほか、現地踏査で確認しました。</p> <p style="text-align: center;">住居等及び地形の状況の現地調査結果</p> <table border="1" data-bbox="278 1415 1062 1869"> <thead> <tr> <th colspan="2">調査地点</th> <th>住居等の状況</th> <th>地形の状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 中西郷（一般部）</td> <td>北側</td> <td>住居は計画路線から離れています。</td> <td>周囲はほぼ平坦です。</td> </tr> <tr> <td>南側</td> <td>直近に住居が存在します。</td> <td>周囲はほぼ平坦です。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 御望（トンネル坑口部）</td> <td>北側</td> <td>直近に住居が存在します。</td> <td>西側に御望山が迫り、午前中は地形の影響を受ける可能性があります。</td> </tr> <tr> <td>南側</td> <td>住居は計画路線から離れています。</td> <td>西側に御望山が迫り、午前中は地形の影響を受ける可能性があります。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岐阜市 大学北（IC部）</td> <td>北側</td> <td>直近に共同住宅が存在します。</td> <td>周囲はほぼ平坦です。</td> </tr> <tr> <td>南側</td> <td>住居は計画路線から離れています。</td> <td>周囲はほぼ平坦です。</td> </tr> </tbody> </table>	調査地点		住居等の状況	地形の状況	岐阜市 中西郷（一般部）	北側	住居は計画路線から離れています。	周囲はほぼ平坦です。	南側	直近に住居が存在します。	周囲はほぼ平坦です。	岐阜市 御望（トンネル坑口部）	北側	直近に住居が存在します。	西側に御望山が迫り、午前中は地形の影響を受ける可能性があります。	南側	住居は計画路線から離れています。	西側に御望山が迫り、午前中は地形の影響を受ける可能性があります。	岐阜市 大学北（IC部）	北側	直近に共同住宅が存在します。	周囲はほぼ平坦です。	南側	住居は計画路線から離れています。	周囲はほぼ平坦です。	<p>1) 道路（橋若しくは高架）の存在に係る日照障害 太陽の高度・方位及び高架構造物の高さ・方位等を用いた理論式を用いて、冬至日の 8 時～16 時の時間帯について、1 階の高さ（地上 1.5m）で日影となる範囲を予測しました。</p> <p>対象事業の実施による日照障害は住居の存在する地点において発生し、岐阜市 御望の共同住宅付近で 5 時間、岐阜市 大学北の共同住宅付近で 8 時間の日影時間が生じます。</p> <p>これは、計画路線の本線のほか、岐阜市 大学北ではインターチェンジのランプ部の影響により生じています。</p>	<p>1) 道路（橋若しくは高架）の存在に係る日照障害 対象事業は路線位置・構造の検討段階から、良好な生活環境を保持するため、できる限り既存集落、文教・公共施設との離隔がある計画としています。</p> <p>予測の結果、岐阜市 御望と岐阜市 大学北では 4 時間を超える日影が生じるので、「公共施設の設備に起因する日陰により生ずる損害等に係る費用負担」に基づく基準により、費用負担を実施します。</p> <p style="text-align: center;">道路（橋若しくは高架）の存在に係る日照障害の評価結果</p> <table border="1" data-bbox="1988 1541 2766 1780"> <thead> <tr> <th>予測箇所</th> <th>予測値（日影時間）</th> <th>基準又は目標とする値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岐阜市 中西郷（一般部）</td> <td>0 時間</td> <td>4 時間以下</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 御望（トンネル坑口部）</td> <td>5 時間</td> <td>4 時間以下</td> </tr> <tr> <td>岐阜市 大学北（IC部）</td> <td>8 時間</td> <td>4 時間以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1.予測値は、地上 1.5m での値です。 注) 2.岐阜市御望と大学北の日影時間は直近の共同住宅での値です。</p>	予測箇所	予測値（日影時間）	基準又は目標とする値	岐阜市 中西郷（一般部）	0 時間	4 時間以下	岐阜市 御望（トンネル坑口部）	5 時間	4 時間以下	岐阜市 大学北（IC部）	8 時間	4 時間以下
調査地点		住居等の状況	地形の状況																																					
岐阜市 中西郷（一般部）	北側	住居は計画路線から離れています。	周囲はほぼ平坦です。																																					
	南側	直近に住居が存在します。	周囲はほぼ平坦です。																																					
岐阜市 御望（トンネル坑口部）	北側	直近に住居が存在します。	西側に御望山が迫り、午前中は地形の影響を受ける可能性があります。																																					
	南側	住居は計画路線から離れています。	西側に御望山が迫り、午前中は地形の影響を受ける可能性があります。																																					
岐阜市 大学北（IC部）	北側	直近に共同住宅が存在します。	周囲はほぼ平坦です。																																					
	南側	住居は計画路線から離れています。	周囲はほぼ平坦です。																																					
予測箇所	予測値（日影時間）	基準又は目標とする値																																						
岐阜市 中西郷（一般部）	0 時間	4 時間以下																																						
岐阜市 御望（トンネル坑口部）	5 時間	4 時間以下																																						
岐阜市 大学北（IC部）	8 時間	4 時間以下																																						

1) 調査結果の概要

(1) 調査期間

調査項目	調査実施時期	調査実施年月	調査項目	調査実施時期	調査実施年月
哺乳類	秋季	平成 19 年 11 月	昆虫類	秋季	平成 19 年 11 月
	冬季	平成 20 年 1 月		早春季	平成 20 年 4 月
	春季	平成 20 年 5 月		春季	平成 20 年 5 月
	夏季	平成 20 年 7 月		夏季 (ゲンジホタル発生時期)	平成 20 年 6 月
一般鳥類	秋季	平成 19 年 11 月	魚類	夏季	平成 20 年 7 月、8 月
	冬季	平成 20 年 1 月		秋季	平成 19 年 11 月
	春季	平成 20 年 5 月		春季	平成 20 年 5 月、平成 21 年 2 月
	夏季	平成 20 年 6 月	夏季	平成 20 年 7 月、平成 21 年 6 月	
猛禽類 (フクロウ含む)	秋季 (特に猛禽類の渡りに注目)	平成 20 年 9 月、10 月	底生動物	秋季	平成 19 年 11 月
	1 月以降、毎月 1 回を基本として実施 (繁殖期)	平成 20 年 1 月~9 月		早春季	平成 20 年 2 月、平成 21 年 2 月
両生類・爬虫類	秋季	平成 19 年 11 月		夏季	平成 20 年 7 月、平成 21 年 6 月
	早春季	平成 20 年 3 月			
	夏季	平成 20 年 6 月			

(2) 動物相の状況

現地調査により、哺乳類 13 科 21 種、鳥類 34 科 93 種、爬虫類 3 科 6 種、両生類 4 科 8 種、魚類 8 科 37 種、昆虫類 266 科 980 種、底生動物 64 科 129 種を確認しました。

(3) 重要な種及び注目すべき生息地の状況

現地調査により、「2) 現地調査で確認した重要な種の予測結果、環境保全措置の検討及び評価結果」に示す 44 種の重要な種を確認しました。

また、既存文献調査及び専門家等への聞き取り調査の結果、現地調査では確認されませんでした。調査地域に分布の可能性のある種として、ニホンカモシカ、ヤマセミ、カスミサンショウウオ、ハリヨ、タガメ等 58 種が挙げられます。なお、注目すべき生息地はありません。

これらの重要な種及び注目すべき生息地の選定基準は下表のとおりです。

No.	法律及び文献名等	発行年等	選定基準となる区分
①	文化財保護法	昭和 25 年法律第 214 号	国指定特別天然記念物 (国特天) 国指定天然記念物 (国天) 県指定天然記念物 (県指定) 市指定天然記念物 (市指定)
②	絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律	平成 4 年法律第 75 号	国内希少野生動植物種 (国内) 国際希少野生動植物種 (国際)
③	「環境省版レッドリスト (絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト)」 (環境省 H18、H19)	平成 18 年 12 月 (鳥類、爬虫類、両生類及びその他無脊椎動物) 平成 19 年 8 月 (哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類)	選定種 絶滅危惧 I A 類 (CR) : ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種 絶滅危惧 I B 類 (EN) : I A 類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種 絶滅危惧 II 類 (VU) : 絶滅の危険が増大している種 準絶滅危惧 (NT) : 現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種 情報不足 (DD) : 評価するだけの情報が不足している種 地域個体群 (LP) : 地域的に孤立しており、地域レベルでの絶滅のおそれが高い個体群
④	岐阜県の絶滅のおそれのある野生生物 (動物編) 改訂版-岐阜県レッドリスト (動物編) - 改訂版-	2009 年 4 月 1 日	選定種 絶滅危惧 I 類 (CR+EN) : 県内において、絶滅の危機に瀕している種 絶滅危惧 II 類 (VU) : 県内において、絶滅の危機が増大している種 準絶滅危惧 (NT) : 県内において、生息を存続する基盤が弱い種 情報不足 (DD) : 県内において、評価するだけの生息情報が不足している種
⑤	岐阜県希少野生生物保護条例	平成 15 年条例第 22 号	指定希少野生生物
⑥	岐阜市自然環境の保全に関する条例	平成 15 年条例第 20 号	貴重野生動植物種

動物

環境要素		調査結果の概要、予測結果、環境保全措置の検討及び評価結果				
2) 現地調査で確認した重要な種の予測結果、環境保全措置の検討及び評価結果						
区分	種名	予測結果		環境保全措置の検討及び評価結果		
動物	哺乳類	1. ホンドカヤネズミ	工事施工ヤード等は本線工事区域を主に利用することから、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。本種の主な生息環境となる草地、水田、畑、休耕田、沼沢地等の地域の大半は高架あるいは橋梁構造で通過するため、生息環境の消失・縮小は一部に限られます。また、周辺に同様な環境が広く分布しており、主な生息環境の変化は小さいことから、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。		環境保全措置として、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形変更の最小化の検討、工事従事者への講習・指導を実施します。よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。	
		2. カイツブリ 3. チュウサギ	工事施工ヤード等は本線工事区域を主に利用することから、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。本種の主な生息環境となる水田や河川等の地域の大半は高架あるいは橋梁構造で通過するため、生息環境の消失・縮小は一部に限られます。また、営巣地は確認されていないこと、周辺に同様な環境が広く分布しており、主な生息環境の変化は小さいことから、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。		環境保全措置として、橋脚の設置位置の検討、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形変更の最小化の検討、工事従事者への講習・指導を実施します。よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。	
		4. ミサゴ	予測地域には稀に出現する程度であり、主要な生息環境ではないと考えられることから、生息地・生息環境は保全され、影響は極めて小さいと予測されます。		本種への影響は回避されると評価します。	
		5. ハチクマ	本種の主な生息環境となる山地部の大半はトンネル構造で通過し、生息環境の消失・縮小は一部に限られます。また、周辺に同様な樹林環境が広く分布していることから、主な生息環境の変化は小さいと予測されます。確認した営巣箇所周辺は計画路線がトンネル構造で、トンネル坑口から約 2km 離れており、工事の実施に伴う騒音、振動などの影響、道路の供用に伴う自動車走行音、道路照明などの影響は生じないと考えられることから、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。		環境保全措置として、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形変更の最小化の検討、工事従事者への講習・指導を実施します。よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。	
		6. オオタカ	本種の生息環境となる山地部の大半はトンネル構造で、低地部の耕作地、河川等の大半は高架あるいは橋梁構造で通過するため、生息環境の消失・縮小は一部に限られます。また、周辺に同様な環境が広く分布していることから、主な生息環境の変化は小さいと予測されます。確認した営巣箇所は計画路線の地上部とは尾根を挟んで 500m 以上離れています。また、人里に隣接しており、現況でも集落などの人工的な音や街路の照明などが存在している地域です。以上のことから、工事の実施に伴う騒音、振動などの影響、道路の供用に伴う自動車走行音、道路照明などの影響は小さいと考えられ、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。		環境保全措置として、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形変更の最小化の検討、騒音・振動の最小化、段階的な土地の改変（コンディショニング）や工事工程の検討、工事従事者への講習・指導、のり面・林縁の保護緑化を実施します。よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。	
		7. ツミ	工事施工ヤード等は本線工事区域を主に利用すること、本種の主な生息環境となる山地部の大半はトンネル構造で、低地部の耕作地、河川等の大半は高架あるいは橋梁構造で通過することから、生息環境の消失・縮小は一部に限られます。また、営巣地は確認されていないこと、周辺に同様な環境が広く分布しており、主な生息環境の変化は小さいことから、生息地・生息環境は保全され、影響は極めて小さいと予測されます。		本種への影響は回避されると評価します。	
	鳥類	8. ハイタカ	工事施工ヤード等は本線工事区域を主に利用することから、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。本種の生息環境となる山地部の大半はトンネル構造で、低地部の耕作地、河川等の大半は高架あるいは橋梁構造で通過するため、生息環境の消失・縮小は一部に限られます。また、周辺に同様な環境が広く分布していることから、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。		環境保全措置として、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形変更の最小化の検討、工事従事者への講習・指導、のり面・林縁の保護緑化を実施します。よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。	
		9. サシバ	工事施工ヤード等は本線工事区域を主に利用することから、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。本種の主な生息環境となる山地部の大半はトンネル構造で通過するため、生息環境の消失・縮小は一部に限られます。また、営巣地は確認されていないこと、周辺に同様な樹林環境が広く分布していることから、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。			
		10. ハヤブサ	工事施工ヤード等は本線工事区域を主に利用することから、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。本種の生息環境となる山地部の大半はトンネル構造で、低地部の耕作地、河川等の大半は高架あるいは橋梁構造で通過するため、生息環境の消失・縮小は一部に限られます。また、営巣地は確認されていないこと、周辺に同様な環境が広く分布していることから、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。			
		11. アオバト	工事施工ヤード等は本線工事区域を主に利用すること、本種の主な生息環境となる山地部の大半はトンネル構造で、低地部の耕作地、河川等の大半は高架あるいは橋梁構造で通過することから、生息環境の消失・縮小は一部に限られます。また、周辺に同様な環境が広く分布しており、主な生息環境の変化は小さいことから、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。			
		12. ヤマドリ	工事施工ヤード等は本線工事区域を主に利用することから、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。本種の生息環境となる山地部の大半はトンネル構造で通過するため、生息環境の消失・縮小は一部に限られます。また、周辺に同様な環境が広く分布していることから、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。		環境保全措置として、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形変更の最小化の検討、工事従事者への講習・指導を実施します。よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。	
		13. フクロウ	本種の生息環境となる山地部の大半はトンネル構造で通過するため、生息環境の消失・縮小は一部に限られます。営巣地は確認されておらず、また、周辺に同様な樹林環境が広く分布していることから、主な生息環境の変化は小さいと予測されます。営巣可能性地域は計画路線の地上部から尾根を挟んで約 200m 離れています。また、人里に隣接しており、現況でも集落などの人工的な音や街路の照明などが存在している地域です。工事中は騒音・振動の抑制により、営巣可能性地域での営巣行動への影響を最小限に抑えます。以上のことから、工事中の営巣行動への影響、道路の供用に伴う自動車走行音、道路照明などの影響は小さいと考えられ、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。		環境保全措置として、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形変更の最小化の検討、騒音・振動の最小化、段階的な土地の改変（コンディショニング）や工事工程の検討、工事従事者への講習・指導、のり面・林縁の保護緑化を実施します。よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。	

環境要素		調査結果の概要、予測結果、環境保全措置の検討及び評価結果			
		区分	種名	予測結果	環境保全措置の検討及び評価結果
動物	現地調査で確認された重要な種	鳥類	14.サンショウクイ	現地調査では調査期間中、春季に1回(1個体)確認されたのみであり、餌運び等の営巣に係る行動は確認されていないことから、予測地域には稀に出現する程度で、主要な生息環境ではないと考えられます。なお、既存文献によると過去に繁殖していたとの記録がありますが、近年、岐阜市内での繁殖記録はないとされています。 本種の生息環境となる山地部樹林地の大半はトンネル構造で通過するため、生息環境の消失・縮小は一部に限られます。また、周辺に同様な樹林環境が広く分布していることから、生息地・生息環境は保全され、影響は極めて小さいと予測されます。	本種への影響は回避されると評価します。
			15.トラツグミ	工事施工ヤード等は本線工事区域を主に利用すること、本種の主な生息環境となる山地部の大半はトンネル構造で通過することから、生息環境の消失・縮小は一部に限られます。また、周辺に同様な環境が広く分布しており、主な生息環境の変化は小さいことから、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。	環境保全措置として、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形変更の最小化の検討、工事従事者への講習・指導を実施します。 よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。
			16.センダイムシクイ	工事施工ヤード等は本線工事区域を主に利用することから、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。 本種の主な生息環境となる山地部の大半はトンネル構造で通過するため、生息環境の消失・縮小は一部に限られます。また、周辺に同様な樹林環境が広く分布していることから、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。	
			17.サンコウチョウ	工事施工ヤード等は本線工事区域を主に利用することから、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。 本種の主な生息環境となる山地部の大半はトンネル構造で通過するため、生息環境の消失・縮小は一部に限られます。また、周辺に同様な樹林環境が広く分布していることから、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。	
			18.クロジ	現地調査では冬季のみの確認であり、予測地域には稀に出現する程度で、主要な生息環境ではないと考えられます。 確認位置は改変するトンネル坑口から1km離れています。 本種の主な生息環境となる山地部の大半はトンネル構造で通過するため、生息環境の消失・縮小は一部に限られます。また、周辺に同様な樹林環境が広く分布していることから、生息地・生息環境は保全され、影響は極めて小さいと予測されます。	本種への影響は回避されると評価します。
		両生類・爬虫類	19.イシガメ 20.ナゴヤダルマガエル	確認位置の一部は工事施工ヤード等や計画路線の予定位置と重なりますが、本種の主な生息環境となる水田や河川等の地域の大半は高架あるいは橋梁構造で通過するため、生息環境の消失・縮小は一部に限られます。また、周辺に同様な環境が広く分布していることから、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。	環境保全措置として、橋脚の設置位置の検討、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形変更の最小化の検討、工事従事者への講習・指導を実施します。 さらに、池に生息するイシガメについては、工事に伴う濁水等の生息地への流入の防止、工事工程の検討を実施し、観測施工により地下水の変化の最小化を図ります。 よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。
			21.イモリ	現地調査により成体を確認した水路などは、工事施工ヤード等や計画路線の予定位置から離れています。 また、工事施工ヤード等は本線工事区域を主に利用すること、本種の生息環境となる山麓の水路、水田脇の水路等の環境は周辺に広く分布していることから、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。	環境保全措置として、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形変更の最小化の検討、工事従事者への講習・指導を実施します。 よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。
		魚類	22.ウナギ 23.カワヒガイ 24.ヤリタナゴ 25.アブラボテ 26.シロヒレタビラ 27.スジシマドジョウ小型種東海型	確認位置を含む水域の一部は工事施工ヤード等や計画路線の予定位置と重なりますが、河川等の大半は高架あるいは橋梁構造で通過するため、生息環境の消失・縮小は一部に限られます。また、周辺に同様な環境が広く分布しています。 工事の実施に伴う土砂や濁水等の流入により生息環境の一部に変化が生じる可能性があります。濁水の流出を抑制するため、生息環境の変化は小さいと考えられます。 以上のことから、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。	環境保全措置として、橋脚の設置位置の検討、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形変更の最小化の検討、工事に伴う濁水等の生息地への流入の防止、工事工程の検討、工事従事者への講習・指導を実施します。 よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。
			28.ホトケドジョウ	現地調査により成体を確認した水路などは計画路線から離れていることから、生息環境の消失・縮小は生じません。 また、工事の実施に伴う土砂や濁水等の流入、トンネル掘削による水位変化などの生息環境の変化は生じません。 以上のことから、生息地・生息環境は保全され、影響は極めて小さいと予測されます。	本種への影響は回避されると評価します。
			29.ヌマムツ 30.メダカ 31.ドンコ 32.トウカイヨシノボリ	確認位置を含む水域の一部は工事施工ヤード等や計画路線の予定位置と重なりますが、河川等の大半は高架あるいは橋梁構造で通過するため、生息環境の消失・縮小は一部に限られます。また、周辺に同様な環境が広く分布していることから、主な生息環境の変化は小さいと予測されます。 工事の実施に伴う土砂や濁水等の流入により生息環境の一部に変化が生じる可能性があります。濁水の流出を抑制するため、生息環境の変化は小さいと考えられます。 以上のことから、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。	環境保全措置として、橋脚の設置位置の検討、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形変更の最小化の検討、工事に伴う濁水等の生息地への流入の防止、工事工程の検討、工事従事者への講習・指導を実施します。 さらに、池に生息するトウカイヨシノボリについては、観測施工により地下水の変化の最小化を図ります。 よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。
			33.マイコアカネ	確認位置を含む谷戸周辺はトンネル区間にあたり、生息地の改変は生じません。 また、本種の主な生息環境となる平地や丘陵地の池沼は計画路線の予定位置にはないことから、生息環境の消失・縮小は生じません。以上のことから、生息地・生息環境は保全され影響は極めて小さいと予測されます。	本種への影響は回避されると評価します。
		昆虫類	34.ギフチョウ	確認位置の一部は計画路線の予定位置に近い位置にありますが、産卵等を確認した箇所や幼虫の食草であるヒメカンアオイの確認位置の改変は生じません。また、本種の主な生息環境となる山地部の大半はトンネル構造で通過するため、生息環境の消失・縮小は一部に限られること、周辺に同様な樹林環境が広く分布していることから、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。	環境保全措置として、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形変更の最小化の検討、工事従事者への講習・指導、のり面・林縁の保護緑化を実施します。 よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。
			35.オオムラサキ	確認位置を含む谷戸周辺はトンネル区間にあたり、生息地の改変は生じません。 本種の主な生息環境となる山地部の大半はトンネル構造で通過するため、生息環境の消失・縮小は一部に限られません。また、食餌植物であるエノキ等の生育の確認がなく、また、周辺に同様な樹林環境が広く分布していることから、生息地・生息環境は保全され、影響は極めて小さいと予測されます。	本種への影響は回避されると評価します。

環境要素		調査結果の概要、予測結果、環境保全措置の検討及び評価結果			
区分	種名	予測結果	環境保全措置の検討及び評価結果		
現地調査で確認された重要な種	底生動物	36.マルタニシ	確認位置を含む水域の一部は工事施工ヤード等や計画路線の予定位置と重なりますが、河川等の大半は高架あるいは橋梁構造で通過するため、生息環境の消失・縮小は生じません。また、周辺に同様な環境が広く分布していること、確認された生息域は、工事の実施区域の上流に位置するため、工事の実施に伴う土砂や濁水等の流入はないこと、道路の存在による水位や水質の変化は生じないことから、生息地・生息環境は保全され、影響は極めて小さいと予測されます。	本種への影響は回避されると評価します。	
	底生動物	37.オオタニシ 38.クロダカワニナ 39.ナガオカモノアラガイ 40.オバエボシガイ 41.マツカサガイ 42.トンガリササノハガイ 43.カタハガイ 44.イシガイ	確認位置を含む水域の一部は工事施工ヤード等や計画路線の予定位置と重なりますが、河川等の大半は高架あるいは橋梁構造で通過するため、生息環境の消失・縮小は一部に限られます。また、周辺に同様な環境が広く分布していることから、主な生息環境の変化は小さいと予測されます。 工事の実施に伴う土砂や濁水等の流入により生息環境の一部に変化が生じる可能性があります、濁水の流出を抑制するため、生息環境の変化は小さいと考えられます。 以上のことから、生息地・生息環境への影響は小さいと予測されます。	環境保全措置として、橋脚の設置位置の検討、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形変更の最小化の検討、工事に伴う濁水等の生息地への流入の防止、工事工程の検討、工事従事者への講習・指導を実施します。 よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。	
動物	現地調査で確認されなかったが、既存文献で生息の可能性のある重要な動物種	哺乳類	カモシカの1種	計画路線は、カモシカの分布域とされる岐阜市内北西部の山地樹林地帯を通過しないことから、生息環境に変化は生じないと予測されます。	本種への影響は回避されると評価します。
		鳥類	ヨシゴイ、ミゾゴイ、マガン、オシドリ、トモエガモ、クマタカ、イスワシ、チュウヒ、ウズラ、ヒクイナ、タマシギ、シロチドリ、オオジシギ、コアジサシ、アオバズク、ヨタカ、ヤマセミ、アカショウビン、アカモズ、ホオアカ、ノジコの21種	計画路線周辺にはこれらの種の生息環境が分布する可能性があります、山地部の樹林環境の大半はトンネルで通過し、河川は橋梁で通過するため、変更の程度はわずかで、また、周辺に同様の生息環境が広く分布しています。 水田、畑地など低地部の草地等の環境についても変更の程度はわずかで、周辺に同様の生息環境が広く分布しています。 したがって、分布可能性のあるこれらの重要な種の生息環境の一部が消失・縮小する可能性があります、その程度はわずかで、周辺に同様の生息環境が広く分布することから、生息環境は保全されると予測されます。	本種への影響は回避されると評価します。
		爬虫類	スッポンの1種	計画路線周辺にはスッポンの生息環境が分布する可能性があります、河川は橋梁で通過するため、変更の程度はわずかで、また、周辺に同様の生息環境が広く分布しています。 したがって、分布可能性のあるスッポンの生息環境の一部が消失・縮小する可能性があります、その程度はわずかで、周辺に同様の生息環境が広く分布することから、生息環境は保全されると予測されます。	本種への影響は回避されると評価します。
		両生類	カスミサンショウウオ オオサンショウウオ ニホンアカガエルの3種	計画路線周辺にはこれらの種の生息環境が分布する可能性があります、山地部の樹林環境の大半はトンネルで通過し、河川は橋梁で通過するため、変更の程度はわずかで、また、周辺に同様の生息環境が広く分布しています。 水田、畑地など低地部の草地等の環境についても変更の程度はわずかで、周辺に同様の生息環境が広く分布しています。 したがって、分布可能性のあるこれらの重要な種の生息環境の一部が消失・縮小する可能性があります、その程度はわずかで、周辺に同様の生息環境が広く分布することから、生息環境は保全されると予測されます。	本種への影響は回避されると評価します。
		魚類	スナヤツメ ツチフキア アカザ ハリヨの4種	計画路線周辺にはこれらの種の生息環境が分布する可能性があります、河川は橋梁で通過するため、変更の程度はわずかで、また、周辺に同様の生息環境が広く分布しています。 したがって、分布可能性のあるこれらの重要な種の生息環境の一部が消失・縮小する可能性があります、その程度はわずかで、周辺に同様の生息環境が広く分布することから、生息環境は保全されると予測されます。	本種への影響は回避されると評価します。
		昆虫類	ベニイトトンボ、モートンイトトンボ、アオハダトンボ、ホンサナエ、ナゴヤサナエ、フタスジサナエ、オグマサナエ、アオヤンマ、マルタンヤンマ、キイロヤマトンボ、トラフトンボ、ベッコウトンボ、タガメ、オオクワガタ、コクロオバボタル、ヨツボシカミキリ、カツラネクイムシ、ゴマフツツガ、ミヤマチャバネセセリ、ツマグロキチョウ、ゴマシジミ、ミドリシジミ、キマダラルリツバメ、シルビアシジミ、ウラギンスジヒョウモン、ウラナミジャノメ、カギモンキリガ、エゾスジトウの28種	計画路線周辺にはこれらの種の生息環境が分布する可能性があります、山地部の樹林環境の大半はトンネルで通過し、河川は橋梁で通過するため、変更の程度はわずかで、また周辺に同様の生息環境が広く分布しています。 水田、畑地など低地部の草地等の環境についても変更の程度はわずかで、周辺に同様の生息環境が広く分布しています。 したがって、分布可能性のあるこれらの重要な種の生息環境の一部が消失・縮小する可能性があります、その程度はわずかで、周辺に同様の生息環境が広く分布することから、生息環境は保全されると予測されます。	本種への影響は回避されると評価します。

1) 調査結果の概要

(1) 調査期間

調査項目	調査実施年月
植物相	秋季：平成 19 年 11 月、早春季：平成 20 年 3 月、春季：平成 20 年 5 月、夏季：平成 20 年 7 月
オグラコウホネ生育状況、生育環境	平成 18 年 5 月～平成 20 年 10 月（月 1～2 回程度）、平成 20 年 12 月、平成 21 年 2 月
植物群落	夏季：平成 20 年 7 月

(2) 植物相の状況

現地調査により、136 科 656 種の植物の生育を確認しました。

(3) 重要な種・群落の状況

現地調査により、「2) 現地調査で確認した重要な種の予測結果、環境保全措置の検討及び評価結果」に示す 6 種の重要な種を確認しました。

また、既存文献調査及び専門家等への聞き取り調査の結果、現地調査では確認されませんでした。調査地域に分布の可能性のある種として、カミガモシダ、シデコブシ、イヌセンブリ、ガガブタ、エビネ等 23 種が挙げられます。

これらの重要な種・群落の選定基準は下表のとおりです。

No.	法律及び文献名等	発行年等	選定基準となる区分
①	文化財保護法	昭和 25 年法律第 214 号	特別天然記念物 天然記念物
②	絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律	平成 4 年法律第 75 号	国内希少野生動植物種
③	「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省 H18、H19）	平成 19 年 8 月（植物 I 及び植物 II） 平成 19 年 10 月レッドリスト修正	選定種 絶滅危惧 I A 類（CR）：ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種 絶滅危惧 I B 類（EN）：I A 類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種 絶滅危惧 II 類（VU）：絶滅の危険が増大している種 準絶滅危惧（NT）：現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種 情報不足（DD）：評価するだけの情報が不足している種
④	岐阜県の絶滅のおそれのある野生生物・岐阜県レッドデータブック（岐阜県編）	2001 年	選定種 絶滅危惧 I 類（CR+EN）：県内において、絶滅の危機に瀕している種 絶滅危惧 II 類（VU）：県内において、絶滅の危機が増大している種 準絶滅危惧（NT）：県内において、生息を存続する基盤が弱い種 情報不足（DD）：県内において、評価するだけの生息情報が不足している種
⑤	「植物群落レッドデータブック」（我が国における保護上重要な植物種及び植物群落研究委員会植物群落分科会編）	1996 年	選定群落 ・原生自然としての価値 ・二次的自然としての価値 ・保護上重要な種のハビタットとしての価値
⑥	岐阜県希少野生生物保護条例	平成 15 年条例第 22 号	指定希少野生生物
⑦	岐阜市自然環境の保全に関する条例	平成 15 年条例第 20 号	貴重野生動植物種

植
物

環境要素	調査結果の概要、予測結果、環境保全措置の検討及び評価結果			
植物	2) 現地調査で確認した重要な種の予測結果、環境保全措置の検討及び評価結果			
	区分	種名	予測結果	環境保全措置の検討及び評価結果
	現地調査で確認された重要な種	1.ミズスギ	本種の現地調査確認位置はトンネル構造区間にあたるため、地上部の工事や日影の変化等による生育環境の変化はありません。したがって、生育地の改変はなく、生育環境の変化も生じないことから、生育地・生育環境は保全され、影響は極めて小さいと予測されます。	本種への影響は回避されると評価します。
		2.オグラコウホネ	本種の現地調査確認位置は、工事施工ヤード等や計画路線から約 200m離れているため、直接の改変は生じません。計画路線坑口予定位置周辺で実施した継続的な地下水位観測によると、トンネルの計画高さは地下水位高さと抵触しないため、道路（トンネル構造）の存在による地下水位低下の可能性は小さいと考えられます。本種の生育環境である池が山麓に位置することから、道路（トンネル構造）の存在により、地下水位の低下等の水環境の変化が生じ、生育環境への影響が生じる可能性があります。観測施工によるモニタリングにより地下水の変化を監視するため、生育環境の変化は最小限に抑えられます。したがって、生育地の改変はなく、生育環境の変化も小さいため、生育状況への影響は小さいと予測されます。	環境保全措置として、観測施工による工事に伴う濁水等の生育地への流入の防止、水環境（地下水）の変化の最小化及び代替水源の確保、工事従事者への講習・指導を実施します。よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。
		3.ミズマツバ	計画路線周辺には本種の現地調査確認位置が多く分布しますが、工事施工ヤード等や計画路線の予定位置とは重ならず、直接改変はありません。また、生育地周辺の耕作地の大半は高架あるいは橋梁構造で通過します。以上のことから、生育地・生育環境への影響は小さいと予測されます。	環境保全措置として、橋脚の設置位置の検討、工事施工ヤード、工所用道路等の設置位置や設置時の地形改変の最小化の検討、工事従事者への講習・指導を実施します。よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。
		4.ミズネコノオ	計画路線周辺には本種の現地調査確認位置が多く分布しますが、工事施工ヤード等や計画路線の予定位置とは重ならず、直接改変はありません。また、生育地周辺の耕作地の大半は高架あるいは橋梁構造で通過します。以上のことから、生育地・生育環境への影響は小さいと予測されます。	
		5.スズメハコベ	生育地の一部は工事施工ヤード等や計画路線の予定位置と重なり、改変区域に生育する種は消失します。改変区域以外の生育地への影響は小さいと考えられますが、一部生育地の改変があり消失することから、生育状況への影響があると予測されます。	環境保全措置として、橋脚の設置位置の検討、工事施工ヤード、工所用道路等の設置位置や設置時の地形改変の最小化の検討、工事従事者への講習・指導を実施し、消失が避けられない場合は移植（IC部に生育する種を対象）を行います。よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減及び移植による代償が図られると評価します。
6.ナガエミクリ		計画路線周辺には本種の現地調査確認位置が多く分布しています。一部は工事施工ヤード等や計画路線の予定位置と重なりますが、直接改変はありません。また、高架下での日影の影響が考えられますが、生育地は周辺水路に広く分布しています。発生地は生育水路の上流に見られ、発生地の改変はありません。以上のことから、生育地・生育環境への影響は小さいと予測されます。	環境保全措置として、橋脚の設置位置の検討、工事施工ヤード、工所用道路等の設置位置や設置時の地形改変の最小化の検討、工事従事者への講習・指導を実施します。また、生育する小河川上流部の発生地の改変はないため、移植は実施しません。よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。	
—	ヒメコウホネ、ガガブタ、セッコク等 23 種（現地調査で確認されなかったが、生育の可能性のある重要な植物種）	計画路線周辺にはこれらの種の生育環境が分布する可能性があります。山地部の樹林環境の大半はトンネル構造で、河川は橋梁で通過するため、改変の程度はわずかであり、また、周辺に同質の生育環境が広く分布します。水田、畑地など低地部の草地等の環境についても改変の程度はわずかであり、また、周辺に同質の生育環境が広く分布します。したがって、文献資料調査により分布可能性のある重要な種の生育環境の一部が消失・縮小する可能性があります。その程度はわずかであり、周辺に同質の生育環境が広く分布することから、生育環境は保全されると予測されます。	本種への影響は回避されると評価します。	
注) 区分の一は、現地調査で確認されなかったが、生育の可能性のある重要な種を示します。				
(参考) 道路事業者以外が取り組む環境保全措置として、以下に示す環境保全措置が考えられ、関係者及び関係機関との調整が望まれます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ヌートリア駆除及び侵入防止柵の設置…食害被害によるオグラコウホネの消失を阻止できますが、関係者及び関係機関との調整が必要となります。 ・人為的な急激な水位低下の防止…オグラコウホネの生育環境を保全できますが、関係者及び関係機関との調整が必要となります。 ・生育地、非生育地付近における底泥（ヘドロ）の除去による生育地の確保…オグラコウホネの生育環境を保全できますが、関係者及び関係機関との調整が必要となります。 				

環境要素		調査結果の概要、予測結果、環境保全措置の検討及び評価結果	
<p>1) 地域を特徴づける生態系の注目種・群集の予測結果、環境保全措置の検討及び評価結果</p> <p>(1) 調査期間 動物・植物調査の期間と同じ。</p> <p>(2) 山地・台地の樹林地の生態系</p>			
	区分	注目種・群集	予測結果
生態系	上位性	ホンドキツネ ニホンイノシシ	(生息基盤の消失・縮小、質的变化) ・主な生息環境となる山地・台地の大半はトンネル構造で通過するため、生息基盤の消失・縮小は一部に限られます。また、周辺に同様な樹林環境が広く分布していることから、主な生息基盤の変化は小さいと予測されます。 (移動経路の分断等) ・山地・台地の樹林地の大半はトンネルで通過するため、生息基盤の消失・縮小は坑口付近に限られることから、移動経路の分断はほとんど生じません。 ・トンネル坑口付近では一部明り部が生じるため、道路面へ侵入する可能性があります、侵入の抑制を図ることにより、走行車両との接触の回避に努めます。 ・以上のことから、生息状況への影響は小さいと予測されます。
		オオタカ	(生息基盤の消失・縮小、質的变化) ・主な生息環境となる山地・台地の大半はトンネル構造で通過するため、生息基盤の消失・縮小は一部に限られます。また、周辺に同様な樹林環境が広く分布していることから、主な生息基盤の変化は小さいと予測されます。 ・計画路線及びその周辺にはオオタカの餌となる鳥類等が生息しますが、生息基盤の消失・縮小は一部に限られます。また、周辺に同様な樹林環境が広く分布していることから、生息量の変化は小さいと予測されます。 ・現地調査で確認された営巣箇所は計画路線の地上部とは尾根を挟んで 500m以上離れています。また、人里に隣接しており、現況でも集落などの人工的な音や街路の照明等が存在している地域であることから、工事の実施に伴う騒音・振動、道路の供用に伴う自動車走行音、道路照明等による営巣箇所への影響は小さいと考えられます。 ・以上のことから、生息状況への影響は小さいと予測されます。
	典型性	アカマツ (アカマツ群落)	(生育基盤の消失・縮小、質的变化) ・主な生育環境となる山地・台地の樹林地の大半はトンネル構造で通過します。また、本種は主に山地部の斜面上部に分布するため、主な生育基盤の変化はないと考えられます。 ・トンネル坑口付近では一部明り部が生じるため、日照や水環境等が変化する可能性があります、本種は主に山地部の斜面上部等のやや乾燥した明るい環境に生育するため、主な生育基盤の変化はないと考えられます。 ・以上のことから、生育状況は保全され、影響は極めて小さいと予測されます。
		コナラ (コナラ・アベマキ群落)	(生育基盤の消失・縮小、質的变化) ・主な生育環境となる山地・台地の樹林地の大半はトンネル構造で通過するため、生育基盤の消失・縮小は一部に限られます。また、周辺に同様な環境が広く分布していることから、主な生育基盤の変化は小さいと予測されます。 ・トンネル坑口付近では一部明り部が生じるため、日照や水環境等の変化が生じる可能性があります、周辺に同様な樹林環境が広く分布していることから、主な生育基盤の変化は小さいと考えられます。 ・以上のことから、生育状況への影響は小さいと予測されます。
		ハルゼミ	(生息基盤の消失・縮小、質的变化) ・主な生息環境となる山地・台地の樹林地(アカマツ群落)の大半はトンネル構造で通過することから、主な生息基盤に変化はないと考えられます。 ・以上のことから、生息状況は保全され、影響は極めて小さいと予測されます。
		サトキマダラヒカゲ イモリ	(生息基盤の消失・縮小、質的变化) ・主な生息環境となる山地・台地の樹林地の大半はトンネル構造で通過するため、生息基盤の消失・縮小は一部に限られます。また、周辺に同様な樹林環境が広く分布していることから、主な生息基盤の変化は小さいと考えられます。 ・以上のことから、生息状況への影響は小さいと予測されます。
		ジムグリ	(生息基盤の消失・縮小、質的变化) ・主な生息環境となる山地・台地の樹林地の大半はトンネル構造で通過するため、生息基盤の消失・縮小は一部に限られます。また、周辺に同様な樹林環境が広く分布していることから、主な生息基盤の変化は小さいと予測されます。 (移動経路の分断等) ・山地・台地の樹林地の大半はトンネルで通過するため、生息基盤の消失・縮小は坑口付近に限られ、移動経路の分断はほとんど生じません。 ・トンネル坑口付近では一部明り部が生じるため、道路面へ侵入する可能性があります、侵入の抑制を図ることにより、走行車両との接触の回避に努めます。 ・以上のことから、生息状況への影響は小さいと予測されます。
		エナガ シジュウカラ	(生息基盤の消失・縮小、質的变化) ・主な生息環境となる山地・台地の樹林地の大半はトンネル構造で通過するため、生息基盤の消失・縮小は一部に限られます。また、周辺に同様な樹林環境が広く分布していることから、主な生息基盤の変化は小さいと考えられます。 ・以上のことから、生息状況への影響は小さいと予測されます。
		ホンドアカネズミ	(生息基盤の消失・縮小、質的变化) ・主な生息環境となる山地・台地の樹林地の大半はトンネル構造で通過するため、生息基盤の消失・縮小は一部に限られます。また、周辺に同様な樹林環境が広く分布していることから、主な生息基盤の変化は小さいと予測されます。 (移動経路の分断等) ・山地・台地の樹林地の大半はトンネルで通過するため、生息基盤の消失・縮小は坑口付近に限られ、移動経路の分断はほとんど生じません。 ・トンネル坑口付近では一部明り部が生じるため、道路面へ侵入する可能性があります、侵入の抑制を図ることにより、走行車両との接触の回避に努めます。 ・以上のことから、生息状況への影響は小さいと予測されます。
			環境保全措置として、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形改変の最小化の検討、工事従事者への講習・指導、のり面・林縁の保護緑化、侵入防止柵等の設置、移動経路の確保(誘導柵等の設置、橋梁・高架下部等の利用)を実施します。 よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。
			環境保全措置として、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形改変の最小化の検討、騒音・振動の最小化、段階的な土地の改変(コンディショニング)及び工事工程の検討、工事従事者への講習・指導、のり面・林縁の保護緑化を実施します。 よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。
			本種への影響は回避されると評価します。
			環境保全措置として、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形改変の最小化の検討、工事従事者への講習・指導、のり面・林縁の保護緑化を実施します。 よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。
			本種への影響は回避されると評価します。
			環境保全措置として、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形改変の最小化の検討、工事従事者への講習・指導、のり面・林縁の保護緑化を実施します。 よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。
			環境保全措置として、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形改変の最小化の検討、工事従事者への講習・指導、のり面・林縁の保護緑化、侵入防止柵等の設置を実施します。 よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。
			環境保全措置として、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形改変の最小化の検討、工事従事者への講習・指導、のり面・林縁の保護緑化、侵入防止柵等の設置を実施します。 よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。

環境要素		調査結果の概要、予測結果、環境保全措置の検討及び評価結果	
(2) 山地・台地の樹林地の生態系（続き）			
区分	注目種・群集	予測結果	環境保全措置の検討及び評価結果
特殊性	オグラコウホネ	<p>(生育基盤の消失・縮小、質的变化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本種の現地調査確認位置は工事施工ヤードや対象事業実施区域から約220m離れているため、直接の改変はありません。 ・トンネル工事等の実施や道路（トンネル構造）の存在により、濁水等の流入、地下水位の低下による池の水質等の生育環境に変化が生じる可能性があります。観測施工によるモニタリングにより地下水の変化を監視するため、生育環境の変化は最小限に抑えられます。 ・計画路線予定位置周辺で実施しています継続的な地下水観測によると、トンネルの計画高さは地下水位高さと同程度のため、トンネル工事による地下水位の低下、道路（トンネル構造）の存在による地下水位低下の可能性は小さいと考えられます。 ・以上のことから、生育状況への影響は小さいと予測されます。 	<p>環境保全措置として、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形改変の最小化の検討、工事に伴う濁水等の生育地への流入の防止、工事従事者への講習・指導、観測施工による水環境（地下水）の変化の最小化及び代替水源の確保を実施します。</p> <p>よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。</p>
	ホトケドジョウ	<p>(生息基盤の消失・縮小、質的变化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本種の生息環境となる山地・台地沿いの細流付近ではトンネル構造で通過するため、主な生息基盤の変化はないと考えられます。 ・以上のことから、生息状況は保全され、影響は極めて小さいと予測されます。 	<p>本種への影響は回避されると評価します。</p>
(3) 河川の生態系			
区分	注目種・群集	予測結果	環境保全措置の検討及び評価結果
上位性	イタチ類	<p>(生息基盤の消失・縮小、質的变化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な生息環境となる河川沿いの地域を橋梁で通過するため、生息基盤の消失・縮小は橋脚設置位置など極めてわずかに限られます。（移動経路の分断等） ・計画路線は河川沿いの地域を橋梁で計画されているため、移動経路の分断は生じません。 ・以上のことから、生息状況への影響は小さいと予測されます。 	<p>環境保全措置として、橋脚の設置位置の検討、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形改変の最小化の検討、工事従事者への講習・指導、のり面・林縁の保護緑化を実施します。</p> <p>よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。</p>
	サギ類	<p>(生息基盤の消失・縮小、質的变化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な生息環境となる河川沿いの地域を橋梁で通過するため、生息基盤の消失・縮小は橋脚設置位置など極めてわずかに限られます。 ・工事の実施に伴う土砂や濁水等の流入により、生息環境の一部に変化が生じる可能性があります。濁水等の流出を抑制します。（移動経路の分断等） ・計画路線は河川沿いの地域を橋梁で計画されているため、移動経路の分断は生じません。 ・以上のことから、生息状況への影響は小さいと予測されます。 	<p>環境保全措置として、橋脚の設置位置の検討、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形改変の最小化の検討、工事に伴う濁水等の生息地への流入の防止、工事従事者への講習・指導、のり面・林縁の保護緑化を実施します。</p> <p>よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。</p>
典型性	ヨシ (ツルヨシ群落)	<p>(生育基盤の消失・縮小、質的变化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な生育環境となる河川沿いの地域を橋梁で通過するため、生育基盤の消失・縮小は橋脚設置位置など極めてわずかに限られます。 ・橋梁の存在により、一部日影が生じ、橋梁下は乾燥する可能性があります。周辺に同質の環境があるため、主な生育基盤の変化は小さいと考えられます。 ・以上のことから、生育状況への影響は小さいと予測されます。 	<p>環境保全措置として、橋脚の設置位置の検討、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形改変の最小化の検討、工事従事者への講習・指導を実施します。</p> <p>よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。</p>
	ショウリョウバッタ オオヨシキリ ホンドカヤネズミ	<p>(生息基盤の消失・縮小、質的变化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な生息環境となる河川沿いの地域を橋梁で通過するため、生息基盤の消失・縮小は橋脚設置位置など極めてわずかに限られます。（移動経路の分断等） ・計画路線は河川沿いの地域を橋梁で計画されているため、移動経路の分断は生じません。 ・以上のことから、生息状況への影響は小さいと予測されます。 	<p>環境保全措置として、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形改変の最小化の検討、工事従事者への講習・指導、のり面・林縁の保護緑化を実施します。</p> <p>よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。</p>
	アユ	<p>(生息基盤の消失・縮小、質的变化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な生息環境となる河川沿いの地域を橋梁で通過するため、生息基盤の消失・縮小は橋脚設置位置など極めてわずかに限られます。 ・工事の実施に伴う土砂や濁水等の流入により、生息環境の一部に変化が生じる可能性があります。濁水等の流出を抑制します。（移動経路の分断等） ・計画路線は河川沿いの地域を橋梁で計画されているため、移動経路の分断は生じません。 ・以上のことから、生息状況への影響は小さいと予測されます。 	<p>環境保全措置として、橋脚の設置位置の検討、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形改変の最小化の検討、工事に伴う濁水等の生息地への流入の防止、工事工程の検討、工事従事者への講習・指導を実施します。</p> <p>よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。</p>
	ゲンジボタル	<p>(生息基盤の消失・縮小、質的变化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な生息環境となる河川沿いの地域を橋梁で通過するため、生息基盤の消失・縮小は橋脚設置位置など極めてわずかに限られます。 ・工事の実施に伴う土砂や濁水等の流入により、生息環境の一部に変化が生じる可能性があります。濁水等の流出を抑制します。 ・道路照明等の光が生息地に漏洩することにより、発光を伴う本種の繁殖生態に必要な暗い環境（生息基盤）に変化が生じる可能性があります。照明器具の検討により影響を低減します。（移動経路の分断等） ・計画路線は河川沿いの地域を橋梁で計画されているため、移動経路の分断は生じません。 ・以上のことから、生息状況への影響は小さいと予測されます。 	<p>環境保全措置として、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形改変の最小化の検討、工事に伴う濁水等の生息地への流入の防止、工事工程の検討、工事従事者への講習・指導、照明器具の検討を実施します。</p> <p>よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。</p>
生態系			

環境要素		調査結果の概要、予測結果、環境保全措置の検討及び評価結果		
生態系	(4) 耕作地の生態系			
	区分	注目種・群集	予測結果	環境保全措置の検討及び評価結果
	上位性	イタチ類	(生息基盤の消失・縮小、質的变化) ・主な生息環境となる耕作地の大半を高架構造で通過するため、生息基盤の消失・縮小は橋脚設置位置など極めてわずかに限られます。 (移動経路の分断等) ・計画路線は耕作地の大半を高架構造で計画されているため、移動経路の分断は生じません。 ・以上のことから、生息状況への影響は小さいと予測されます。	環境保全措置として、橋脚の設置位置の検討、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形変更の最小化の検討、工事従事者への講習・指導、のり面・林縁の保護緑化を実施します。 よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。
	典型性	トノサマガエル サギ類 スズメ ケリ ニホンハツカネ ズミ エンマコオロギ	(生息基盤の消失・縮小、質的变化) ・主な生息環境となる耕作地の大半を高架構造で通過するため、生息基盤の消失・縮小は橋脚設置位置など極めてわずかに限られます。 (移動経路の分断等) ・計画路線は耕作地の大半を高架構造で計画されているため、移動経路の分断は生じません。 ・以上のことから、生息状況への影響は小さいと予測されます。	環境保全措置として、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形変更の最小化の検討、工事従事者への講習・指導、のり面・林縁の保護緑化を実施します。 よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。
		マツカサガイ ヤリタナゴ	(生息基盤の消失・縮小、質的变化) ・主な生息環境となる耕作地の水路等の大半を高架構造で通過し、分断もないことから、生息基盤の消失・縮小は橋脚設置位置など極めてわずかに限られます。 ・工事の実施に伴う土砂や濁水等の流入により、生息環境の一部に変化が生じる可能性があります。濁水等の流出を抑制します。 ・以上のことから、生息状況への影響は小さいと予測されます。	環境保全措置として、橋脚の設置位置の検討、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形変更の最小化の検討、工事に伴う濁水等の生息地への流入の防止、工事工程の検討、工事従事者への講習・指導を実施します。 よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。
	特殊性	ナガエミクリ	(生育基盤の消失・縮小、質的变化) ・計画路線周辺には本種の現地調査確認位置が多く分布しています。一部は工事施工ヤード等や計画路線の予定位置と重なりますが、直接変更はありません。 ・生育地の一部は橋梁あるいは高架構造により日影の影響が考えられますが、生育地は周辺水路に広く分布しており、発生地は生育水路の上流に見られ、発生地の改変はありません。 ・以上のことから、生育地・生育環境への影響は小さいと予測されます。	環境保全措置として、工事施工ヤード、工事用道路等の設置位置や設置時の地形変更の最小化の検討、工事従事者への講習・指導を実施します。 よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。
	(5) 市街地の生態系			
	区分	注目種・群集	予測結果	環境保全措置の検討及び評価結果
	典型性	スズメ	(生息基盤の消失・縮小、質的变化) ・主な生息環境となる市街地はほとんど通過しないため、生息基盤に変化はほとんど生じません。 ・以上のことから、生息状況は保全され、影響は極めて小さいと予測されます。	本種への影響は回避されると評価します。
	2) 地域を特徴づける生態系の予測結果、環境保全措置の検討及び評価結果			
地域を特徴づける生態系	予測結果		環境保全措置の検討及び評価結果	
山地・台地の樹林地の生態系	山地・台地の樹林地の生態系においては、注目種・群集等の影響予測により全般に生息・生育基盤の消失・縮小は小さく、生態系への影響は小さいと予測されます。 地域を特徴づける生態系の生息・生育基盤であるコナラ・アベマキ群落の消失・縮小は小さく、主にこの環境を利用するホンドキツネ、イノシシ、オオタカ、イモリ、ジムグリ、エナガ、シジュウカラ、ホンドアカネズミの生息基盤の消失・縮小は小さいと考えられ、山地・台地の樹林地の生態系を構成する多くの動植物の生息・生育状況への影響は小さいと予測されます。また、主に山地部の斜面上部の生息・生育基盤であるアカマツ群落の消失・縮小はなく、ハルゼミをはじめとする山地・台地部の斜面上部を構成する動植物の生息・生育状況は保全され、影響は極めて小さいと予測されます。		地域を特徴づける生態系への影響は回避又は低減されると評価します。	
河川の生態系	河川の生態系においては、注目種・群集等の影響予測により全般に生息・生育基盤の消失・縮小は小さく、生態系への影響は小さいと予測されます。 地域を特徴づける生態系の生息・生育基盤である河川沿いのヨシ（ツルヨシ群落）の消失・縮小は小さく、日影、乾燥による影響を受ける可能性も橋梁下に限られます。 主にこの環境を利用するイタチ類、オオタカ、ショウリョウバッタ、オオヨシキリ、ホンドアカネズミの生息基盤の消失・縮小は小さいと考えられ、橋梁で通過することから、移動経路の分断等は生じず、河川の生態系を構成する多くの動植物の生息・生育状況への影響は小さいと予測されます。 なお、河川水域環境を利用するサギ類、アユに対して、工事に伴う土砂や濁水等の流入によって水質等の水環境の変化が生じる可能性があります。濁水等の流出を抑制することにより、影響は小さくなると予測されます。		地域を特徴づける生態系への影響は回避又は低減されると評価します。	
耕作地の生態系	耕作地の生態系においては、注目種・群集等の影響予測により全般に生息・生育基盤の消失・縮小は小さく、生態系への影響は小さいと予測されます。 地域を特徴づける生態系の生息・生育基盤である畑地、水田等の消失・縮小は小さく、主にこの環境を利用するイタチ類、サギ類、トノサマガエル、スズメ、エンマコオロギ、マツカサガイ、ヤリタナゴの生息基盤の消失・縮小は小さいと考えられます。 また、大半を高架構造で通過することから移動経路の分断等は生じず、耕作地の生態系を構成する多くの動植物の生息・生育状況への影響は小さいと予測されます。 なお、河川水域環境を利用するマツカサガイ、ヤリタナゴに対して、工事に伴う土砂や濁水等の流入によって水質等の水環境の変化が生じる可能性があります。濁水等の流出を抑制することにより、影響は小さくなると予測されます。		地域を特徴づける生態系への影響は回避又は低減されると評価します。	
市街地の生態系	市街地の生態系においては、市街地をほとんど通過しないこと、注目種・群集等の影響予測により生息基盤の消失・縮小はほとんどないことから、生態系への影響は保全され、影響は極めて小さいと予測されます。 地域を特徴づける生態系の生息・生育基盤である市街地はほとんど通過しないことから、市街地の環境を利用するスズメの生息基盤の消失・縮小はほとんど生じません。 また、耕作地や市街地など既に人為的な影響を受けた環境であることから、市街地の生態系を構成する多くの動植物の生息・生育状況は保全され、影響は極めて小さいと予測されます。		地域を特徴づける生態系への影響は回避されると評価します。	

環境要素	調査結果の概要	予測結果、環境保全措置の検討及び評価結果								
景 観	<p>1) 主要な眺望点の状況</p> <p>主要な眺望点のうち、計画路線を視認できる地点として、西郷地区、伊自良川堤防道路、東海自然歩道があります。</p>	<p>1) 景観資源の改変</p> <p>計画路線は、景観資源である城ヶ峰、御望山といった山地を通過しますが、トンネル構造で通過するため、影響は小さいと予測されます。</p> <p>環境保全措置として、構造物（橋梁等）や道路附属物（照明ポール、立入防止柵等）の形式・デザイン・色彩の検討を実施し、可能な範囲でトンネル坑口ののり面等の緑化を行います。</p> <p>よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。</p>								
	<p style="text-align: center;">主要な眺望点の状況の調査結果</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">主要な眺望点</th> <th>主要な眺望点の状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>西郷地区</td> <td>西郷地区の集落の代表点で、板屋川の河川景観、御望山の山地景観が望めます。</td> </tr> <tr> <td>東海自然歩道（伊自良川渡河部）</td> <td>石谷から御望山北の村山集落を抜けるルートで、東海自然歩道の石谷地区から、伊自良川を挟んだ御望山、城ヶ峰の景観が望めます。</td> </tr> <tr> <td>伊自良川堤防道路</td> <td>計画道路がトンネル構造から橋梁構造となる山地景観が望めます。</td> </tr> </tbody> </table>	主要な眺望点	主要な眺望点の状況	西郷地区	西郷地区の集落の代表点で、板屋川の河川景観、御望山の山地景観が望めます。	東海自然歩道（伊自良川渡河部）	石谷から御望山北の村山集落を抜けるルートで、東海自然歩道の石谷地区から、伊自良川を挟んだ御望山、城ヶ峰の景観が望めます。	伊自良川堤防道路	計画道路がトンネル構造から橋梁構造となる山地景観が望めます。	<p>2) 主要な眺望景観の変化</p> <p>西郷地区からの眺望景観</p> <p>眺望箇所から見える計画路線は中景に位置し、山地と畑地の間を通過し、視界に占める割合が大きくなるため、道路の存在が眺望景観に与える影響はあると予測されます。</p> <p>環境保全措置として、構造物（橋梁等）や道路附属物（照明ポール、立入防止柵等）の形式・デザイン・色彩の検討を実施し、可能な範囲でトンネル坑口ののり面等の緑化を行います。</p> <p>よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。</p>
	主要な眺望点	主要な眺望点の状況								
	西郷地区	西郷地区の集落の代表点で、板屋川の河川景観、御望山の山地景観が望めます。								
東海自然歩道（伊自良川渡河部）	石谷から御望山北の村山集落を抜けるルートで、東海自然歩道の石谷地区から、伊自良川を挟んだ御望山、城ヶ峰の景観が望めます。									
伊自良川堤防道路	計画道路がトンネル構造から橋梁構造となる山地景観が望めます。									
<p>板屋川西郷地区からの眺望景観</p>  <p style="text-align: center;">現況の景観</p>	<p>伊自良川堤防道路からの眺望景観</p>  <p style="text-align: center;">現況の景観</p>	 <p style="text-align: center;">将来の景観</p>								
<p>東海自然歩道からの眺望景観</p>  <p style="text-align: center;">現況の景観</p>	<p>東海自然歩道からの眺望景観</p> <p>眺望箇所から見える計画路線は、中景に位置し、山地の間を通過します。視界に占める割合は小さいため、道路の存在が眺望景観に与える影響は小さいと予測されます。</p> <p>環境保全措置として、構造物（橋梁等）や道路附属物（照明ポール、立入防止柵等）の形式・デザイン・色彩の検討を実施します。</p> <p>よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。</p>  <p style="text-align: center;">将来の景観</p>	<p>伊自良川堤防道路からの眺望景観</p> <p>眺望箇所から見える計画路線は、橋梁・高架で中景に位置しています。伊自良川を横断しますが、景観の主要な要素である稜線は維持されています。</p> <p>しかしながら、眺望景観に変化があり、視界に占める割合が大きくなるため、道路の存在が眺望景観に与える影響はあると予測されます。</p> <p>環境保全措置として、構造物（橋梁等）や道路附属物（照明ポール、立入防止柵等）の形式・デザイン・色彩の検討を実施し、可能な範囲でトンネル坑口ののり面等の緑化を行います。</p> <p>よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。</p>  <p style="text-align: center;">将来の景観</p>								

環境要素	調査結果の概要	予測結果、環境保全措置の検討及び評価結果																
人と自然との触れ合いの活動の場	<p>1) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場 主要な人と自然との触れ合いの活動の場として、調査区域（対象事業実施区域及びその端部から 500m 程度）には、板屋川蛭の里、東海自然歩道及び岐阜市畜産センター（市民公園）があります。</p> <p style="text-align: center;">主要な人と自然との触れ合いの活動の場の調査結果</p> <table border="1" data-bbox="311 342 1528 1171"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>概要</th> <th>利用の状況</th> <th>利用環境の状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>板屋川蛭の里</td> <td>減少したホテルを復活させようと地域の小学校で保全活動に取り組み、多くのホテルが姿を見せるようになりました。板屋川沿いの八王子神社周辺ではホテルが乱舞し、壮大かつ実に見事な様子が見られます。</td> <td>昭和56年から平成5年まで蛭祭りが開催され、一時途絶えていましたが、平成17年に復活しました。以降、5月末～6月初旬の蛭の発生時期に1週間19:30～21:00まで蛭祭りが開催されています。</td> <td>地元西郷自治会が中心となり、板屋川の清掃、蛭の幼虫の放流を実施しています。堤防沿いに散策路が設けられ、平成19年にはホテル橋が建設されました。</td> </tr> <tr> <td>東海自然歩道</td> <td>東海自然歩道は11都府県にまたがり、延長は1,697kmに及び、そのうち岐阜県内のコースは310.8kmとなっています。本コースは、四国山から伊自良湖に向かう支線であり、鳥羽川から打越、石谷を経て村山へ抜けるルートです。</td> <td>利用人数等を把握した文献がなく利用の状況については不明ですが、見所として打越、石谷の里山環境などがあります。</td> <td>鳥羽川から打越集落を通過し、通称双子山と言われる尾根を越えると、山林を通り石谷の集落に出ます。石谷の種浦からは、御望山の北、村山の集落を通過し、伊自良湖へ向かう、利用環境は河川、山地、里山と多様なものとなっています。打越から石谷集落への途中で対象道路（トンネル部）の上部を通過します。</td> </tr> <tr> <td>岐阜市畜産センター（市民公園）</td> <td>岐阜市中心市街地から約6km離れた岐阜市椿洞地区に位置し、たくさんの緑といろいろな花、大きな芝生広場、馬やひつじ等の家畜など、豊かな自然と触れ合うことができ、家族などで訪れるには最適な憩いの場所で、幼稚園や小学校の遠足などにも人気があります。</td> <td>施設内には散策路、展望台、宿泊施設が設けられています。これらの利用状況は不明ですが、周辺住民等の憩いの場となっています。</td> <td>憩いの場（広場、遊戯場、ハイキングコース）、スポーツ施設（サッカー場、テニスコート、健康広場）、野外炊飯施設が整備されており、ハイキングコースの展望台からは栗野市街地が望めます。</td> </tr> </tbody> </table>	名称	概要	利用の状況	利用環境の状況	板屋川蛭の里	減少したホテルを復活させようと地域の小学校で保全活動に取り組み、多くのホテルが姿を見せるようになりました。板屋川沿いの八王子神社周辺ではホテルが乱舞し、壮大かつ実に見事な様子が見られます。	昭和56年から平成5年まで蛭祭りが開催され、一時途絶えていましたが、平成17年に復活しました。以降、5月末～6月初旬の蛭の発生時期に1週間19:30～21:00まで蛭祭りが開催されています。	地元西郷自治会が中心となり、板屋川の清掃、蛭の幼虫の放流を実施しています。堤防沿いに散策路が設けられ、平成19年にはホテル橋が建設されました。	東海自然歩道	東海自然歩道は11都府県にまたがり、延長は1,697kmに及び、そのうち岐阜県内のコースは310.8kmとなっています。本コースは、四国山から伊自良湖に向かう支線であり、鳥羽川から打越、石谷を経て村山へ抜けるルートです。	利用人数等を把握した文献がなく利用の状況については不明ですが、見所として打越、石谷の里山環境などがあります。	鳥羽川から打越集落を通過し、通称双子山と言われる尾根を越えると、山林を通り石谷の集落に出ます。石谷の種浦からは、御望山の北、村山の集落を通過し、伊自良湖へ向かう、利用環境は河川、山地、里山と多様なものとなっています。打越から石谷集落への途中で対象道路（トンネル部）の上部を通過します。	岐阜市畜産センター（市民公園）	岐阜市中心市街地から約6km離れた岐阜市椿洞地区に位置し、たくさんの緑といろいろな花、大きな芝生広場、馬やひつじ等の家畜など、豊かな自然と触れ合うことができ、家族などで訪れるには最適な憩いの場所で、幼稚園や小学校の遠足などにも人気があります。	施設内には散策路、展望台、宿泊施設が設けられています。これらの利用状況は不明ですが、周辺住民等の憩いの場となっています。	憩いの場（広場、遊戯場、ハイキングコース）、スポーツ施設（サッカー場、テニスコート、健康広場）、野外炊飯施設が整備されており、ハイキングコースの展望台からは栗野市街地が望めます。	<p>1) 触れ合い活動の場の改変</p> <p>板屋川蛭の里 板屋川蛭の里は、計画路線から直近でも約200m離れており、自然資源の改変や分断はありません。また、計画路線の道路構造は高架構造であり、蛭の生息域の改変等もないことから、道路の存在による影響はないと予測されます。</p> <p>東海自然歩道 東海自然歩道は計画路線と交差しますが、交差箇所はトンネル部区間であり、東海自然歩道を取り巻く自然資源の改変はありません。また、計画路線により東海自然歩道が分断されることがないため、東海自然歩道の利用性や快適性に支障が生ずることはなく、道路の存在による影響はないと予測されます。</p> <p>岐阜市畜産センター 岐阜市畜産センターは、計画路線から直近で約500m離れており、計画路線はトンネル部区間であるため、センターを取り巻く自然資源の改変はありません。また、岐阜市畜産センターハイキングコースから計画路線は視認されないため、快適性に支障が生ずることはありません。市外からのアクセスについては、現在は岐阜駅からバスで約40分であり、その他に公共機関はありませんが、計画路線の供用により、岐阜インター（仮称）からのアクセス性は向上すると考えられます。</p>
名称	概要	利用の状況	利用環境の状況															
板屋川蛭の里	減少したホテルを復活させようと地域の小学校で保全活動に取り組み、多くのホテルが姿を見せるようになりました。板屋川沿いの八王子神社周辺ではホテルが乱舞し、壮大かつ実に見事な様子が見られます。	昭和56年から平成5年まで蛭祭りが開催され、一時途絶えていましたが、平成17年に復活しました。以降、5月末～6月初旬の蛭の発生時期に1週間19:30～21:00まで蛭祭りが開催されています。	地元西郷自治会が中心となり、板屋川の清掃、蛭の幼虫の放流を実施しています。堤防沿いに散策路が設けられ、平成19年にはホテル橋が建設されました。															
東海自然歩道	東海自然歩道は11都府県にまたがり、延長は1,697kmに及び、そのうち岐阜県内のコースは310.8kmとなっています。本コースは、四国山から伊自良湖に向かう支線であり、鳥羽川から打越、石谷を経て村山へ抜けるルートです。	利用人数等を把握した文献がなく利用の状況については不明ですが、見所として打越、石谷の里山環境などがあります。	鳥羽川から打越集落を通過し、通称双子山と言われる尾根を越えると、山林を通り石谷の集落に出ます。石谷の種浦からは、御望山の北、村山の集落を通過し、伊自良湖へ向かう、利用環境は河川、山地、里山と多様なものとなっています。打越から石谷集落への途中で対象道路（トンネル部）の上部を通過します。															
岐阜市畜産センター（市民公園）	岐阜市中心市街地から約6km離れた岐阜市椿洞地区に位置し、たくさんの緑といろいろな花、大きな芝生広場、馬やひつじ等の家畜など、豊かな自然と触れ合うことができ、家族などで訪れるには最適な憩いの場所で、幼稚園や小学校の遠足などにも人気があります。	施設内には散策路、展望台、宿泊施設が設けられています。これらの利用状況は不明ですが、周辺住民等の憩いの場となっています。	憩いの場（広場、遊戯場、ハイキングコース）、スポーツ施設（サッカー場、テニスコート、健康広場）、野外炊飯施設が整備されており、ハイキングコースの展望台からは栗野市街地が望めます。															

環境要素	調査結果の概要	予測結果	環境保全措置の検討及び評価結果																											
廃棄物等	<p>1) 既存文献調査及び現地調査 対象事業実施区域内に存在する既設構造物は、既存の道路構造物が主となっています。調査結果は下表のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">既存の道路構造物の調査結果</p> <table border="1" data-bbox="296 1497 1029 1612"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>延長</th> <th>幅</th> <th>面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アスファルト舗装</td> <td>約930m</td> <td>4.0m</td> <td>約3,720㎡</td> </tr> </tbody> </table>	種類	延長	幅	面積	アスファルト舗装	約930m	4.0m	約3,720㎡	<p>1) 切土工等又は既存の工作物の除去に係る建設副産物 対象事業により発生する廃棄物の量は下表のように推計されます。なお、建設汚泥は建設発生土に含まれています。</p> <p style="text-align: center;">廃棄物等の予測結果</p> <table border="1" data-bbox="1080 1465 1920 1864"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>種類</th> <th>工事等に伴い発生する量</th> <th>事業区域内での利用量</th> <th>事業区域外に搬出する量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">建設副産物</td> <td>建設発生土</td> <td>約101.6万m³</td> <td>約14.3万m³ (盛土材に利用)</td> <td>約87.3万m³</td> </tr> <tr> <td>アスファルト・コンクリート塊</td> <td>約188m³</td> <td>事業区域外に搬出後、再生処理して側道の舗装及び路体材等に利用する。</td> <td>約188m³</td> </tr> <tr> <td>建設発生木材</td> <td>コンクリート型枠材</td> <td>約360m³</td> <td>事業区域外に搬出後、再生処理して再生木質ボード等に利用する。</td> <td>約360m³</td> </tr> </tbody> </table>	区分	種類	工事等に伴い発生する量	事業区域内での利用量	事業区域外に搬出する量	建設副産物	建設発生土	約101.6万m ³	約14.3万m ³ (盛土材に利用)	約87.3万m ³	アスファルト・コンクリート塊	約188m ³	事業区域外に搬出後、再生処理して側道の舗装及び路体材等に利用する。	約188m ³	建設発生木材	コンクリート型枠材	約360m ³	事業区域外に搬出後、再生処理して再生木質ボード等に利用する。	約360m ³	<p>1) 切土工等又は既存の工作物の除去に係る建設副産物</p> <p>(1) 建設発生土 環境保全措置として、発生量の抑制を考えた計画設計、泥水・安定液を使用しない工法の選定、工事間流用の促進、民間受入地等での有効利用、構造物の基礎材・緑化樹木・マルチング材・緑化基礎材等としての事業内利用、個別指定・再生利用認定制度の活用を実施します。当事業区域外へ搬出される建設発生土は約87万m³と予測され、この建設発生土については、周辺地域に計画されている他道路事業等への流用を図ります。よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。</p> <p>(2) アスファルト・コンクリート塊 環境保全措置として、再資源化施設への搬入等による他事業等での利用、構造物の基礎材・緑化樹木・マルチング材・緑化基礎材等としての事業内利用、個別指定・再生利用認定制度の活用を実施します。よって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲で、回避又は低減が図られると評価します。</p> <p>(3) コンクリート型枠材 環境保全措置として、工事間流用の促進を図ります。よって、環境への影響は、事業者の実行可能な範囲で回避又は低減が図られると評価します。</p>
種類	延長	幅	面積																											
アスファルト舗装	約930m	4.0m	約3,720㎡																											
区分	種類	工事等に伴い発生する量	事業区域内での利用量	事業区域外に搬出する量																										
建設副産物	建設発生土	約101.6万m ³	約14.3万m ³ (盛土材に利用)	約87.3万m ³																										
	アスファルト・コンクリート塊	約188m ³	事業区域外に搬出後、再生処理して側道の舗装及び路体材等に利用する。	約188m ³																										
建設発生木材	コンクリート型枠材	約360m ³	事業区域外に搬出後、再生処理して再生木質ボード等に利用する。	約360m ³																										

その他の環境への配慮事項

- 計画路線周辺は、自然環境豊かな地域であるとともに重要な野生動植物が確認されていることから、計画路線の構造の詳細及び施工計画を検討するにあたって、さらに地形の改変を最小限にする等により自然環境の保全を図ります。
- 工事中に重要な野生動植物を新たに確認した場合には、必要に応じて専門家等の意見聴取及び、現地調査を実施した上で、これらの生息・生育環境に対する影響が最小限になるよう適切な保全措置の実施を検討します。
- コウモリ類について重要な種の生息に関する情報が得られた場合は、生息適地等に留意しながら、必要に応じて改変箇所について工事前に生息確認調査を行い、生息状況を把握します。
- 事後調査として取り上げなかったフクロウの繁殖把握については、営巣可能性地域のトンネル工事実施前に、改変箇所における営巣木の有無の確認調査を実施し、繁殖阻害への影響に留意します。
- トンネル工部においては、地下水を中心とした健全な水循環の確保の観点から、工事の実施までに詳細なボーリング調査等を実施し、地下水及び地質の状況を把握したうえで、トンネル工部の湧水防止対策等を検討し、その上で、工事実施中にトンネル工部の地下水位及びトンネル上部の表流水の状況についてモニタリング調査を実施しながら、その結果を踏まえ、必要に応じてトンネル工部の地下水位及びトンネル上部の水環境の保全のために必要な措置を講じます。
- 河川工事においては、切り回し等の工法により魚類の捕獲放流を実施する場合には、特定外来種であるブルーギル、ブラックバスについては再放流しない等、生態系の保全に配慮します。
- 道路工事に伴うセメント使用による高 pH 排水等が周辺環境に影響を与えられられる場合には、工事施工ヤードに沈砂池若しくは調整池等を設けることにより、pH 調節後に排水すること等によって環境影響の低減を実施します。
- トンネル掘削土から重金属が検出されることが考えられる場合には、土壌汚染対策法に準じて適切な対応をとることにより環境影響の低減を実施します。
- トンネル湧水等に係る排水の有効利用として、農業用水、生態系保全のための導水等が考えられますが、湧水水質の状況、関係機関等との調整が必要となるため、保全措置としては選定していません。工事前調査等の結果によっては、必要に応じて排水等の有効利用について検討します。
- 環境に配慮した事業実施の一環として、関係機関、地域住民と連携、協働等の調整のもと、ブルーギル、ブラックバス、ヌートリア等の特定外来種の駆除等による地域特有の生態系の保全、動植物の積極的な保護、生息・生育環境の創出に向けた活動に努めます。

事後調査

環境要素	事後調査を行うこととした理由	事後調査の項目及び手法	環境影響の程度が著しいことが明らかになった場合の対応の方針																									
動物	<p>計画路線及びその周辺におけるオオタカの繁殖可能性について不確実性が伴うため、事後調査を実施します。</p> <p>また、「トンネル掘削・トンネルの存在による水環境（地下水）の変化の最小化」については、地下水の変化に対する保全対象種の生息状況の変化について不確実性が伴うため、事後調査を実施します。</p>	<p>事後調査の概要を以下に示します。</p> <p style="text-align: center;">事後調査（動物）概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象種</th> <th>調査する情報</th> <th>調査手法</th> <th>調査地点</th> <th>調査時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オオタカ</td> <td>繁殖状況</td> <td>現地確認</td> <td>営巣地周辺</td> <td>工事中</td> </tr> <tr> <td>イシガメ、トウカイヨシノボリ</td> <td>生息状況</td> <td>現地確認</td> <td>イシガメ、トウカイヨシノボリが生息する池</td> <td>生活史、生息特性に応じて設定</td> </tr> <tr> <td>水環境</td> <td>水環境の変化</td> <td>モニタリング</td> <td>生息地及び周辺地域</td> <td>トンネル掘削開始前から工事中、完成後</td> </tr> </tbody> </table>	対象種	調査する情報	調査手法	調査地点	調査時期	オオタカ	繁殖状況	現地確認	営巣地周辺	工事中	イシガメ、トウカイヨシノボリ	生息状況	現地確認	イシガメ、トウカイヨシノボリが生息する池	生活史、生息特性に応じて設定	水環境	水環境の変化	モニタリング	生息地及び周辺地域	トンネル掘削開始前から工事中、完成後	<p>本事業に起因した、事前に予測し得ない環境上の著しい影響が生じた場合は、事業者が関係機関と協議し、専門家等の意見及び指導を得ながら、必要に応じて適切な措置を講じます。</p> <p style="text-align: center;">事後調査の結果の公表の方法</p> <p>事後調査の結果については、事業者において公表します。</p>					
対象種	調査する情報	調査手法	調査地点	調査時期																								
オオタカ	繁殖状況	現地確認	営巣地周辺	工事中																								
イシガメ、トウカイヨシノボリ	生息状況	現地確認	イシガメ、トウカイヨシノボリが生息する池	生活史、生息特性に応じて設定																								
水環境	水環境の変化	モニタリング	生息地及び周辺地域	トンネル掘削開始前から工事中、完成後																								
植物	<p>「トンネル掘削・トンネルの存在による水環境（地下水）の変化の最小化」については、地下水の変化に対する保全対象種の生育状況の変化について不確実性が伴うため、事後調査を実施します。</p> <p>オグラコウホネの保全措置として、代替水源を確保する場合は、保全措置の効果が不確実性が伴うため、事後調査を実施します</p>	<p>事後調査の概要を以下に示します。</p> <p style="text-align: center;">事後調査（植物）の概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象種</th> <th>調査する情報</th> <th>調査手法</th> <th>調査地点</th> <th>調査時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オグラコウホネ</td> <td>生育状況</td> <td>現地確認</td> <td>オグラコウホネが生育する水域</td> <td>生活史、生育特性に応じて設定</td> </tr> <tr> <td>水環境</td> <td>水環境の変化</td> <td>モニタリング</td> <td>オグラコウホネの生育地及び周辺地域</td> <td>トンネル掘削開始前から工事中、完成後</td> </tr> <tr> <td>代替水源の確保</td> <td>生育地に流入する水量・水質</td> <td>モニタリング</td> <td>オグラコウホネの生育地</td> <td>代替水源供給時</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 代替水源の供給水源については、事前に水質を対比し、湧水供給経路を含めて専門家等の意見を聴取し検討します。</p>	対象種	調査する情報	調査手法	調査地点	調査時期	オグラコウホネ	生育状況	現地確認	オグラコウホネが生育する水域	生活史、生育特性に応じて設定	水環境	水環境の変化	モニタリング	オグラコウホネの生育地及び周辺地域	トンネル掘削開始前から工事中、完成後	代替水源の確保	生育地に流入する水量・水質	モニタリング	オグラコウホネの生育地	代替水源供給時	<p>本事業に起因した、事前に予測し得ない環境上の著しい影響が生じた場合は、事業者が関係機関と協議し、専門家等の意見及び指導を得ながら、必要に応じて適切な措置を講じます。</p> <p style="text-align: center;">事後調査の結果の公表の方法</p> <p>事後調査の結果については、事業者において公表します。</p>					
対象種	調査する情報	調査手法	調査地点	調査時期																								
オグラコウホネ	生育状況	現地確認	オグラコウホネが生育する水域	生活史、生育特性に応じて設定																								
水環境	水環境の変化	モニタリング	オグラコウホネの生育地及び周辺地域	トンネル掘削開始前から工事中、完成後																								
代替水源の確保	生育地に流入する水量・水質	モニタリング	オグラコウホネの生育地	代替水源供給時																								
生態系	<p>計画路線及びその周辺におけるオオタカの繁殖可能性について不確実性が伴うため、事後調査を実施します。</p> <p>また、「トンネル掘削・トンネルの存在による水環境（地下水）の変化の最小化」については、地下水の変化に対する保全対象種の生育状況の変化について不確実性が伴うため、事後調査を実施します。</p> <p>オグラコウホネの保全措置として、代替水源を確保する場合は、保全措置の効果が不確実性が伴うため、事後調査を実施します。</p>	<p>事後調査の概要を以下に示します。</p> <p style="text-align: center;">事後調査（生態系）の概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象種</th> <th>調査する情報</th> <th>調査手法</th> <th>調査地点</th> <th>調査時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オオタカ</td> <td>繁殖状況</td> <td>現地確認</td> <td>営巣地周辺</td> <td>工事中</td> </tr> <tr> <td>オグラコウホネ</td> <td>生育状況</td> <td>現地確認</td> <td>オグラコウホネが生育する水域</td> <td>生活史、生育特性に応じて設定</td> </tr> <tr> <td>水環境</td> <td>水環境の変化</td> <td>モニタリング</td> <td>オグラコウホネの生育地及び周辺地域</td> <td>トンネル掘削開始前から工事中、完成後</td> </tr> <tr> <td>代替水源の確保</td> <td>生育地に流入する水量・水質</td> <td>モニタリング</td> <td>オグラコウホネの生育地</td> <td>代替水源供給時</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 代替水源の供給水源については、事前に水質を対比し、湧水供給経路を含めて専門家等の意見を聴取し検討します。</p>	対象種	調査する情報	調査手法	調査地点	調査時期	オオタカ	繁殖状況	現地確認	営巣地周辺	工事中	オグラコウホネ	生育状況	現地確認	オグラコウホネが生育する水域	生活史、生育特性に応じて設定	水環境	水環境の変化	モニタリング	オグラコウホネの生育地及び周辺地域	トンネル掘削開始前から工事中、完成後	代替水源の確保	生育地に流入する水量・水質	モニタリング	オグラコウホネの生育地	代替水源供給時	<p>本事業に起因した、事前に予測し得ない環境上の著しい影響が生じた場合は、事業者が関係機関と協議し、専門家等の意見及び指導を得ながら、必要に応じて適切な措置を講じます。</p> <p style="text-align: center;">事後調査の結果の公表の方法</p> <p>事後調査の結果については、事業者において公表します。</p>
対象種	調査する情報	調査手法	調査地点	調査時期																								
オオタカ	繁殖状況	現地確認	営巣地周辺	工事中																								
オグラコウホネ	生育状況	現地確認	オグラコウホネが生育する水域	生活史、生育特性に応じて設定																								
水環境	水環境の変化	モニタリング	オグラコウホネの生育地及び周辺地域	トンネル掘削開始前から工事中、完成後																								
代替水源の確保	生育地に流入する水量・水質	モニタリング	オグラコウホネの生育地	代替水源供給時																								